

根室市統計書

平成 12 年度

根 室 市

市 民 憲 章

わたしたちは、太平洋とオホーツク海に望む日本の東、白鳥の群れとぶ美しい自然のなかに生きる根室市民です。

わたしたちは、たくましく開拓精神とゆたかな北方文化をうけつぎ、更に理想の郷土をきざくため、開基百年に当たりこの憲章を定めてあすへの誓いといたします。

1. 郷土を愛し、美しいまちをつくりまします。
1. 健康で働き、豊かなまちをつくりまします。
1. 教養をたかめ、文化のまちをつくりまします。
1. きまりを守り、住みよいまちをつくりまします。
1. 生活を楽しめ、明るいまちをつくりまします。
1. 北方領土の復帰をはかり、平和なまちをつくりまします。

— 昭和43年 8月 1日 制定 —

市 章

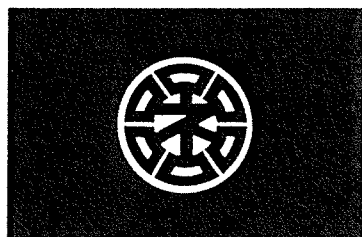


大正14年2月13日に制定されたものを市制施行後も引き続いて市章としました。

カタカナの「ロ」字6個を円形において「ムロ」を表し、中央の「ネ」字の端と連携をとって「ネムロ」と表したものです。

— 昭和32年 8月 1日 制定 —

市 旗



市旗は、市章を基調として、地色を濃紺にし、オホーツク海と太平洋に囲まれた水産都市根室を、市章を囲む白は、ホーツク海特有の流氷を、市章の赤は、光輝く未来への発展をそれぞれ表したものです。

— 昭和43年 8月 1日 制定 —

根室市のシンボル

根室市の花	ユキワリコザクラ
根室市の木	千 島 桜
根室市の鳥	白 鳥
根室市のスポーツ	卓 球

(健康で美しい根室市をつくるため、根室市開基100年記念事業の一環として制定)

— 昭和44年 4月 1日 制定 —

は し が き

平成12年度版根室市統計書をここに刊行いたします。

この統計書は、根室市の人口及び産業・経済・教育・文化などの各分野にわたる基本的な統計資料を、総合的に収録したものであります。

近年、急速に情報化が進展すると同時に、多種多様化された社会情勢のなかで一層統計への関心が高まっていることから、この統計書が市勢の現状と発展の推移を明らかにし、豊かな街づくりのため、今後の社会情勢を展望する行政資料として市民のみなさまをはじめ、より多くの方々に広く活用していただければ幸いです。

編集にあたっては、利用しやすい統計書としてご愛用いただけるよう努力しましたが、今後ともみなさまのご意見ご指導をいただき、その充実に努めてまいりたいと存じます。

最後に本書の刊行にあたり、貴重な統計資料の提供にご協力をいただきました関係機関及び調査員に対しまして厚くお礼申し上げますとともに、今後ともより一層のご指導ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成13年3月

根 室 市 長 藤 原 弘

凡 例

1. 本書は、最近5ヵ年間の統計資料を原則として市勢の推移がわかるように収録した。なお、一部必要と思われる統計資料については、それ以前にさかのぼって掲載した。
2. 統計表中の「時」のおさえ方について、特に、ことわりのない限り以下による。
年 次 …………… 暦 年（1月～ 12月）
年 度 …………… 会計年度（4月～翌年3月）
3. 資料の出所名は、統計表下部右端に掲げた。
4. 統計表中説明を要するものについては、統計表下部左端に注脚した。
5. 単位については、統計表上部右端に掲げた。
6. 統計表は、根室市を区域としているが、資料によっては出所機関の管轄区域によったものもありその旨脚注した。
7. 統計数値の単位未満の数値及び比率等は、四捨五入を原則としているので、合計の数値と内訳の累計が一致しないこともある。
8. 統計表中で使用した符号は下記による。
「—」該当する数値がないもの
「…」不詳等、数字が得られないもの
「x」統計法第14条の規定により公表できないもの
「△」減少したもの
「0」数値が記載単位未満のもの
9. 統計表中の概数とあるものは後日訂正されることがある。

市 民 生 活

(平成11年度)

<p>世帯・人口</p>  <p>世帯 13,195 世帯 人口 34,183 人 1世帯に 2.6 人 (平成11年12月末現在)</p>	<p>人口密度</p>  <p>1 km² あたり 66.7 人</p>	<p>出 生</p>  <p>年 256 人 1日に 0.7 人</p>	<p>死 亡</p>  <p>年 322 人 1日に 0.9 人</p>	<p>結 婚</p>  <p>年 200 組 1日に 0.5 組</p>
<p>離 婚</p>  <p>年 82 組 1日に 0.2 組</p>	<p>転入・転出</p>  <p>転入 年に 1,211 人 転出 年に 1,634 人</p>	<p>0～14才人口</p>  <p>総 数 5,244 人 総人口の 15.4 % (平成11年12月末現在)</p>	<p>15～64才人口</p>  <p>総 数 23,150 人 総人口の 67.7 % (平成11年12月末現在)</p>	<p>65才人口</p>  <p>総 数 5,789 人 総人口の 16.9 % (平成11年12月末現在)</p>
<p>医者・歯科医師</p>  <p>医 師 32 人 市民1,068人に 1 人 歯科医師 15 人 市民2,279人に 1 人</p>	<p>小・中学校</p>  <p>小学校教員 173 人 児 童 2,225 人 中学校教員 124 人 生 徒 1,200 人</p>	<p>上 水 道</p>  <p>総給水量 3,310,376 m³ 1世帯あたり 250.9 m³</p>	<p>ゴミ収集</p>  <p>年間処理量 30,154 t 1世帯あたり 2.3 t</p>	<p>火 災</p>  <p>年 16 件 22.8日に 1 件</p>
<p>救急出動</p>  <p>年 間 809 件 1日あたり 2.2 回</p>	<p>犯 罪</p>  <p>年 間 283 件 1日あたり 0.8 件</p>	<p>乗用自動車</p>  <p>13,719 台 市民2.5人に 1 台 1世帯あたり 1.0 台</p>	<p>交通事故</p>  <p>年 99 件 3.7日に 1 件</p>	<p>た ば こ</p>  <p>年消費量 135,340千本 年市民1人あたり 3,959 本 ※卸売店から小売店への売渡し本数</p>
<p>お 酒</p>  <p>年消費量 2,063 ㎏ 市民1人あたり 60.4 ㎏</p>	<p>図 書 館</p>  <p>図書蔵書数 137,589冊 年図書貸出総数 165,244冊 市民1人あたり 4.8冊</p>	<p>市の予算</p>  <p>総 額 17,885,000千円 1世帯あたり 1,355千円 1人あたり 523千円 ※平成11年度当初予算額</p>	<p>市 税</p>  <p>総 額 3,088,488千円 1世帯あたり 234千円 1人あたり 90千円</p>	<p>市職員数</p>  <p>464人 市民74人に 1 人 ※病院・消防職員を除く</p>

目 次

第1編 地勢・気象

1 位置及び面積	2
2 地目別面積	2
3 河川	2
4 湖沼	2
5 気象状況	3
6 最近5カ年間の気象(季節)状況	3

第2編 人 口

1 住民基本台帳	
① 世帯数及び人口の推移	5
② 世帯数及び人口の月別推移	6
③ 人口動態	6
④ 婚姻・離婚届出件数	6
⑤ 町別世帯数及び人口	7
⑥ 全道市別世帯数及び人口	8
⑦ 根室支庁管内市町別世帯数及び人口	9
2 国勢調査	
① 世帯数及び人口	9
② 町別世帯数及び人口	10
③ D I D (人口集中地区)人口及び面積	11
④ 年齢(5歳級)別男女別人口	11
⑤ 産業別就業人口及び構成比	12
⑥ 根室支庁管内市町別世帯数及び人口	12
⑦ 全道市別世帯数及び人口	13

第3編 産 業 ・ 経 済

1 事業所の推移	15
2 農業の推移	
① 北海道農業基本調査及び農業センサス結果	
(7) 専業・兼業別経営形態別農家数	15
(f) 兼業種類別農家数	15
(9) 経営耕地面積規模別農家数	16
(i) 農用地等面積	16
(o) 農業従事者	16
(h) 家畜の飼養農家数及び頭羽数	16
② 北海道農林水産統計結果	
(7) 作物作付面積及び収穫量	17
(f) 農業粗生産額	17
3 漁業の推移	
① 漁業センサスの結果	
(7) 経営組織別経営体数	18
(f) 漁船隻数及び最盛期海上作業従事者数	18
② 魚種別生産高	19
③ 水産製品別生産高	20
4 工業の推移	21
5 商業の推移	21
(1) 商業の内飲食店の推移	21
6 全道市別の工業及び商業(卸+小売)	22
7 金 融	
① 市内の金融機関	23
② 銀行、農協、漁協の預金と資金残高	23
③ 郵便貯金と郵便為替貯金	23
④ 簡易保険状況	23
⑤ 根室市中小企業振興資金貸付状況	24

8 外国貿易船入港隻数と貿易額	24
9 季節労働者の推移	24
10 来根観光客の推移	24
11 消費生活	
① 酒類の販売数量	25
② 消費生活相談件数	25
③ 市民相談及び法律相談	26
④ たばこ売り渡し状況	26
12 市民経済計算結果	
① 経済活動別市総生産	27
② 経済活動別要素所得(純生産)	28
③ 市民所得(分配)	29
④ 経済活動別市内総生産及び要素所得	30

第4編 教育・文化

1 学校基本調査結果	
① 幼稚園の概況	
(7) 園数、学級数、教員数、園児数	36
(f) 男女別、年齢別園児数	36
② 小学校の概況	
(7) 学校数、学級数、教員数、職員数、児童数	36
(f) 学年別児童数	36
③ 中学校の概況	
(7) 学校数、学級数、教員数、職員数、生徒数	37
(f) 学年別生徒数	37
④ 高等学校の概況	
(7) 学校数、教員数、職員数、生徒数	37
(f) 学年別生徒数	37
2 社会教育施設利用状況	
① 図書館利用状況	38
② 勤労青少年ホーム利用状況	38
③ 総合文化会館利用状況	38
④ 公民館利用状況	38
⑤ 児童会館利用状況	39
⑥ 留守家庭児童会利用状況	39
3 社会体育施設利用状況	
① 青少年センター利用状況	40
② 温水プール利用状況	40
4 テレビの受信契約数	40
5 児童生徒の発育状況	
① 身長	41
② 体重	41
③ 胸囲	41
④ 座高	41

第5編 保 健 衛 生

1 医療施設数	43
2 医療従事者数	43
3 病床数	43
4 患者数	43
5 死因別死亡者数	44
6 法定伝染病発生数	44
7 市立根室病院の状況	44
8 火葬状況	45
9 し尿処理状況	45
10 ごみ処理状況	45

11 公害苦情件数	45
12 水質測定結果（CODの年平均値）	46
13 環境騒音測定結果	46

第6編 労働・社会福祉

1 一般職業紹介状況	48
2 生活保護状況	49
3 各種資金貸付状況	49
4 老人福祉センター利用状況	
① 老人福祉センター	50
② 第2老人福祉センター	50
5 老人クラブ組織状況	50
6 保育所の状況	
① 常設市立保育所	51
② へき地季節保育所	51
7 身体障害者（児）手帳交付状況	52
8 知的障害者（児）把握数の状況	52
9 国民健康保険の状況	
① 被保険者の推移	53
② 入院、入院外等の費用状況	53
③ その他の保険給付状況	53
10 国民年金の状況	
① 国民年金加入状況	54
② 国民年金検認状況	54
③ 国民年金受給者数及び年金総額	54

第7編 土木・建築・住宅

1 市内道路状況	56
2 橋梁の状況	56
3 市営住宅管理戸数	57
4 道営住宅管理戸数	57
5 建築確認申請件数	57

第8編 運輸・通信・港湾

1 車種別自動車保有台数	59
2 JR市内各駅の乗客数	59
3 郵便物処理状況	59
4 電話加入数及び公衆電話設置数	60
5 バス路線別利用人員	60
6 根室港（根室港区・花咲港区）の状況	
① 入港船舶	61
② 輸移出入貨物	61

第9編 電気・上下水道

1 電灯及び電力の状況	
① 電灯状況	
(ア) 契約口数	63
(イ) 使用電力量	63
② 電力状況	
(ア) 契約口数	63
(イ) 使用電力量	63
③ その他の電力状況	64
2 上水道の状況	
① 上水道普及状況	64
② 用途別給水件数	65
③ 配水状況	66

3 下水道の状況	
① 下水道計画	66
② 下水道施設の状況	66

第10編 警察・消防

1 刑法犯発生検挙数	68
2 交通事故発生件数	68
3 月別交通事故発生件数	68
4 時間別交通事故発生件数	69
5 年齢別交通事故発生件数	69
6 原因別交通事故発生件数	69
7 事故類型別件数	69
8 市民交通共済加入状況	69
9 非行少年罪種別検挙補導状況	70
10 不良行為少年の行為別補導状況	70
11 消防職員数	71
12 消防団員数	71
13 火災発生件数	71
14 原因別火災状況	71
15 救急出動件数	72
16 災害の発生と被害状況	73

第11編 行 財 政

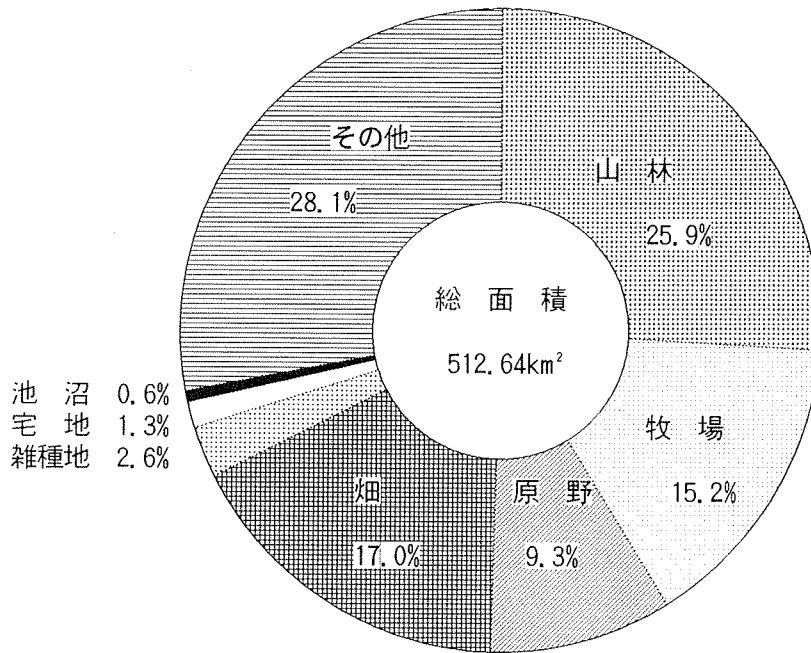
1 歳入予算及び決算	
① 一般会計	77
② 特別会計	77
③ 企業会計	78
2 歳出予算及び決算	
① 一般会計	78
② 特別会計	79
③ 企業会計	79
3 市税収納状況	80
4 選挙	
① 選挙人名簿登録状況	81
② 投票区別登録者数	81
③ 各選挙の投票状況	82
5 議 会	
① 市議会開会日数及び提案件数	82
② 歴代市議会議長	83
③ 歴代市議会副議長	83
④ 市議会の組織及び構成	
(ア) 議員定数・任期等	83
(イ) 市議会議員構成	83
⑤ 歴代市長	84
⑥ 歴代助役	84
⑦ 歴代収入役	84
⑧ 市職員数	84
6 行政組織図	85

資 料

根室市のあゆみ	87
北方領土返還運動のあゆみ	92

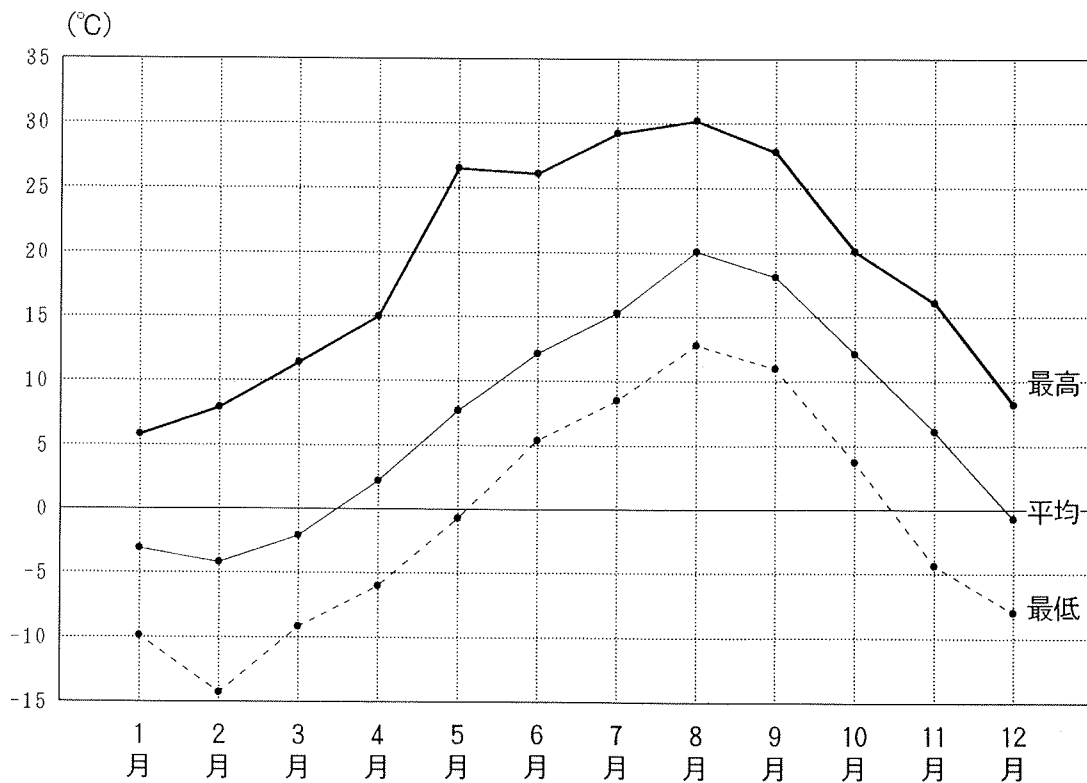
第 1 編 地 勢 ・ 気 象

地目別面積（平成12年 1 月 1 日現在）



気象状況

平均気温、最高気温、最低気温（平成11年）



1. 位置及び面積

位 置		広 ぼ う		面 積
東 経	北 緯	東 西	南 北	
東 146° 26' 28"	南 43° 9' 22"	100.55 km	54.71 km	512.64 km ²
西 145° 11' 59"	北 43° 38' 55"			

※面積は平成12年10月1日現在の建設省国土地理院調。(平成13年2月公表)

※面積は歯舞諸島の面積(99.94 km²)を含む。

※風蓮湖は水面が境界未定のため、面積には含まれない。

2. 地目別面積

各年1月1日現在 単位: km²

年 次	総 数	畑	宅 地	池 沼	山 林	原 野	牧 場	雑種地	その他
平成8年	512.62	35.72	5.92	3.03	141.20	56.66	124.24	16.49	129.36
9	512.62	35.64	6.09	3.03	141.20	56.53	123.86	16.68	129.59
10	512.62	35.47	6.12	3.03	141.17	56.64	123.68	16.70	129.81
11	512.64	35.47	6.14	3.03	141.14	56.12	124.10	16.72	129.92
12	512.64	87.26	6.68	3.03	132.94	47.39	78.10	13.46	143.78

※地目別面積は『固定資産の価格等概要調書』による。

資料 税務課

歯舞諸島の地目は不明のため便宜その他に含めた。(99.94km²)

3. 河 川

河 川 名	場 所	流 域 面 積	流 路 延 長
		km ²	km
別 当 賀 川	別 当 賀	103.8	40.6
ネムロベツ川	根 室	1.9	2.5
恋 問 川	根 室	1.6	2.2
ハ ッ タ リ 川	根 室	8.2	4.0
サンコタン川	サンコタン	3.9	3.6
オンネップ川	オンネップ	3.9	3.4
コタンケシ川	コタンケシ	7.4	5.1
ノッカマップ川	ノッカマップ	10.1	4.6
オンネベツ川	落 石	41.2	18.4
厚 床 川	厚 床	11.6	6.8
ホロモシリ川	幌 茂 尻	5.5	3.5
第1トウバイ川	東 梅	9.6	7.1
第2トウバイ川	東 梅	6.9	5.0
ホロニタイ川	落 石	14.2	5.0
風 蓮 川	槍 昔	571.6	82.5

資料 都市整備課『北海道河川一覧』

4. 湖 沼

湖 沼 名	場 所	面 積	湖 沼 名	場 所	面 積
		km ²			km ²
風 蓮 湖	川 口	57.50	タ ン ネ ト ー	牧 の 内	0.23
長 節 湖	長 節	0.41	南 部 沼	桂 木	0.05
温 根 沼	温 根 沼	5.68	ト ー サ ム ポ ロ 沼	温 根 元	0.25
オ ン ネ ト ー	牧 の 内	0.47	ヒ キ ウ ス 沼	双 沖	0.10

※ヒキウス沼以外は、国土地理院(50年国土数値情報)による。

資料 都市整備課

5. 気 象 状 況

年 次	気 温			平均湿度	降水総量	降雪総量	平均風速	有感地震 回 数
	平 均	最 高 (極値)	最 低 (極値)					
	℃	℃	℃	%	mm	cm	m	回
平成7年	6.7	27.2	-12.5	80	1,014.5	160	5.4	62
8	5.8	27.3	-15.0	78	995.5	142	5.3	25
9	6.3	28.1	-9.9	79	1,185.0	97	5.2	23
10	6.1	29.5	-14.7	80	1,314.5	52	5.6	18
11	7.0	30.2	-14.3	78	996.5	140	5.4	18
11年1月	-3.1	5.8	-9.9	69	25.5	19	6.4	1
2	-4.2	7.9	-14.3	71	9.5	30	5.6	2
3	-2.1	11.4	-9.2	74	39.0	45	5.9	1
4	2.2	15.0	-6.0	85	41.0	8	5.0	1
5	7.7	26.5	-0.7	80	137.0	—	5.7	3
6	12.1	26.1	5.4	85	56.5	—	4.5	3
7	15.3	29.2	8.5	91	227.0	—	4.0	2
8	20.1	30.2	12.8	88	68.0	—	4.6	1
9	18.1	27.8	11.0	80	84.0	—	4.9	2
10	12.1	20.1	3.7	74	134.0	—	6.2	1
11	6.1	16.1	-4.4	67	110.5	0	5.8	—
12	-0.7	8.2	-8.0	70	64.5	11	6.0	1

※降雪の深さの年合計は、寒候期(前年秋から当年春まで)の値であり、月の合計は当年の値である。

資料 根室測候所

6. 最近5カ年間の気象(季節)状況

年 次	平均気温 0℃未満		霜		雪	
	初 日	終 日	初 日	終 日	初 日	終 日
平 年 値	一月一日	一月一日	10月21日	5月13日	11月9日	5月1日
平成7年	11月15日	4月13日	11月5日	4月21日	11月13日	4月20日
8	12月9日	4月13日	11月6日	5月2日	11月27日	5月16日
9	11月13日	3月28日	10月27日	4月21日	10月27日	5月8日
10	12月2日	4月2日	11月10日	4月27日	11月9日	4月15日
11	11月19日	4月29日	11月7日	4月22日	11月12日	4月28日

年 次	積 雪		港 内 結 氷		流 氷	
	初 日	終 日	初 日	終 日	初 日	終 日
平 年 値	11月24日	4月19日	12月18日	3月26日	2月9日	4月2日
平成7年	11月15日	4月20日	廃 止	—	2月22日	3月19日
8	12月8日	5月16日	—	—	2月10日	3月24日
9	12月8日	4月25日	—	—	2月3日	3月26日
10	12月3日	4月11日	—	—	2月11日	3月27日
11	11月23日	4月9日	—	—	2月14日	4月23日

※流水を除き、初日は前年の月日。

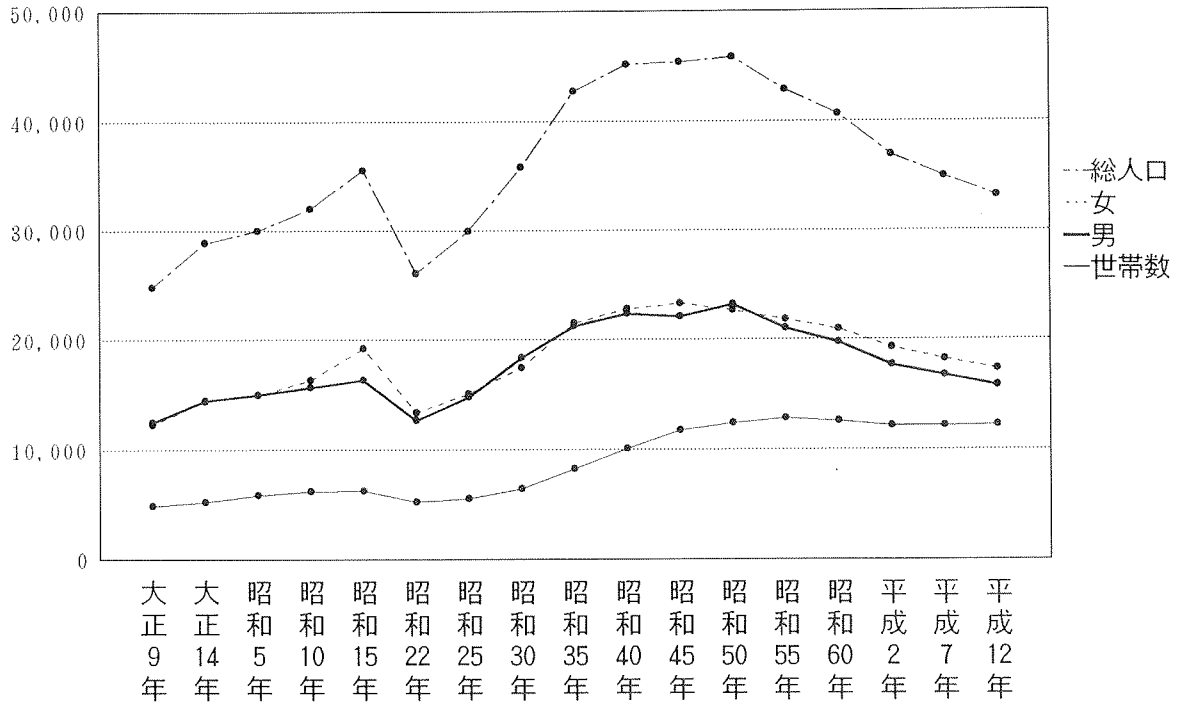
資料 根室測候所

第 2 編 人 口

国勢調査 (平成12年10月1日現在)

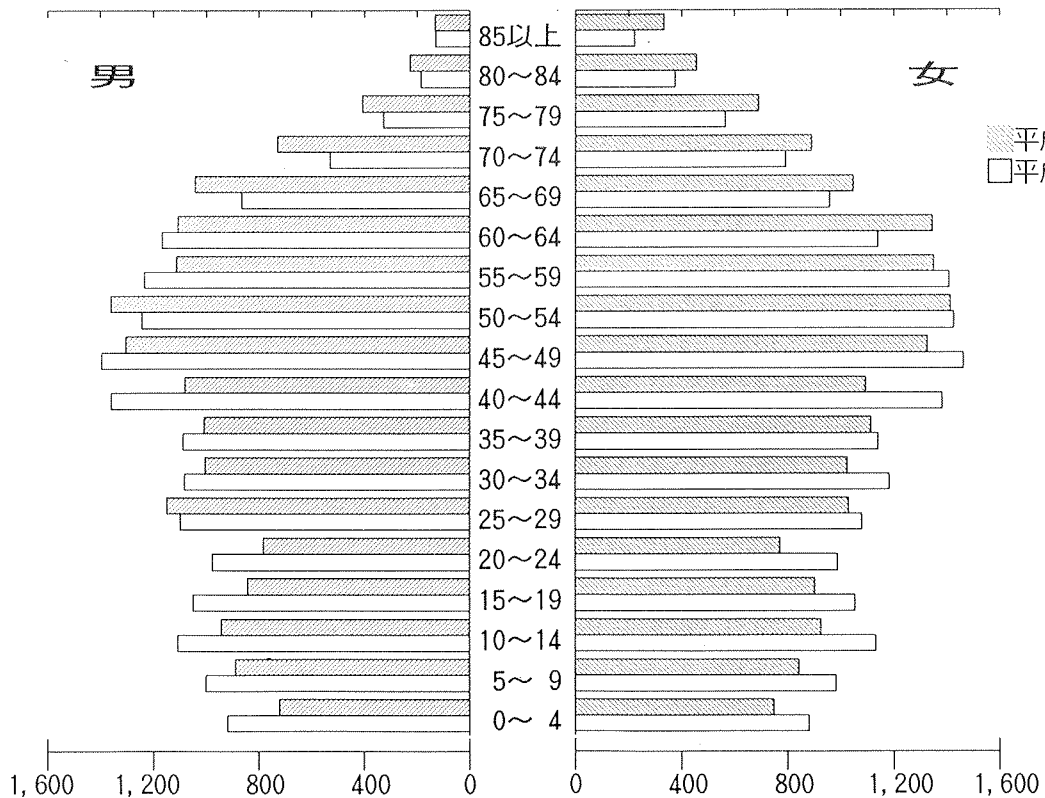
・ 総人口、男女別人口、世帯数

(単位：人、世帯)



・ 年齢（5階級）別男女別人口

(単位：人)



1. 住民基本台帳

① 世帯数及び人口の推移

各年12月31日現在

年次	世帯数	人口		
		総数	男	女
昭和 32 年 (市政施行8月1日)	7,159	36,813	18,459	18,354
33	7,499	37,611	18,686	18,925
34	8,169	39,629	19,749	19,880
35	8,856	41,569	20,758	20,811
36	9,116	43,307	21,644	21,663
37	9,565	44,917	22,539	22,378
38	10,085	46,751	23,434	23,317
39	10,516	48,629	24,408	24,221
40	10,703	49,446	24,810	24,636
41	10,868	49,896	24,957	24,939
42	10,794	49,641	24,739	24,902
43	10,759	49,892	24,825	25,067
44	12,048	47,696	23,537	24,159
45	12,738	45,172	22,086	23,086
46	12,674	44,515	21,756	22,759
47	12,844	44,707	21,845	22,862
48	12,986	44,856	22,002	22,854
49	13,181	44,985	22,084	22,901
50	13,237	44,763	21,961	22,802
51	13,336	44,688	21,935	22,753
52	13,368	44,291	21,749	22,542
53	13,386	44,073	21,593	22,480
54	13,412	43,766	21,461	22,305
55	13,361	43,449	21,311	22,138
56	13,345	43,133	21,158	21,975
57	13,305	42,549	20,840	21,709
58	13,388	42,266	20,717	21,549
59	13,444	41,814	20,466	21,348
60	13,419	41,317	20,119	21,198
61	13,331	40,444	19,669	20,775
62	13,214	39,541	19,161	20,380
63	13,135	39,010	18,885	20,125
平成 元 年	13,095	38,335	18,485	19,850
2	13,088	37,856	18,251	19,605
3	13,020	37,250	17,908	19,342
4	13,026	36,799	17,698	19,101
5	13,071	36,447	17,513	18,934
6	13,059	36,041	17,316	18,725
7	13,061	35,560	17,117	18,443
8	13,074	35,217	16,930	18,287
9	13,069	34,835	16,778	18,057
10	13,163	34,534	16,620	17,914
11	13,195	34,183	16,429	17,754
12	13,239	33,859	16,250	17,609

資料 市民環境課

② 世帯数及び人口の月別推移

各月末日現在

月 別	世 帯 数	人 口		
		総 数	男	女
平成12年 1月	13,219	34,171	16,419	17,752
2	13,212	34,148	16,398	17,750
3	13,031	33,686	16,133	17,553
4	13,216	33,923	16,288	17,635
5	13,220	33,907	16,278	17,629
6	13,238	33,933	16,300	17,633
7	13,246	33,952	16,301	17,651
8	13,230	33,921	16,287	17,634
9	13,232	33,902	16,278	17,624
10	13,237	33,908	16,279	17,629
11	13,240	33,884	16,264	17,620
12	13,239	33,859	16,250	17,609

資料 市民環境課

③ 人 口 動 態

年 度	自 然 動 態			社 会 動 態			そ の 他		
	出生児 数	死亡者 数	自 然 増加数	転入者 数	転出者 数	増減差	増加数	減少数	増減差
平成7年度	351	291	60	1,316	1,745	△ 429	7	2	5
8	345	306	39	1,301	1,723	△ 422	17	5	12
9	324	274	50	1,237	1,649	△ 412	6	7	△ 1
10	321	280	41	1,241	1,527	△ 286	11	7	4
11	256	322	△ 66	1,211	1,634	△ 423	9	2	7

資料 市民環境課

④ 婚 姻、離 婚 届 出 件 数

年 度	婚 姻	離 婚
平成7年度	223	65
8	224	86
9	189	80
10	203	72
11	200	82

資料 市民環境課

⑤ 町別世帯数及び人口

平成12年12月31日現在

町名	世帯数	人口			町名	世帯数	人口		
		総数	男	女			総数	男	女
総数	13,239	33,859	16,250	17,609					
北浜町	41	106	53	53	月岡町	264	467	215	252
琴平町	183	464	212	252	宝林町	869	2,312	1,123	1,189
弁天町	136	320	148	172	昭和町	927	2,328	1,148	1,180
駒場町	969	2,545	1,207	1,338	光洋町	1,859	4,213	2,021	2,192
汐見町	145	360	175	185	牧の内	80	199	108	91
海岸町	8	23	9	14	桂木	46	155	79	76
千島町	198	470	210	260	花咲港	349	930	442	488
栄町	146	383	186	197	穂香	45	150	80	70
月見町	53	122	54	68	幌茂尻	51	205	105	100
明治町	645	1,454	708	746	温根沼	54	176	82	94
曙町	190	449	209	240	東梅	53	216	112	104
宝町	232	559	277	282	酪陽	5	18	10	8
有磯町	226	393	188	205	東和田	26	82	41	41
朝日町	99	240	109	131	西和田	32	95	44	51
鳴海町	110	283	128	155	長節	33	121	56	65
本町	123	261	105	156	浜松	29	129	59	70
花咲町	48	117	53	64	昆布盛	59	252	122	130
松ヶ枝町	75	186	91	95	落石東	76	220	103	117
弥栄町	72	181	85	96	落石西	93	347	159	188
幸町	262	575	307	268	別当賀	38	94	46	48
大正町	155	367	190	177	初田牛	20	79	42	37
常盤町	98	200	85	115	東厚床	10	36	17	19
緑町	130	310	143	167	厚床	181	364	182	182
梅ヶ枝町	80	151	69	82	西厚床	17	61	32	29
弥生町	143	272	113	159	明郷	5	17	8	9
清隆町	122	261	117	144	湖南	21	77	39	38
光和町	219	539	242	297	川口	12	47	22	25
北斗町	142	316	141	175	槍昔	19	60	37	23
平内町	180	392	187	205	友知	79	391	198	193
岬町	133	314	144	170	双沖	75	329	160	169
定基町	145	343	153	190	齒舞	302	1,113	551	562
松本町	139	348	160	188	瑠瑠	154	712	369	343
敷島町	86	208	104	104	納沙布	38	163	80	83
花園町	387	844	384	460	温根元	58	273	138	135
西浜町	1,120	2,990	1,431	1,559	豊里	20	82	43	39

資料 市民環境課

⑥ 全道市別世帯数及び人口

平成12年12月31日現在

市名	世帯数	人口		
		総数	男	女
全道	2,450,123	5,718,932	2,746,994	2,971,938
市部	1,935,839	4,403,183	2,110,992	2,292,191
郡部	514,284	1,315,749	636,002	679,747
札幌市	825,259	1,816,592	870,262	946,330
函館市	129,462	289,205	133,455	155,750
小樽市	67,059	151,715	69,682	82,033
旭川市	157,231	364,252	172,818	191,434
室蘭市	47,467	104,795	50,701	54,094
釧路市	84,968	193,504	93,146	100,358
帯広市	75,687	175,159	85,060	90,099
北見市	48,746	112,234	54,605	57,629
夕張市	7,462	15,361	7,317	8,044
岩見沢市	35,830	85,061	40,338	44,723
網走市	18,318	42,646	21,064	21,582
留萌市	12,804	28,872	14,024	14,848
苫小牧市	73,117	173,167	84,835	88,332
稚内市	18,950	44,095	21,863	22,232
美唄市	13,339	31,317	15,107	16,210
芦別市	9,717	21,301	10,093	11,208
江別市	48,914	122,807	59,445	63,362
赤平市	7,490	16,054	7,534	8,520
紋別市	12,642	28,386	13,759	14,627
士別市	9,075	23,629	11,282	12,347
名寄市	12,455	27,662	13,419	14,243
三笠市	6,430	13,782	6,372	7,410
根室市	13,239	33,859	16,250	17,609
千歳市	39,109	89,292	46,279	43,013
滝川市	20,433	47,275	22,518	24,757
砂川市	8,951	21,111	9,991	11,120
歌志内市	2,973	6,118	2,814	3,304
深川市	11,592	27,366	12,862	14,504
富良野市	10,351	26,252	12,528	13,724
登別市	23,725	55,620	26,701	28,919
恵庭市	26,121	65,366	32,722	32,644
伊達市	15,112	35,720	16,736	18,984
北広島市	21,628	58,107	28,333	29,774
石狩市	20,183	55,501	27,077	28,424

資料 情報管理課

⑦ 根室支庁管内市町別世帯数及び人口

平成12年12月31日現在

市 町 名	世 帯 数	人 口		
		総 数	男	女
根室支庁管内	33,180	87,927	42,981	44,946
根 室 市	13,239	33,859	16,250	17,609
別 海 町	5,915	17,177	8,577	8,600
中 標 津 町	9,410	23,436	11,523	11,913
標 津 町	2,357	6,469	3,151	3,318
羅 臼 町	2,259	6,986	3,480	3,506

資料 情報管理課

2. 国 勢 調 査 (各年10月 1日現在)

① 世帯数及び人口

単位：世帯、人

年 次	世 帯 数	人 口		
		総 数	男	女
大正 9 年	4,871	24,770	12,489	12,281
14	5,248	28,890	14,503	14,387
昭和 5 年	5,832	29,986	15,023	14,963
10	6,178	32,012	15,686	16,326
15	6,235	35,543	16,349	19,194
22	5,236	26,047	12,678	13,369
25	5,542	29,934	14,819	15,115
30	6,433	35,799	18,359	17,440
35	8,225	42,740	21,233	21,507
40	10,068	45,149	22,351	22,798
45	11,770	45,381	22,096	23,285
50	12,429	45,817	23,177	22,640
55	12,872	42,880	21,044	21,836
60	12,578	40,675	19,758	20,917
平成 2 年	12,168	36,912	17,653	19,259
7	12,148	34,934	16,736	18,198
12	12,222	33,150	15,818	17,332

※平成12年は概数であり、国より公表される確定数と異なる場合がある。

資料 国勢調査

② 町別世帯数及び人口（平成12年国勢調査）

町名	世帯数	人口			町名	世帯数	人口		
		総数	男	女			総数	男	女
総数	12,222	33,150	15,818	17,332					
北浜町	50	117	59	58	月岡町	108	433	200	233
琴平町	168	441	201	240	宝林町	839	2,270	1,098	1,172
弁天町	129	316	142	174	昭和町	888	2,267	1,108	1,159
駒場町	945	2,518	1,179	1,339	光洋町	1,689	4,139	1,969	2,170
汐見町	140	352	169	183	牧の内	76	199	111	88
海岸町	6	23	9	14	桂木	42	154	77	77
千島町	188	455	206	249	花咲港	315	865	407	458
栄町	140	379	183	196	穂香	40	144	75	69
月見町	49	116	49	67	幌茂尻	49	205	100	105
明治町	584	1,369	654	715	温根沼	54	174	81	93
曙町	187	452	215	237	東梅	50	204	108	96
宝町	231	559	276	283	酪陽	5	22	12	10
有磯町	148	416	196	220	東和田	22	80	39	41
朝日町	94	238	109	129	西和田	33	98	46	52
鳴海町	96	258	121	137	長節	32	119	54	65
本町	121	268	105	163	浜松	26	125	58	67
花咲町	43	104	49	55	昆布盛	57	248	121	127
松ヶ枝町	72	188	91	97	落石東	81	231	110	121
弥栄町	68	170	81	89	落石西	98	346	161	185
幸町	259	558	301	257	别当賀	35	91	43	48
大正町	144	344	179	165	初田牛	21	80	43	37
常盤町	88	204	83	121	東厚床	9	36	16	20
緑町	120	302	139	163	厚床	143	364	182	182
梅ヶ枝町	66	138	64	74	西厚床	17	59	30	29
弥生町	133	274	114	160	明郷	5	17	8	9
清隆町	108	247	106	141	湖南	19	77	36	41
光和町	215	524	245	279	川口	11	44	21	23
北斗町	148	304	130	174	槍昔	11	50	29	21
平内町	152	376	177	199	友知	80	387	194	193
岬町	126	303	135	168	双沖	74	321	158	163
定基町	136	378	160	218	齒舞	296	1,086	544	542
松本町	124	325	149	176	瑠瑠瑠	158	696	363	333
敷島町	80	194	97	97	納沙布	37	160	80	80
花園町	296	871	399	472	温根元	57	267	134	133
西浜町	1,067	2,928	1,383	1,545	豊里	24	83	47	36

※平成12年は概数であり、国より公表される確定数と異なる場合がある。

資料 国勢調査

③ D I D (人口集中地区) 人口及び面積

単位：人, km²

年次	人口	面積
昭和 50 年	30,269	5.0
55	27,344	5.2
60	25,015	5.3
2	21,974	5.3
平成 7 年	20,745	5.4

資料 国勢調査

④ 年齢 (5 歳級) 別男女別人口

単位：人

区分	平成 2 年国勢調査			平成 7 年国勢調査			平成 12 年国勢調査		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
総数	36,912	17,653	19,259	34,934	16,736	18,198	33,150	15,818	17,332
(0~14歳)	7,342	3,673	3,669	6,023	3,023	3,000	5,069	2,547	2,522
0 ~ 4歳	2,097	1,045	1,052	1,800	918	882	1,469	719	750
5 ~ 9	2,422	1,204	1,218	1,984	999	985	1,731	887	844
10 ~ 14	2,823	1,424	1,399	2,239	1,106	1,133	1,869	941	928
(15~64歳)	25,450	12,339	13,111	23,962	11,681	12,281	22,130	10,741	11,389
15 ~ 19	2,505	1,218	1,287	2,104	1,048	1,056	1,745	841	904
20 ~ 24	1,951	923	1,028	1,966	976	990	1,555	781	774
25 ~ 29	2,441	1,196	1,245	2,178	1,097	1,081	2,180	1,149	1,031
30 ~ 34	2,433	1,186	1,247	2,266	1,081	1,185	2,030	1,003	1,027
35 ~ 39	2,933	1,433	1,500	2,229	1,087	1,142	2,123	1,007	1,116
40 ~ 44	3,034	1,470	1,564	2,741	1,357	1,384	2,174	1,079	1,095
45 ~ 49	2,781	1,300	1,481	2,858	1,393	1,465	2,630	1,302	1,328
50 ~ 54	2,826	1,329	1,497	2,671	1,243	1,428	2,776	1,360	1,416
55 ~ 59	2,529	1,303	1,226	2,643	1,233	1,410	2,463	1,112	1,351
60 ~ 64	2,017	981	1,036	2,306	1,166	1,140	2,454	1,107	1,347
(65歳以上)	4,120	1,641	2,479	4,949	2,032	2,917	5,951	2,530	3,421
65 ~ 69	1,484	620	864	1,823	864	959	2,088	1,040	1,048
70 ~ 74	1,092	429	663	1,323	529	794	1,619	728	891
75 ~ 79	819	318	501	893	326	567	1,097	406	691
80 ~ 84	467	196	271	560	185	375	684	226	458
85 ~ 89	203	65	138	260	102	158	328	90	238
90 ~ 94	51	11	40	81	23	58	117	35	82
95 ~ 99	3	2	1	8	2	6	17	5	12
100歳以上	1	—	1	1	1	—	1	—	1
年齢不詳	—	—	—	—	—	—	—	—	—

※平成12年は概数であり、国より公表される確定数と異なる場合がある。

資料 国勢調査

⑤ 産業別就業人口及び構成比（国勢調査）

単位：人、%

産業大分類	人 口			構 成 比 (%)					
	60年	2年	7年	昭和60年		平成2年		平成7年	
総 数	20,448	19,008	18,794	100.0		100.0		100.0	
第1次産業合計	5,475	4,880	4,261	26.8	100.0	25.7	100.0	22.7	100.0
農 業	646	559	450	3.2	11.8	2.9	11.5	2.4	10.6
林業・狩猟業	91	74	52	0.4	1.7	0.4	1.5	0.3	1.2
漁業・水産養殖業	4,738	4,247	3,759	23.2	86.5	22.4	87.0	20.0	88.2
第2次産業合計	4,495	4,442	4,743	22.0	100.0	23.4	100.0	25.2	100.0
鉱 業	20	15	—	0.1	0.4	0.1	0.3	—	—
建 設 業	1,370	1,337	1,583	6.7	30.5	7.0	30.1	8.4	33.4
製 造 業	3,105	3,090	3,160	15.2	69.1	16.3	69.6	16.8	66.6
第3次産業合計	10,464	9,674	9,761	51.1	100.0	50.9	100.0	51.9	100.0
卸売・小売業	4,113	3,677	3,534	20.1	39.3	19.3	38.0	18.8	36.2
金融・保険業	500	459	444	2.4	4.8	2.4	4.7	2.3	4.6
不動産業	35	35	35	0.2	0.3	0.2	0.4	0.2	0.4
運輸・通信業	940	831	784	4.6	9.0	4.4	8.6	4.2	8.0
電気・ガス・水道業	95	85	89	0.5	0.9	0.4	0.9	0.5	0.9
サービス業	3,546	3,281	3,544	17.3	33.9	17.3	33.9	18.8	36.3
公 務	1,235	1,306	1,331	6.0	11.8	6.9	13.5	7.1	13.6
分類不能	14	12	29	0.1	—	0.0	—	0.2	—

資料 国勢調査

⑥ 根室支庁管内市町別世帯数及び人口（平成12年国勢調査）

単位：人

市 町 名	世 帯 数	人 口		
		総 数	男	女
根室支庁管内	31,544	86,493	42,197	44,296
根 室 市	12,222	33,150	15,818	17,332
別 海 町	5,550	16,910	8,434	8,476
中 標 津 町	9,139	23,179	11,364	11,815
標 津 町	2,278	6,298	3,082	3,216
羅 臼 町	2,355	6,956	3,499	3,457

※平成12年は概数であり、国より公表される確定数と異なる場合がある。

資料 国勢調査

⑦ 全道市別世帯数及び人口（平成12年国勢調査）

単位：世帯、人

市 名	世 帯 数	人 口		
		総 数	男	女
全 道	2,305,555	5,682,950	2,718,997	2,963,953
市 部	1,820,118	4,389,279	2,094,588	2,294,691
郡 部	485,437	1,293,671	624,409	669,262
札幌市	781,556	1,822,300	868,670	953,630
函館市	121,755	287,648	131,712	155,936
小樽市	61,469	150,677	68,678	81,999
旭川市	146,324	359,526	169,483	190,043
室蘭市	45,746	103,275	50,015	53,260
釧路市	79,786	191,747	91,654	100,093
帯広市	70,882	173,033	83,677	89,356
北見市	46,774	112,039	54,605	57,434
夕張市	6,878	14,791	6,950	7,841
岩見沢市	33,156	85,027	40,186	44,841
網走市	18,006	43,398	21,785	21,613
留萌市	11,766	28,323	13,677	14,646
苫小牧市	70,352	172,077	84,105	87,972
稚内市	17,963	43,774	21,657	22,117
美唄市	12,441	31,184	14,952	16,232
芦別市	8,701	21,026	9,834	11,192
江別市	47,646	123,875	60,116	63,759
赤平市	6,633	15,748	7,325	8,423
紋別市	12,087	28,477	13,745	14,732
士別市	8,600	23,061	10,912	12,149
名寄市	11,223	27,758	13,374	14,384
三笠市	5,884	13,559	6,213	7,346
根室市	12,222	33,150	15,818	17,332
千歳市	33,519	88,902	46,154	42,748
滝川市	18,759	46,858	22,090	24,768
砂川市	8,448	21,073	9,980	11,093
歌志内市	2,578	5,941	2,695	3,246
深川市	10,944	27,576	12,904	14,672
富良野市	9,882	26,112	12,405	13,707
登別市	21,635	54,766	26,126	28,640
恵庭市	23,646	65,240	32,502	32,738
伊達市	13,885	35,036	16,287	18,749
北広島市	20,284	57,732	27,979	29,753
石狩市	18,688	54,570	26,323	28,247

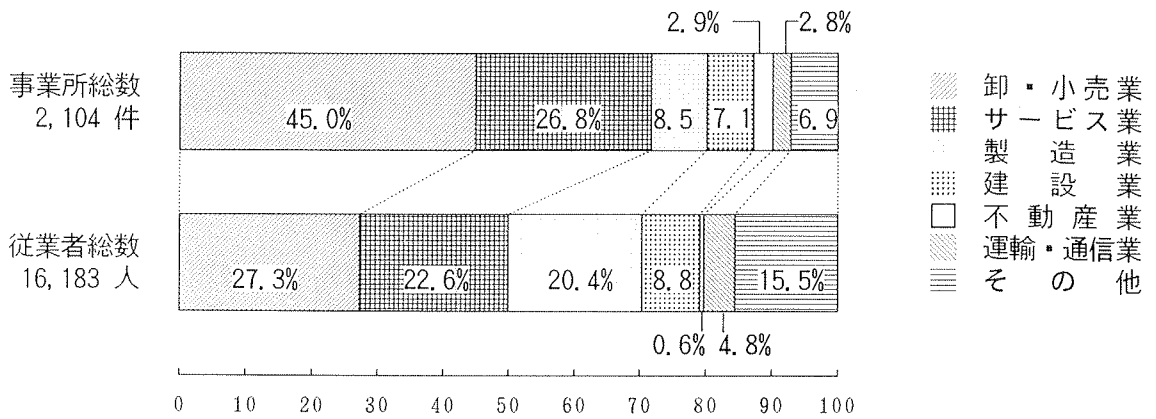
※平成12年は概数であり、国より公表される確定数と異なる場合がある。

資料 国勢調査

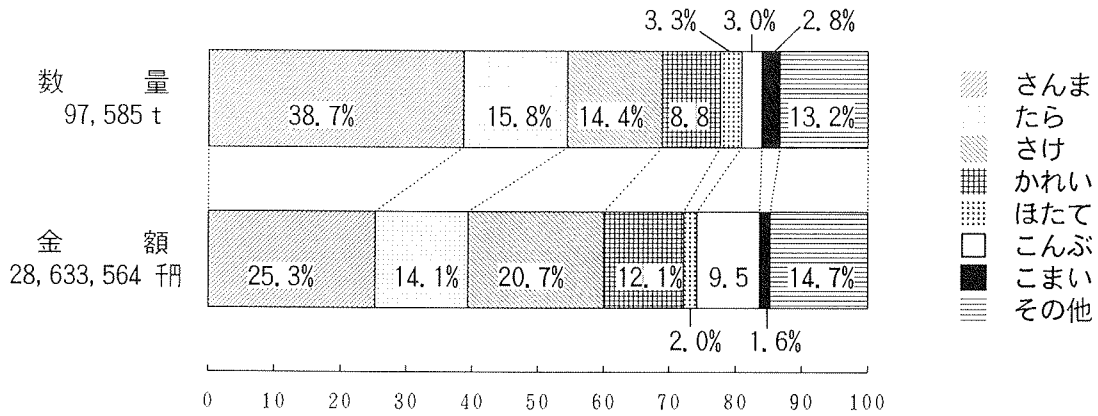
第 3 編 産 業 ・ 経 済

第 3 編

事業所数、従業者数の割合（平成 8 年 10 月 1 日現在）

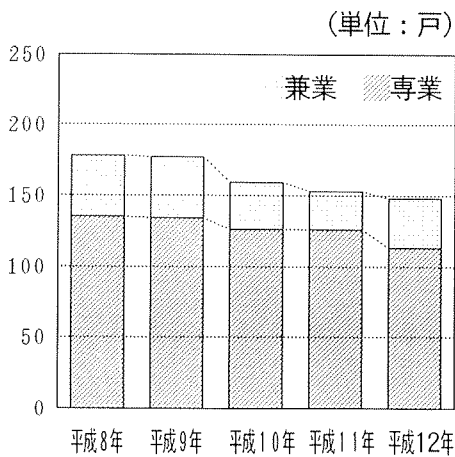


魚種別生産高（平成 10 年）

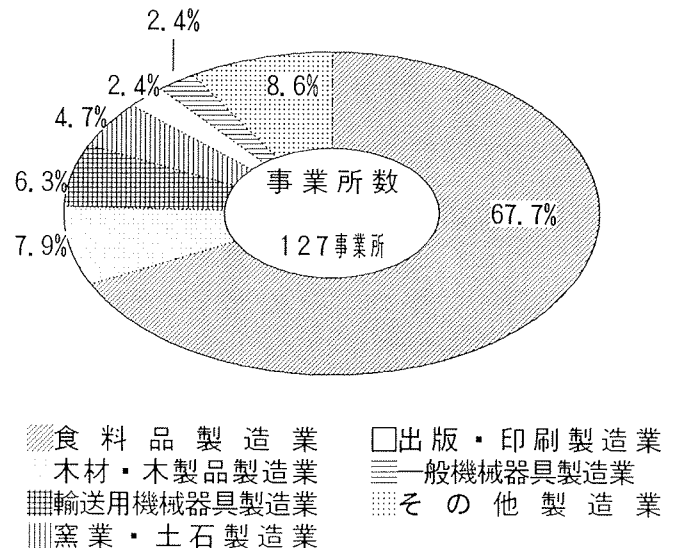


農業の推移

専業・兼業農家数（各年 2 月 1 日現在）



製造業の事業所数（平成 11 年 12 月 1 日現在）



1. 事業所の推移

単位：件、人

産業大分類	昭和61年7月1日		平成3年7月1日		平成8年10月1日	
	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数
総数	2,205	16,551	2,042	16,147	2,104	16,183
第1次産業	75	1,552	64	1,062	45	694
農林水産業	75	1,552	64	1,062	45	694
第2次産業	339	4,173	306	4,370	330	4,789
鉱業	2	10	—	—	3	58
建設業	144	1,192	127	1,112	149	1,424
製造業	193	2,971	179	3,258	178	3,307
第3次産業	1,791	10,826	1,672	10,715	1,729	10,700
卸売・小売業	1,053	4,495	950	4,507	946	4,414
金融・保険業	48	522	43	467	53	453
不動産業	33	58	36	57	60	94
運輸・通信業	64	966	64	800	59	774
電気・ガス・水道・熱供給業	7	110	7	99	7	75
サービス業	548	3,507	533	3,553	563	3,662
公務	38	1,168	39	1,232	41	1,228

資料 事業所統計調査

2. 農業の推移

① 北海道農業基本調査及び農業センサス結果（各年2月1日現在）

(7) 専業・兼業別、経営形態別農家数

単位：戸

年次	総数	専業別		経営形態別					
		専業	兼業	田作	田畑作	畑作	酪農	混同	その他
平成8年	178	135	43	—	—	…	…	…	…
9	177	134	43	—	—	…	…	…	…
10	159	126	33	—	—	7	137	14	1
11	153	126	27	—	—	…	…	…	…
12	148	113	35	—	—	…	…	…	…

資料 情報管理課

(4) 兼業種類別農家数

単位：戸

年次	総数	1種・2種別		兼業種類別									
		第1種兼業	第2種兼業	自営業				雇用兼業農家					
				総数	林業	漁業	その他	総数	恒常的勤務	出稼ぎ	日雇・臨時雇		
平成8年	43	10	33	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
9	43	9	34	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
10	33	21	12	13	1	2	10	20	15	—	—	—	5
11	27	13	14	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
12	35	25	10	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…

資料 情報管理課

(ウ) 経営耕地面積規模別農家数

単位：戸

年次	総数	例外 規定	0.10ha	0.30ha	1.00ha	3.00ha	5.00ha	7.50ha	10.0ha	15.0ha	20 ha 以上
			＼ 0.29	＼ 0.99	＼ 2.99	＼ 4.99	＼ 7.49	＼ 9.99	＼ 14.99	＼ 19.99	
平成											
8年	178	2	1	3	5	—	3	2	8	5	149
9	177	3	—	3	5	—	4	1	8	5	148
10	159	3	—	—	5	—	—	1	8	—	142
11	153	2	—	—	5	—	1	1	4	3	137
12	148	2	—	1	3	—	2	1	5	1	133

資料 情報管理課

(エ) 農用地等面積

単位：ha

年次	農用地面積	耕地面積		採草・放牧地	農家1戸当り 耕地面積
		牧草専用地	採草・放牧地		
平成8年	...	9,951.19	8,539.40	...	56.54
9	...	10,009.99	8,435.55	...	57.53
10	...	8,854.02	8,743.72	1,251.00	56.76
11	...	9,692.93	8,411.60	...	64.19
12	...	9,273.80	8,534.90	1,573.10	63.95

資料 情報管理課

(オ) 農業従事者

単位：人、人日

年次	総世帯員数	農業従事者		常雇用者 実人数	臨時雇用者 働いた延べ人日	1戸当 世帯員	1戸当農 業従事者
		農業従事者	150日以上				
平成8年	790	...	442	4.44	...
9	775	...	426	4.38	...
10	699	466	406	14	2,535	4.40	2.93
11	679	...	398	4.44	...
12	662	421	4.47	2.84

資料 情報管理課

(カ) 家畜の飼養農家数及び頭羽数

単位：戸、頭、羽

年次	区分	乳用牛	肉用牛	豚	農用馬	軽種馬	採卵鶏	めん羊
平成8年	農家数	147	12	x	30	4	x	4
	頭羽数	13,798	276	15	395	27	1,000	8
9	農家数	142	6	x	28	6	x	3
	頭羽数	13,226	200	7	382	30	400	4
10	農家数	139	12	1	3	4
	頭羽数	13,145	330	x	360	8	415	5
11	農家数	130	9	1	27	6	1	2
	頭羽数	12,700	295	x	342	18	x	3
12	農家数	125	19	1	23	4	2	—
	頭羽数	12,587	370	x	276	11	x	—

※平成10年の農用馬、軽種馬の飼養農家数は合計で28件である。

資料 情報管理課

※平成12年の農用馬、軽種馬の飼養農家数は合計で25件である。

② 北海道農林水産統計結果

(7) 作物作付面積及び収穫量

単位：ha、t

区 分	平成 9 年		平成 10 年		平成 11 年		平成 12 年	
	面積	収穫量	面積	収穫量	面積	収穫量	面積	収穫量
総 計	9,598	351,619	9,597	360,113	9,587	322,315	9,617	356,621
ば れ い し ょ	-	-	-	-	-	-	-	-
だ い こ ん	8	119	7	113	7	115	7	121
は く さ い	-	-	-	-	-	-	-	-
キ ャ ベ ツ	-	-	-	-	-	-	-	-
牧 草	9,590	351,500	9,590	360,000	9,580	322,200	9,610	356,500
青刈とうもろこし	-	-	-	-	-	-	-	-
飼料用かぶ	-	-	-	-	-	-	-	-

資料 農林水産省北見統計情報事務所根室出張所

(4) 農業粗生産額

単位：百万円

区 分	平成 7 年	平成 8 年	平成 9 年	平成 10 年	平成 11 年
総 額	4,282	4,204	4,264	4,356	4,343
耕 種 計	10	7	14	15	13
い も	-	-	-	-	-
野 菜	9	5	6	7	4
種苗・苗木・その他	1	2	8	8	9
畜 産 計	4,272	4,197	4,250	4,341	4,330
肉 用 牛	58	59	61	43	33
乳 用 牛	4,172	4,097	4,152	4,251	4,243
豚	-	-	-	-	-
鶏	1	4	4	3	3
そ の 他	41	37	33	44	51
加 工 農 産 物	-	-	-	-	-

資料 農林水産省北見統計情報事務所根室出張所

3. 漁業の推移

① 漁業センサスの結果（昭和63年、平成5年、平成10年、各11月1日現在）

(7) 経営組織別経営体数

単位：経営体

区 分	漁業地区名	経営組織別経営体数							
		総数	個人	団体					
				計	会社	漁業協 同組合	漁業生 産組合	共同 経営	官公庁 学校 試験場
第8次 漁業 センサス	根室市計	1,196	1,033	163	64	2	3	94	-
	湾中室	137	126	11	1	1	-	9	-
	根室	173	108	65	41	-	3	21	-
	歯舞	587	535	52	8	1	-	43	-
	咲石	92	79	13	1	-	-	12	-
第9次 漁業 センサス	根室市計	1,091	950	141	42	2	1	96	-
湾中室	144	119	25	2	-	-	23	-	
根室	115	81	34	21	1	1	11	-	
歯舞	526	504	22	4	1	-	17	-	
咲石	75	64	11	2	-	-	9	-	
第10次 漁業 センサス	根室市計	1,002	890	112	32	1	-	79	-
湾中室	146	118	28	-	-	-	28	-	
根室	99	75	24	15	-	-	9	-	
歯舞	493	465	28	5	1	-	22	-	
咲石	65	53	12	2	-	-	10	-	
	199	179	20	10	-	-	10	-	

(4) 漁船隻数及び最盛期海上作業従事者数

単位：隻、t、馬力、人

区 分	漁業 地区名	漁船					最盛期の海上作業従事者数		
		無動力 船隻数	船外機 付隻数	動力船			総数	家族	雇用者
				隻数	トン数	馬力数			
第8次 漁業 センサス	根室市計	25	1,904	656	26,370.70	121,585	5,635	1,842	3,793
	湾中室	6	276	43	291.06	3,975	362	254	108
	根室	9	114	179	16,371.78	65,814	2,080	155	1,925
	歯舞	6	1,249	173	4,827.85	23,988	1,833	989	844
	咲石	2	48	100	703.20	7,893	395	137	258
第9次 漁業 センサス	根室市計	33	1,817	484	17,936.49	118,121	4,444	1,915	2,529
湾中室	3	228	48	276.49	3,721	404	297	107	
根室	16	111	121	9,593.53	60,251	1,286	120	1,166	
歯舞	12	1,240	129	2,962.75	24,736	1,462	1,011	451	
咲石	-	26	63	381.26	5,433	276	117	159	
第10次 漁業 センサス	根室市計	34	1,469	427	10,119.58	66,364	3,274	1,614	1,660
湾中室	1	229	58	351.82	4,970	394	302	92	
根室	3	138	78	5,769.04	26,687	758	94	664	
歯舞	30	886	122	2,081.86	17,050	1,312	821	491	
咲石	-	38	44	287.66	4,105	218	112	106	
	-	178	125	1,629.20	13,552	592	285	307	

② 魚種別生産高

単位：t、千円

魚種別	平成5年		平成6年		平成7年		平成8年		平成9年		平成10年	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
総計	96,471	27,036,411	94,731	22,783,584	104,548	24,728,741	124,711	29,413,143	116,775	29,633,063	97,585	28,633,564
魚類	88,367	20,235,960	85,746	17,320,198	90,592	16,420,158	112,819	23,978,070	106,591	23,694,333	86,933	23,106,625
にしわ	91	44,177	143	47,970	79	25,540	222	83,872	164	85,931	27	21,251
いさまた	2	213	4	76	0	27	0	5	1	81	20	808
すけとら	9,996	5,259,182	11,067	3,098,503	11,381	2,615,420	19,530	7,237,141	20,330	8,178,992	14,077	5,919,594
すけら	1,268	453,433	1,378	226,949	2,400	398,377	1,670	309,540	2,221	580,952	2,143	595,049
すけだ	18,684	5,569,372	23,503	6,640,291	20,283	5,405,841	22,382	5,581,440	19,714	4,848,450	15,388	4,027,852
ほっま	1,096	107,988	1,430	104,272	2,075	222,961	4,139	629,962	2,322	335,558	2,472	194,467
こま	346	74,262	599	85,751	287	67,826	706	123,138	326	69,347	560	97,315
さば	3,483	597,152	1,798	314,640	4,538	338,791	3,111	300,907	2,793	311,126	2,707	457,575
さま	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
さま	39,983	3,179,607	33,150	2,697,380	37,721	2,674,385	48,854	4,378,324	45,668	4,233,704	37,749	7,244,376
かめ	8,699	3,490,787	8,695	2,656,689	8,176	3,065,874	8,543	3,952,934	9,185	3,652,239	8,589	3,473,125
めぐ	15	21,921	47	23,540	54	23,712	23	23,287	7	16,635	7	16,379
まぐ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ろめ	88	4,095	101	3,274	63	1,971	71	2,125	80	3,134	85	3,726
その他魚類	4,616	1,433,771	3,831	1,420,863	3,535	1,579,433	3,558	1,355,395	3,780	1,378,184	3,109	1,055,108
水産動物計	1,714	1,553,337	2,968	1,543,081	3,843	2,259,246	3,226	1,454,270	3,209	1,689,379	3,513	1,759,689
かま	357	22,751	1,821	203,394	1,342	268,279	1,542	99,982	1,577	189,251	1,525	279,197
こま	259	49,181	343	81,629	775	241,558	1,034	323,539	832	237,525	1,586	360,634
こま	7	1,560	0	38	0	23	0	10	0	5	0	13
にが	59	90,372	26	42,094	28	32,544	23	63,940	27	62,179	16	33,548
が	443	337,944	160	134,262	57	44,459	67	43,600	103	63,468	85	66,829
か	473	123,146	372	93,026	1,397	784,973	281	42,016	232	42,956	65	9,487
え	44	842,017	50	907,215	44	811,675	44	795,975	62	983,289	58	913,971
その他水産動物	37	65,956	35	67,089	53	61,199	30	61,742	48	80,023	41	69,843
貝類	35	20,410	161	14,334	147	14,536	205	23,466	328	30,683	137	21,167
計	2,069	716,246	2,957	844,023	5,558	1,358,611	5,728	1,087,563	3,700	916,812	4,159	1,008,591
たて	934	195,579	1,989	406,299	4,658	949,576	4,916	717,198	2,716	504,494	3,182	579,991
きり	458	293,905	435	248,519	409	233,076	349	203,057	337	193,728	414	220,626
さき	98	42,226	158	58,162	169	64,337	176	65,618	171	69,689	187	79,009
りぶ	541	168,884	317	112,280	289	96,862	264	90,511	461	139,057	353	115,706
その他貝類	38	15,652	58	18,763	33	14,760	23	11,179	15	9,844	23	13,259
海そう類計	4,321	4,530,868	3,060	3,076,282	4,555	4,690,726	2,938	2,893,240	3,275	3,332,539	2,980	2,758,659
こじん	4,305	4,497,402	3,053	3,063,286	4,545	4,645,636	2,929	2,844,754	3,264	3,281,881	2,969	2,710,009
その他海そう	16	33,466	7	12,996	10	45,090	9	48,486	11	50,658	11	48,650

資料 水産課

③ 水産製品別生産高

単位：七、千円

製 品 名	平成 5 年		平成 6 年		平成 7 年		平成 8 年		平成 9 年		平成 10 年	
	数	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
総 数	78,662	51,995,930	80,569	55,125,030	63,553	38,642,060	77,787	41,905,710	73,661	40,517,150	67,964	46,006,750
水産罐詰・びん詰	517	516,830	296	305,830	263	262,430	262	242,500	164	198,150	103	193,540
海そう加工品	3,254	3,976,210	192	576,210	186	534,120	234	568,050	173	531,160	2,208	3,540,150
冷凍水産物	24,855	8,475,540	32,647	10,337,720	30,187	8,607,350	37,697	9,023,890	23,774	5,721,010	21,810	6,080,550
すり身	243	132,390	202	109,740	115	79,870	100	68,020	89	59,850	-	-
冷凍水産食品	4,043	3,181,020	3,685	3,495,400	2,954	2,445,410	5,307	3,124,830	5,313	2,608,980	5,233	2,254,230
干製食品	1,566	1,110,890	672	1,019,070	483	450,340	965	867,090	2,246	695,370	994	1,823,370
塩蔵食品	39,806	28,813,020	37,102	28,511,710	22,782	16,628,910	26,355	19,605,030	35,258	20,837,310	28,136	21,359,970
ゆで物類	762	1,497,250	2,492	6,469,380	3,254	6,339,180	3,838	5,803,940	4,338	7,035,720	7,976	8,443,890
つくだ煮	-	-	3	2,800	-	-	-	-	-	-	-	-
くん製品	172	272,710	157	236,300	152	240,550	-	-	137	208,050	-	-
塩 辛	241	76,110	278	210,300	208	222,600	21	59,470	126	65,740	139	143,810
水産漬物類	28	34,410	44	49,930	126	112,750	58	82,990	62	81,980	57	79,050
調味水産加工品	1,905	3,504,730	1,877	3,084,470	1,510	2,271,280	1,232	1,913,860	1,362	1,974,300	982	1,306,710
魚体前処理品	1,090	332,000	662	342,340	1,333	447,270	1,464	537,810	460	498,700	276	269,000
その他水産食料品	15	21,000	200	280,000	-	-	-	-	-	-	50	512,480
冷凍調理食品	62	51,440	60	33,830	-	-	-	-	-	-	-	-
水産惣菜	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
水産油脂	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
水産飼肥料	102	380	-	-	-	-	254	3,230	159	830	-	-

資料 水産課

4. 工業の推移

産業分類	平成7年		平成8年		平成9年		平成10年		平成11年	
	事業所数	従業員数	事業所数	従業員数	事業所数	従業員数	事業所数	従業員数	事業所数	従業員数
総数	124	2,612	131	2,569	128	2,567	129	2,568	127	2,500
12 食料品製造業	85	2,078	89	2,038	89	2,025	89	2,030	86	1,963
13 飲料・飼料・たばこ	2	x	2	x	1	x	2	x	3	53
15 衣服・その他の繊維製品	1	x	1	x	1	x	1	x	1	x
16 木材・木製品製造業	10	176	11	173	10	171	10	157	10	137
17 家具・装備品製造業	2	x	4	21	2	x	2	x	2	x
19 出版・印刷・同関連産業	3	96	3	93	3	102	3	97	3	98
21 石油製品・石炭製品製造業	—	—	1	x	1	x	1	x	1	x
22 プラスチック製品製造業	1	x	1	x	1	x	2	x	2	x
25 窯業・土石製品製造業	6	77	6	71	6	72	6	68	6	66
26 鉄鋼業	1	x	1	x	—	—	—	—	—	—
28 金属製品製造業	1	x	3	15	2	x	2	x	2	x
29 一般機械器具製造業	6	26	2	x	3	13	3	15	3	15
31 輸送用機械器具製造業	6	63	7	69	9	85	8	81	8	81
34 その他の製品	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
附帯調査	35	76	—	—	—	—	—	—	—	—

資料 工業統計調査、附帯調査

5. 商業の推移

産業分類	昭和63年		平成6年		平成9年		平成11年	
	商店数	従業員数	商店数	従業員数	商店数	従業員数	商店数	従業員数
卸売・小売業 総数	636	3,286	588	3,139	559	2,983	548	2,918
卸売業	136	900	111	969	111	724	106	718
卸売業 各種商品小売業	500	2,386	477	2,170	448	2,259	442	2,200
54 各種商品小売業	2	x	2	x	4	x	4	126
55 織物・衣服・身のまわり品小売業	70	215	71	205	61	172	52	142
56 飲食料品小売業	223	829	205	803	189	806	184	832
57 自動車・自転車小売業	20	x	18	x	20	x	24	167
58 家具・建具・じゅうりょう品小売業	44	173	47	216	42	165	40	159
59 その他の小売業	141	873	134	663	134	818	138	774
年間販売額	12,457,174	19,590,104	15,105,173	11,004,815	15,657,593	11,224,704	15,657,593	11,146,989
従業員数	3,286	900	3,139	969	2,983	724	2,918	2,200
年間販売額	8,412,441	15,394,120	4,195,984	4,100,358	4,432,889	4,094,460	4,432,889	4,599,915
従業員数	2	x	2	x	4	x	3	137
年間販売額	287,407	320,195	244,612	244,612	202,793	202,793	186,970	186,970
従業員数	70	215	61	172	52	142	55	170
年間販売額	1,690,590	1,554,003	1,516,999	1,419,532	1,502,831	1,419,532	1,502,831	1,502,831
従業員数	20	x	20	x	24	x	29	213
年間販売額	288,072	372,314	294,962	294,962	372,397	372,397	319,193	319,193
従業員数	44	173	42	165	40	159	36	162
年間販売額	1,093,981	1,254,482	1,245,424	1,590,052	1,789,874	1,590,052	1,789,874	1,789,874
従業員数	141	873	134	663	138	828	148	828

資料 商業統計調査

(1) 商業の内飲食店の推移

産業分類	昭和54年		昭和57年		昭和61年		平成元年		平成4年	
	商店数	従業員数	商店数	従業員数	商店数	従業員数	商店数	従業員数	商店数	従業員数
飲食店	166	546	170	536	174	480	176	559	170	556
年間販売額	187,535	231,900	190,644	216,622	244,061	244,061	244,061	244,061	244,061	244,061
従業員数	546	187,535	536	231,900	480	190,644	559	216,622	556	244,061

資料 商業統計調査

6. 全道市別の工業及び商業（卸＋小売）

単位：人、万円

市 別	平成10年工業（4人以上事業所）			平成11年商業（卸売＋小売）		
	事業所数	従業者数	出荷額等	商店数	従業者数	年間販売額
全道	9,498	231,558	588,027,407	71,980	547,801	2,230,000,129
市部	6,564	170,063	439,909,138	54,006	460,187	2,016,200,899
郡部	2,934	61,495	148,118,269	17,974	87,615	213,799,230
札幌市	1,861	41,673	76,381,153	20,197	209,462	1,135,482,525
函館市	523	11,658	28,075,490	4,775	30,383	106,136,025
小樽市	430	10,246	19,644,136	2,511	16,000	38,870,607
旭川市	712	15,662	26,574,295	4,928	39,451	156,547,155
室蘭市	201	10,025	44,850,574	1,626	9,864	30,486,053
釧路市	285	7,431	28,566,662	2,671	20,223	78,872,633
帯広市	219	6,241	12,089,547	2,810	22,009	104,164,826
北見市	185	5,064	13,502,632	1,483	12,684	61,078,615
夕張市	37	634	844,430	288	1,264	1,775,859
岩見沢市	86	2,197	5,070,301	998	8,269	39,216,444
網走市	87	2,307	4,075,091	548	3,713	9,260,510
留萌市	54	1,645	2,794,274	462	2,877	10,114,653
苫小牧市	291	11,290	67,253,231	2,278	17,719	63,738,896
稚内市	142	2,660	7,166,332	711	4,861	18,989,879
美唄市	81	1,559	2,565,390	355	1,955	3,564,862
芦別市	60	1,351	2,064,271	251	1,418	2,310,384
江別市	103	4,240	10,196,937	279	7,546	20,763,196
赤平市	43	1,811	3,070,301	213	916	1,798,683
紋別市	106	2,094	5,655,936	441	2,695	6,516,841
士別市	63	990	1,663,863	374	2,152	5,304,657
名寄市	43	865	2,146,960	379	2,681	6,466,402
三笠市	40	1,341	2,499,117	169	684	1,244,424
根室市	129	2,568	7,930,751	549	3,120	11,082,487
千歳市	107	6,771	25,368,358	759	7,199	17,923,847
滝川市	62	1,039	2,013,148	642	4,783	11,756,391
砂川市	45	1,177	2,387,837	308	2,271	6,566,191
歌志内市	7	160	92,735	74	305	346,114
深川市	36	952	1,344,212	377	2,304	6,165,217
富良野市	39	622	1,140,045	379	2,278	5,940,088
登別市	77	1,376	2,358,243	558	3,886	6,840,523
恵庭市	110	4,594	12,100,211	504	4,178	8,204,384
伊達市	41	1,016	1,668,486	439	3,071	6,937,487
北広島市	101	2,769	8,608,707	298	3,642	13,822,740
石狩市	158	4,035	8,145,482	372	4,324	17,911,301

資料 工業統計調査、商業統計調査（簡易調査）

7. 金 融

① 市内の金融機関

区 分	店 舗 数	区 分	店 舗 数
普 通 銀 行	4	郵 便 局	11
信 用 金 庫	4	簡 易 郵 便 局	4
漁 業 協 同 組 合	4		
農 業 協 同 組 合	1		

資料 根室金融協会

② 銀行、農協、漁協の預金と貸金残高

各年度末現在 単位：百万円

年 度	総 額		銀行（含む信金）		農業協同組合		漁業協同組合	
	預 金	貸 金	預 金	貸 金	預 金	貸 金	預 金	貸 金
平成7年度	145,863	84,277	106,135	56,749	3,984	2,345	35,744	25,183
8	144,130	77,971	104,375	56,960	4,181	2,469	35,574	18,542
9	142,878	83,491	103,608	58,101	4,224	2,551	39,270	25,390
10	146,708	83,209	106,690	56,409	4,517	2,549	35,501	24,251
11	149,376	82,094	107,566	55,978	4,762	2,940	37,048	23,176

資料 根室金融協会、北海道信用漁業（協組連）根室支店、根室農業協同組合

③ 郵便貯金と郵便為替貯金

単位：万円

年 度	郵 便 貯 金		郵 便 振 替		郵 便 為 替	
	受 入	払 戻	払 込	払 戻	受 入	払 戻
平成7年度	688,431	693,958	109,360	144,199	20,271	46,516
8	707,679	799,802	136,636	159,596	17,897	39,426
9	784,672	759,300	126,862	180,016	13,307	35,028
10	731,447	788,874	131,656	181,102	21,323	27,766
11	713,324	825,659	133,698	197,336	12,012	20,964

資料 根室郵便局

④ 簡易保険状況

単位：千円

年 度	新 契 約 高		年 度 末 現 在 高		
	件 数	保 険 金	件 数	保 険 金	保 険 料
平成7年度	1,434	4,246,320	14,123	36,490,729	162,729
8	1,152	4,257,310	13,696	37,042,584	160,570
9	1,074	4,040,790	13,383	37,346,454	157,131
10	1,202	3,834,410	12,987	37,139,095	158,280
11	977	3,302,000	12,500	36,576,125	158,280

資料 根室郵便局

⑤ 根室市中小企業振興資金貸付状況

単位：千円

年 度	融 資 枠	貸 付 件 数	貸 付 額
平成7年度	186,300	13	61,300
8	126,200	18	88,700
9	132,000	25	147,000
10	162,000	15	71,100
11	162,000	11	50,700

資料 商工観光課

8. 外国貿易船入港隻数と貿易額

単位：千円

年 次	入 港 隻 数	輸 出	輸 入	輸 出 入 合 計
平成7年	843	379,403	3,315,149	3,694,552
8	1,037	341,146	3,822,850	4,163,996
9	1,393	296,027	4,016,277	4,312,304
10	1,738	284,037	4,799,156	5,083,193
11	1,774	374,149	5,390,670	5,764,819

資料 根室税関支署

9. 季節労働者の推移

単位：人

年 度	季 節 労 働 者 数		摘 要
		う ち 出 稼 ぎ 労 働 者 数	
平成7年度	1,534	292	
8	1,586	272	
9	1,597	317	
10	1,471	317	
11	1,399	278	

資料 北海道商工労働観光部職業対策課『季節労働者の推移と現況』

10. 来根観光客の推移

年 度	来 根 者 数	摘 要
平成7年度	738,980	
8	607,300	
9	540,300	
10	499,100	
11	580,800	

資料 商工観光課

11. 消費生活

① 酒類の販売数量

単位：kl

年次	総数	清酒	合成酒	焼酎	ビール	ウイスキー	その他
平成8年	2,599	345	11	237	1,770	72	164
9	2,640	339	13	240	1,772	68	208
10	2,061	290	14	169	1,313	54	221
11	2,063	257	14	161	1,245	58	328
12	1,993	250	13	140	1,151	54	385

資料 根室小売酒販組合

② 消費生活相談件数

各年末現在 単位：件

区分	平成8年	平成9年	平成10年	平成11年	平成12年	
合計	78 (50)	99 (50)	102(77)	123(72)	132(54)	
うち訪問販売相談	33	42	53	52	83	
相談の種別	商品					
	食料品	12 (8)	9 (3)	14(6)	9(5)	12(5)
	住居品	11 (6)	3 (2)	5(4)	5(3)	15(7)
	光熱水品	2 (1)	1 (1)	5(4)	5(2)	6
	被服品	2 (2)	3 (1)	7(7)	4(3)	5(1)
	保健衛生品	1	5 (3)	14(11)	19(11)	12(4)
	教養娯楽品	5 (1)	3 (2)	3(3)	4(3)	8(5)
	車両・乗り物	2 (2)	8 (6)	2(2)	2	2
	土地・建物・設備	-	1	1(1)	-	-
	他の商品	4 (3)	23 (10)	10(8)	15(9)	12(5)
小計	39 (23)	56 (28)	61(46)	63(36)	72(27)	
役務						
クリーニング	2 (2)	1 (1)	1(1)	1	1(1)	
工事・建築・加工	-	-	-	-	5(2)	
修理・補修	1	5 (3)	2(2)	6(4)	3(2)	
金融・保険サービス	8 (5)	12 (1)	7(4)	10(5)	14(2)	
運輸・通信サービス	10 (9)	10 (7)	16(12)	13(10)	8(2)	
教育サービス	2 (1)	5 (4)	2(2)	6(4)	3(3)	
教養・娯楽サービス	6 (4)	4 (4)	2(1)	16(12)	13(9)	
保健・福祉サービス	1 (1)	3 (1)	4(4)	2(1)	7(5)	
他の役務	6 (3)	3 (1)	7(5)	5	2(1)	
小計	36 (25)	43 (22)	41(31)	59(36)	56(27)	
他の相談	3 (2)	-	-	1	4	
男女別						
男	23	29	34	52	40	
女	55	70	68	71	92	
年齢別						
20歳代	14	15	10	22	16	
30歳代	8	13	10	25	24	
40歳代	15	23	11	9	13	
50歳代	32	29	22	26	36	
60歳以上	9	19	49	41	43	
職業別						
主婦	36	37	25	27	43	
会社員	17	25	25	32	27	
公務員	8	7	6	12	16	
団体職員	-	1	3	3	6	
自営業	9	19	21	26	23	
その他	8	10	22	23	17	

() は内数で苦情相談件数である。

資料 市民環境課

③ 市民相談及び法律相談

単位：件

区 分	市 民 相 談 (労働相談)					法 律 相 談				
	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度
総 数	166	207	43	101	120	114	122	124	107	103
要 望	14	20	3	10	5	-	-	-	-	-
土地・建物売買	1	8	-	4	2	5	9	7	6	3
借地・借家	16	20	4	8	11	13	15	12	11	10
商品の売買	10	9	1	1	2	6	7	13	4	1
金銭関係	19	27	6	27	43	35	30	42	40	41
夫婦関係	30	29	9	12	18	12	15	11	14	14
親子関係	9	29	2	7	3	20	16	16	4	1
扶養関係	3	4	2	-	-	1	1	1	1	-
労働関係	4	12	1	6	4	4	5	-	2	2
社会福祉関係	9	7	2	2	2	-	-	-	-	-
近隣関係	12	5	4	3	1	2	1	4	3	2
交通事故	3	12	3	4	1	7	9	4	5	6
公害	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-
税金	2	5	-	1	1	1	-	-	-	-
その他	34	18	5	16	27	8	14	14	17	23

資料 市民相談室

④ たばこ売り渡し状況

単位：本

月	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度
総 数	147,499,791	146,311,417	140,458,550	140,426,087	135,339,527
4月	12,348,685	11,851,520	13,250,130	10,812,000	11,768,355
5	11,576,027	13,151,280	9,298,430	12,521,730	11,641,080
6	12,883,100	12,536,400	12,502,130	11,206,465	10,591,070
7	12,443,740	11,243,920	11,442,935	11,575,315	12,643,835
8	11,429,535	12,365,370	12,579,785	12,993,115	10,987,110
9	13,705,987	13,685,150	12,821,085	11,860,335	12,530,775
10	13,177,797	12,008,485	11,262,570	13,565,485	12,477,197
11	11,419,870	13,275,970	13,138,825	11,804,045	10,460,255
12	11,853,050	11,196,060	10,391,600	15,105,830	10,547,040
1	16,457,910	14,587,680	13,869,460	11,149,945	14,077,185
2	9,533,595	10,724,325	9,939,245	8,707,465	7,951,760
3	10,670,495	9,685,257	9,962,355	9,124,357	9,663,865

※数字は、卸売店から小売店への売り渡し本数である。

資料 税務課

1.2. 市民経済計算結果

① 経済活動別市総生産

項目	平成9年度		平成8年度		平成7年度		平成6年度		平成5年度	
	所得額 (千円)	構成比 (%)	所得額 (千円)	構成比 (%)	所得額 (千円)	構成比 (%)	所得額 (千円)	構成比 (%)	所得額 (千円)	構成比 (%)
総額	118,431,872	100.0	127,657,723	100.0	114,106,012	100.0	101,723,219	100.0	116,633,688	100.0
1. 第1次産業	18,328,759	15.5	15,700,886	12.3	14,615,694	12.8	15,953,024	15.6	27,207,614	23.4
(1) 農業	2,163,196	1.8	2,127,700	1.7	2,367,898	2.1	2,470,739	2.4	2,197,384	1.9
(2) 林業	82,684	0.1	50,669	0.0	42,716	0.0	43,837	0	70,517	0.1
(3) 水産業	16,082,879	13.6	13,522,467	10.6	12,205,080	10.7	13,438,448	13.2	24,989,713	21.4
2. 第2次産業	25,851,858	21.8	25,181,172	19.8	26,570,378	23.3	23,986,010	23.6	26,207,495	22.5
(4) 鉱業	1,088,974	0.9	261,062	0.2	477,625	0.4	261,407	0.3	264,796	0.2
(5) 製造業	16,411,874	13.9	15,265,854	12.0	14,796,116	13.0	14,020,374	13.8	16,632,965	14.3
(6) 建設業	8,351,010	7.0	9,654,256	7.6	11,296,637	9.9	9,704,229	9.5	9,309,734	8.0
3. 第3次産業	54,051,627	45.6	67,267,185	52.6	54,285,183	47.6	44,729,693	44.0	47,150,302	40.4
(7) 電気・ガス・水道業	1,957,465	1.6	1,964,046	1.5	2,272,241	2.0	3,254,280	3.2	3,380,828	2.9
(8) 卸売・小売業	15,596,953	13.2	21,764,748	17.1	15,998,435	14.0	15,312,075	15.1	17,667,109	15.1
(9) 金融・保険業	9,000,499	7.6	15,482,621	12.1	12,868,773	11.3	3,081,690	3.0	2,518,672	2.2
(10) 不動産業	7,075,679	6.0	7,449,822	5.8	6,587,818	5.8	6,768,911	6.7	6,926,189	5.9
(11) 運輸・通信業	6,959,240	5.9	7,044,634	5.5	5,282,441	4.6	5,109,663	5.0	4,815,308	4.1
(12) サービス業	13,461,791	11.3	13,561,314	10.6	11,275,475	9.9	11,203,074	11.0	11,842,196	10.2
4. 政府サービス生産者	20,327,142	17.1	19,718,459	15.4	20,663,846	18.1	17,011,476	16.7	16,608,777	14.2
(13) 電気・ガス・水道業	655,309	0.5	693,949	0.5	3,180,007	2.8	934,474	0.9	885,590	0.8
(14) サービス業	6,792,904	5.7	6,690,905	5.2	6,608,170	5.8	6,529,599	6.4	6,456,544	5.5
(15) 公務	12,878,929	10.9	12,333,605	9.7	10,875,669	9.5	9,547,403	9.4	9,266,643	7.9
5. 対家計民間非営利サービス生産者	1,955,438	1.7	1,871,304	1.5	1,605,102	1.4	2,038,421	2.0	1,676,109	1.4
6. 帰属利子	△ 2,082,952	△ 1.7	△ 2,081,233	△ 1.6	△ 3,634,191	△ 3.2	△ 1,995,405	△ 1.9	△ 2,216,609	△ 1.9
(市民1人当たり総生産額)	3,456		3,682		3,266		2,915		3,304	

資料 情報管理課

② 経済活動別要素所得（純生産）

項目	平成9年度		平成8年度		平成7年度		平成6年度		平成5年度	
	所得額 (千円)	構成比 (%)	所得額 (千円)	構成比 (%)	所得額 (千円)	構成比 (%)	所得額 (千円)	構成比 (%)	所得額 (千円)	構成比 (%)
総額	95,305,294	100.0	103,453,168	100.0	89,140,320	100.0	79,396,001	100.0	92,057,618	100.0
1. 第1次産業	14,876,226	15.6	12,412,313	12.1	11,312,023	12.7	11,892,579	15.0	21,038,490	22.9
(1) 農業	1,696,618	1.8	1,728,564	1.7	1,903,283	2.1	1,987,967	2.5	1,624,708	1.8
(2) 林業	89,749	0.1	61,493	0.1	50,929	0.1	50,279	0.1	80,648	0.1
(3) 水産業	13,089,859	13.7	10,622,256	10.3	9,357,811	10.5	9,854,333	12.4	19,333,134	21.0
2. 第2次産業	19,062,707	20.0	18,358,348	17.7	19,374,601	21.7	18,576,633	23.4	21,030,623	22.8
(4) 鉱業	835,432	0.9	195,938	0.2	353,990	0.4	194,049	0.3	195,998	0.2
(5) 製造業	10,839,910	11.4	9,551,056	9.2	8,908,556	10.0	9,717,326	12.2	12,536,838	13.6
(6) 建設業	7,387,365	7.7	8,611,354	8.3	10,112,055	11.3	8,665,258	10.9	8,297,787	9.0
3. 第3次産業	43,645,469	45.8	55,773,902	53.8	44,680,076	50.1	34,693,902	43.7	36,371,434	39.5
(7) 電気・ガス・水道業	1,282,324	1.4	1,277,340	1.2	1,488,417	1.7	2,098,300	2.6	2,154,078	2.3
(8) 卸売・小売業	13,145,507	13.7	18,493,540	17.9	13,686,426	15.4	12,568,175	15.8	14,357,353	15.6
(9) 金融・保険業	8,723,028	9.2	15,112,855	14.6	12,226,020	13.7	2,963,172	3.7	2,412,936	2.6
(10) 不動産業	4,691,794	4.9	4,858,512	4.7	4,287,124	4.8	4,256,846	5.4	4,201,368	4.6
(11) 運輸・通信業	4,840,904	5.1	5,006,275	4.8	3,781,168	4.2	3,766,912	4.8	3,720,760	4.0
(12) サービス業	10,961,912	11.5	11,025,380	10.6	9,210,921	10.3	9,040,497	11.4	9,524,939	10.4
4. 政府サービス生産者	17,792,591	18.6	17,254,505	16.7	15,805,813	17.7	14,332,117	18.1	14,164,492	15.4
(13) 電気・ガス・水道業	76,220	0.1	85,118	0.1	94,936	0.1	107,122	0.1	105,591	0.1
(14) サービス業	5,996,602	6.2	5,924,125	5.7	5,884,874	6.6	5,766,267	7.3	5,710,124	6.2
(15) 公務	11,719,769	12.3	11,245,262	10.9	9,826,003	11.0	8,458,728	10.7	8,348,777	9.1
5. 対家計民間非営利サービス生産者	1,708,304	1.8	1,637,952	1.6	1,411,759	1.6	1,785,331	2.2	1,459,031	1.6
6. 帰属利子	△ 1,780,003	△ 1.8	△ 1,983,852	△ 1.9	△ 3,443,952	△ 3.8	△ 1,884,561	△ 2.4	△ 2,006,452	△ 2.2
(市民1人当たり純生産額)	2,723		2,984		2,552		2,275		2,608	

③ 市民所得(分配)

項目	平成9年度		平成8年度		平成7年度		平成6年度		平成5年度		
	所得額 (千円)	構成比 (%)	対前年増 減率(%)	所得額 (千円)	構成比 (%)	対前年増 減率(%)	所得額 (千円)	構成比 (%)	対前年増 減率(%)	所得額 (千円)	構成比 (%)
総額	97,931,687	100.0	△ 8.3	106,745,788	100.0	0.5	106,207,694	100.0	31.4	80,801,669	100.0
1. 雇用者所得	72,523,555	74.1	2.3	70,914,090	66.5	11.0	63,870,840	60.1	2.1	62,543,179	77.4
(1) 賃金・俸給	61,118,119	62.4	1.1	60,478,789	56.7	13.4	53,327,735	50.2	1.3	54,042,403	66.9
(2) 社会保障雇主負担	7,967,525	8.2	5.4	7,558,784	7.1	2.6	7,363,861	6.9	19.0	6,189,322	7.6
(3) その他の雇主負担	3,437,911	3.5	19.5	2,876,517	2.7	△ 9.5	3,178,244	3.0	37.5	2,311,454	2.9
2. 財産所得	3,053,361	3.1	27.7	2,391,442	2.2	△ 45.2	4,362,573	4.1	△ 33.9	6,603,214	8.2
(1) 一般財政	△ 1,405,755	△ 1.4	△ 10.4	△ 1,569,056	△ 1.5	46.3	△ 1,072,156	△ 1.0	25.0	△ 857,683	△ 1.0
(2) 対家計民間非営利団体	△ 105,227	△ 0.1	4.5	△ 100,736	△ 0.1	9.3	△ 111,101	△ 0.1	71.5	△ 64,774	△ 0.1
(3) 家計	4,565,343	4.6	12.4	4,061,234	3.8	△ 26.8	5,545,830	5.2	△ 26.3	7,525,671	9.3
3. 企業所得	22,354,771	22.8	△ 33.2	33,440,256	31.3	△ 11.9	37,974,281	35.8	...	11,655,276	14.4
(1) 民間法人企業	△ 11,483,457	△ 11.7	△ 33.6	△ 17,281,480	△ 16.2	5.4	△ 18,270,592	△ 17.2	...	6,118,106	7.6
(2) 公的企業	135,842,759	138.7	4.1	130,546,309	122.3	△ 1.5	132,493,415	124.7	...	489,250	0.6
(3) 個人企業	△ 102,004,531	△ 104.2	27.8	△ 79,824,573	△ 74.8	4.7	△ 76,248,542	△ 71.7	...	5,047,920	6.2
a 農林水産業	△ 53,831,072	△ 55.0	215.6	△ 17,054,642	△ 16.0	28.3	△ 13,288,124	△ 12.5	...	△ 331,101	△ 0.4
b その他の産業	△ 51,316,585	△ 52.4	△ 21.9	△ 65,679,759	△ 61.5	0.6	△ 65,260,513	△ 61.4	...	3,351,014	4.1
c 持ち家	3,143,126	3.2	8.0	2,909,828	2.7	26.5	2,301,095	2.2	...	2,028,007	2.5
(市民1人当り所得額)	2,858			3,079			3,040			2,315	
											2,632

※平成7年度『市町村民経済計算推計マニュアル』改訂

1. 企業所得推計方法の改訂
2. 『事業所統計』が『事業所・企業統計』に変更、従業員数の推計方法の改訂(会社・法人)
3. 農林水産の営業余剰(調整前)の推計方法を全面的に改訂

④ 経済活動別市内総生産及び要素所得

平成5年度

単位：千円

項目	生産者価格表示 の産出額 ①	中間投入 ②	市内総生産 ③=①-②	固定資産減耗 ④	生産者価格表示 の市内純生産 ⑤=③-④	純間接税 ⑥	市内要素所得 (純生産) ⑦=⑤-⑥	雇業者所得	
								⑧	⑨=⑦-⑧
1 産業	224,381,326	123,815,915	100,565,411	15,050,762	85,514,649	7,074,102	78,440,547	49,279,239	29,161,308
(1) 農業	4,604,155	2,406,771	2,197,384	680,989	1,516,395	108,313	1,624,708	159,832	1,464,876
(2) 林業	171,333	100,816	70,517	8,674	61,843	18,805	80,648	330,532	△ 249,884
(3) 水産業	44,795,593	19,855,880	24,939,713	5,144,399	19,795,314	462,180	19,333,134	13,119,735	6,213,399
(4) 鉱業	465,593	200,797	264,796	53,331	211,465	15,467	195,998	161,710	34,288
(5) 製造業	83,287,395	66,654,430	16,632,965	1,255,723	15,377,242	2,840,404	12,536,838	10,850,632	1,686,206
(6) 建設業	18,656,782	9,347,048	9,309,734	513,062	8,796,672	498,885	8,297,787	5,342,880	2,954,907
(7) 電気・ガス・水道業	5,126,159	1,745,331	3,380,828	970,002	2,410,826	256,748	2,154,078	727,576	1,426,502
(8) 卸売・小売業	27,518,349	9,851,240	17,667,109	1,636,827	16,030,282	1,672,929	14,357,353	8,193,087	6,164,266
(9) 金融・保険業	4,280,074	1,761,402	2,518,672	193,793	2,324,879	88,057	2,412,936	2,562,897	△ 149,961
(10) 不動産業	7,825,897	899,708	6,926,189	2,110,188	4,816,001	614,633	4,201,368	145,915	4,055,453
(11) 運輸・通信業	6,922,373	2,107,065	4,815,308	841,352	3,973,956	253,196	3,720,760	3,702,844	17,916
(12) サービス業	20,727,623	8,885,427	11,842,196	1,642,422	10,199,774	674,835	9,524,939	3,981,599	5,543,340
2 政府サービス生産者	20,537,874	3,929,097	16,608,777	2,425,368	14,183,409	18,917	14,164,492	14,164,492	
(1) 電気・ガス・水道業	1,476,807	591,217	885,590	779,514	106,076	485	105,591	105,591	
(2) サービス業	8,523,610	2,067,066	6,456,544	743,594	5,712,950	2,826	5,710,124	5,710,124	
(3) 公務	10,537,457	1,270,814	9,266,643	902,260	8,364,383	15,606	8,348,777	8,348,777	
3 対家計民間非営利サービス生産者	2,748,159	1,072,050	1,676,109	214,588	1,461,511	2,480	1,459,031	1,459,031	
4 小計 (1+2+3)	247,667,359	128,817,062	118,850,297	17,690,728	101,159,569	7,095,499	94,064,070	64,902,762	29,161,308
5 輸入税	320,838		320,838		320,838	320,838			
6 その他	△ 530,995		△ 530,995		△ 530,995	530,995			
7 帰属利子		2,006,452	△ 2,006,452		△ 2,006,452		△ 2,006,452		△ 2,006,452
合計 (4+5+6+7)	247,457,202	130,823,514	116,633,688	17,690,728	98,942,960	6,885,342	92,057,618	64,902,762	27,154,856

資料 情報管理課

項目	生産者価格表示 の産出額 ①	中間投入 ②	市内総生産 ③=①+②	固定資産減耗 ④	生産者価格表示 の市内純生産 ⑤=③-④	純間接税 ⑥	市内要素所得 (純生産) ⑦=⑤-⑥	雇用者所得		営業余剰 ⑨=⑦-⑧
								⑧	⑨	
1 産 業	194,591,435	109,922,708	84,668,727	12,470,089	72,198,638	7,035,524	65,163,114	46,757,651	18,405,463	
(1) 農 業	4,669,232	2,198,493	2,470,739	570,942	1,899,797	88,170	1,987,967	188,503	1,799,464	
(2) 林 業	101,067	57,230	43,837	7,444	36,393	13,886	50,279	334,133	283,854	
(3) 水 産 業	28,529,181	15,090,733	13,438,448	3,355,942	10,082,506	228,173	9,854,333	9,921,629	67,296	
(4) 鉱 業	496,599	235,192	261,407	56,564	204,843	10,794	194,049	180,830	13,219	
(5) 製 造 業	74,904,301	60,883,927	14,020,374	1,187,130	12,833,244	3,115,918	9,717,326	11,478,931	1,761,605	
(6) 建 設 業	19,509,910	9,805,681	9,704,229	513,111	9,191,118	525,860	8,665,258	5,245,175	3,420,083	
(7) 電気・ガス・水道業	4,960,957	1,706,677	3,254,280	905,081	2,349,199	250,899	2,098,300	728,507	1,369,793	
(8) 卸 売 ・ 小 売 業	23,069,729	7,757,654	15,312,075	1,175,302	14,136,773	1,568,598	12,568,175	7,677,265	4,890,910	
(9) 金 融 ・ 保 険 業	4,425,746	1,344,056	3,081,690	204,915	2,876,775	86,397	2,963,172	2,767,641	195,531	
(10) 不 動 産 業	7,481,220	712,309	6,768,911	1,904,808	4,864,103	607,257	4,256,846	171,250	4,085,596	
(11) 運 輸 ・ 通 信 業	7,236,395	2,126,732	5,109,663	1,070,875	4,038,788	271,876	3,766,912	4,181,841	414,929	
(12) サ ー ビ ス 業	19,207,098	8,004,024	11,203,074	1,517,975	9,685,099	644,602	9,040,497	3,881,946	5,158,551	
2 政府サービス生産者	21,183,697	4,172,221	17,011,476	2,659,352	14,352,124	20,007	14,332,117	14,332,117		
(1) 電気・ガス・水道業	1,578,647	644,173	934,474	826,771	107,703	581	107,122	107,122		
(2) サービス業	8,648,271	2,118,672	6,529,599	760,169	5,769,430	3,163	5,766,267	5,766,267		
(3) 公 務	10,956,779	1,409,376	9,547,403	1,072,412	8,474,991	16,263	8,458,728	8,458,728		
3 対家計民間非営利サービス生産者	3,466,716	1,428,295	2,038,421	249,531	1,788,890	3,559	1,785,331	1,785,331		
4 小 計 (1 + 2 + 3)	219,241,848	115,523,224	103,718,624	15,378,972	88,339,652	7,059,090	81,280,562	62,875,099	18,405,463	
5 輸 入 税	307,860		307,860		307,860	307,860				
6 そ の 他	△ 418,704		△ 418,704		△ 418,704	418,704				
7 帰 属 利 子		1,884,561	△ 1,884,561		△ 1,884,561		△ 1,884,561		△ 1,884,561	
台 計 (4 + 5 + 6 + 7)	219,131,004	117,407,785	101,723,219	15,378,972	86,344,247	6,948,246	79,396,001	62,875,099	16,520,902	

項目	生産者価格表示 の産出額 ①	中間投入 ②	市内総生産 ③=①-②	固定資産減耗 ④	生産者価格表示 の市内純生産 ⑤=③-④	純間接税 ⑥	市内要素所得 (純生産) ⑦=⑤-⑥	雇業者所得 ⑧	営業余剰 ⑨=⑦-⑧
(1) 農業	4,665,866	2,297,968	2,367,898	550,456	1,817,442	85,841	1,903,283	120,378	1,782,905
(2) 林業	88,518	45,802	42,716	6,423	36,293	14,636	50,929	356,354	305,425
(3) 水産業	25,533,355	13,328,275	12,205,080	2,688,957	9,516,123	158,312	9,357,811	8,166,700	1,191,111
(4) 鉱業	905,685	428,060	477,625	104,739	372,886	18,896	353,990	123,910	230,080
(5) 製造業	85,647,597	70,851,481	14,796,116	1,233,176	13,562,940	4,654,384	8,908,556	12,100,017	3,191,461
(6) 建設業	21,616,221	10,319,584	11,296,637	566,345	10,730,292	618,237	10,112,055	6,383,316	3,728,739
(7) 電気・ガス・水道業	3,390,270	1,118,029	2,272,241	635,097	1,637,144	148,727	1,488,417	906,499	581,918
(8) 卸売・小売業	24,360,003	8,361,568	15,998,435	1,256,358	14,742,077	1,055,651	13,686,426	7,532,409	6,154,017
(9) 金融・保険業	20,218,641	7,349,868	12,868,773	948,520	11,920,253	305,767	12,226,020	3,118,441	9,107,579
(10) 不動産業	7,423,334	835,516	6,587,818	1,881,292	4,706,526	419,402	4,287,124	130,189	4,156,935
(11) 運輸・通信業	7,643,706	2,361,265	5,282,441	1,190,646	4,091,795	310,627	3,781,168	3,630,414	150,754
(12) サービス業	19,672,823	8,397,348	11,275,475	1,312,668	9,962,807	751,886	9,210,921	4,860,803	4,350,118
2 政府サービス生産者	25,328,072	4,664,226	20,663,846	2,745,219	17,918,627	2,112,814	15,805,813	15,805,813	
(1) 電気・ガス・水道業	3,842,140	662,133	3,180,007	1,011,421	2,168,586	2,073,650	94,936	94,936	
(2) サービス業	8,759,618	2,151,448	6,608,170	713,018	5,895,152	10,278	5,884,874	5,884,874	
(3) 公務	12,726,314	1,850,645	10,875,669	1,020,780	9,854,889	28,886	9,826,003	9,826,003	
3 対家計民間非営利サービス生産者	2,591,497	986,395	1,605,102	173,039	1,432,063	20,304	1,411,759	1,411,759	
4 小計 (1+2+3)	249,085,588	131,345,385	117,740,203	15,292,935	102,447,268	9,862,996	92,584,272	64,647,002	27,937,270
5 輸入税	332,983		332,983		332,983	332,983			
6 その他	△ 523,222		△ 523,222	△ 523,222	△ 523,222	523,222	△ 3,443,952		△ 3,443,952
7 帰属利子		3,443,952	△ 3,443,952	△ 3,443,952	△ 3,443,952				
合計 (4+5+6+7)	248,895,349	134,789,337	114,106,012	15,292,935	98,813,077	9,672,757	89,140,320	64,647,002	24,493,318

項 目	生産者価格表示 の 産 出 額 ①	中 間 投 入 ②	市 内 総 生 産 ③=①-②	固定資産減耗 ④	生産者価格表示 の市内純生産 ⑤=③-④	純 間 接 税 ⑥	市内要素所得 (純生産) ⑦=⑤-⑥	雇 用 者 所 得 ⑧		営 業 余 剰 ⑨=⑦-⑧
1 産 業	234,881,214	126,732,021	108,149,193	13,160,352	94,988,841	8,444,278	86,544,563	52,872,348	33,672,215	
(1) 農 業	4,452,699	2,324,999	2,127,700	581,409	1,546,291	182,273	1,728,564	185,149	1,543,415	
(2) 林 業	101,525	50,856	50,669	8,159	42,510	18,983	61,493	309,000	247,507	
(3) 水 産 業	27,247,705	13,725,238	13,522,467	2,426,808	11,095,659	473,403	10,622,256	9,414,735	1,207,521	
(4) 鉱 業	481,204	220,142	261,062	54,313	206,749	10,811	195,938	124,119	71,819	
(5) 製 造 業	83,075,618	67,809,764	15,265,854	1,125,961	14,139,893	4,588,837	9,551,056	12,996,844	3,445,788	
(6) 建 設 業	18,583,745	8,929,489	9,654,256	464,594	9,189,662	578,308	8,611,354	6,716,114	1,895,240	
(7) 電気・ガス・水道業	2,947,342	983,296	1,964,046	549,314	1,414,732	137,392	1,277,340	896,918	380,422	
(8) 卸 売 ・ 小 売 業	33,649,202	11,884,454	21,764,748	1,777,726	19,987,022	1,493,482	18,493,540	8,350,871	10,142,669	
(9) 金 融 ・ 保 険 業	21,653,771	6,171,150	15,482,621	897,730	14,584,891	527,964	15,112,855	2,899,037	12,213,818	
(10) 不 動 産 業	8,239,263	789,441	7,449,822	2,099,957	5,349,865	491,353	4,858,512	128,109	4,730,403	
(11) 運 輸 ・ 通 信 業	10,811,750	3,767,116	7,044,634	1,589,832	5,454,802	448,527	5,006,275	4,100,879	905,396	
(12) サ ー ビ ス 業	23,637,390	10,076,076	13,561,314	1,584,549	11,976,765	951,385	11,025,380	6,750,573	4,274,807	
2 政府サービス生産者	25,939,283	6,220,824	19,718,459	2,414,216	17,304,243	49,738	17,254,505	17,254,505		
(1) 電気・ガス・水道業	1,387,143	693,194	693,949	607,135	86,814	1,696	85,118	85,118		
(2) サービス業	8,798,825	2,107,920	6,690,905	754,807	5,936,098	11,973	5,924,125	5,924,125		
(3) 公 務	15,753,315	3,419,710	12,333,605	1,052,274	11,281,331	36,069	11,245,262	11,245,262		
3 対家計民間非営利サービス生産者	3,142,536	1,271,232	1,871,304	208,780	1,662,524	24,572	1,637,952	1,637,952		
4 小 計 (1 + 2 + 3)	263,963,033	134,224,077	129,738,956	15,783,348	113,955,608	8,518,588	105,437,020	71,764,805	33,672,215	
5 輸 入 税	425,869		425,869		425,869	425,869				
6 そ の 他	△ 523,250		△ 523,250		△ 523,250	523,250				
7 帰 属 利 子		1,983,852	△ 1,983,852		△ 1,983,852		△ 1,983,852		△ 1,983,852	
合 計 (4 + 5 + 6 + 7)	263,865,652	136,207,929	127,657,723	15,783,348	111,874,375	8,421,207	103,453,168	71,764,805	31,688,363	

平成9年度

単位：千円

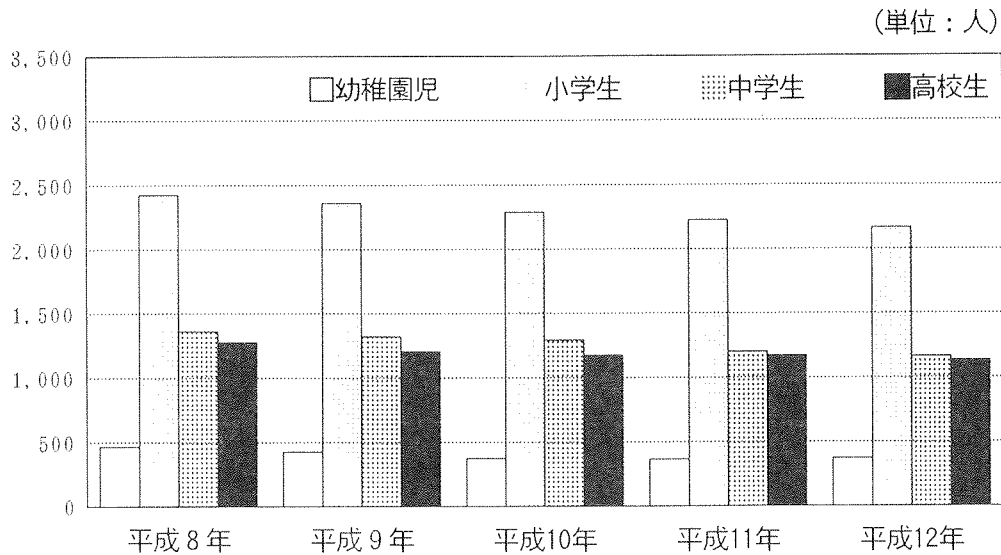
項目	生産者価格表示 の産出額 ①	中間投入 ②	市内総生産 ③=①-②	固定資産減耗 ④	生産者価格表示 の市内純生産 ⑤=③-④	純間接税 ⑥	市内要素所得 (純生産) ⑦=⑤-⑥	雇業者所得		営業余剰 ⑨=⑦-⑧
								⑧	⑨	
1 産 業	216,199,751	117,967,507	98,232,244	12,287,729	85,944,515	8,360,113	77,584,402	54,019,152	23,565,250	
(1) 農 業	4,657,647	2,494,451	2,163,196	591,391	1,571,805	124,813	1,696,618	181,044	1,515,574	
(2) 林 業	158,401	75,717	82,684	11,446	71,238	18,511	89,749	313,246	223,497	
(3) 水 産 業	31,056,815	14,973,936	16,082,879	2,378,968	13,703,911	614,052	13,089,859	9,445,514	3,644,345	
(4) 鉱 業	2,001,025	912,051	1,088,974	229,387	859,587	24,155	835,432	143,737	691,695	
(5) 製 造 業	80,035,249	63,623,375	16,411,874	1,105,885	15,305,989	4,466,079	10,839,910	13,478,489	2,638,579	
(6) 建 設 業	16,523,566	8,172,556	8,351,010	439,527	7,911,483	524,118	7,387,365	7,171,234	216,131	
(7) 電気・ガス・水道業	2,989,240	1,031,775	1,957,465	534,003	1,423,462	141,138	1,282,324	946,008	336,316	
(8) 卸 売 ・ 小 売 業	24,181,166	8,584,213	15,596,953	1,290,944	14,306,009	1,160,502	13,145,507	7,910,956	5,234,551	
(9) 金 融 ・ 保 険 業	12,570,335	3,569,836	9,000,499	513,911	8,486,588	236,440	8,723,028	2,217,462	6,505,566	
(10) 不 動 産 業	7,843,341	767,662	7,075,679	1,991,601	5,084,078	392,284	4,691,794	238,968	4,452,826	
(11) 運 輸 ・ 通 信 業	10,920,780	3,961,540	6,959,240	1,652,636	5,306,604	465,700	4,840,904	4,743,556	97,348	
(12) サ ー ビ ス 業	23,262,186	9,800,395	13,461,791	1,548,030	11,913,761	951,849	10,961,912	7,228,938	3,732,974	
2 政府サービス生産者	26,554,541	6,227,399	20,327,142	2,484,367	17,842,775	50,184	17,792,591	17,792,591		
(1) 電気・ガス・水道業	1,349,467	694,158	655,309	577,375	77,934	1,714	76,220	76,220		
(2) サービス業	8,892,777	2,099,873	6,792,904	784,952	6,007,952	11,350	5,996,602	5,996,602		
(3) 公 務	16,312,297	3,433,368	12,878,929	1,122,040	11,756,889	37,120	11,719,769	11,719,769		
3 対家計民間非営利サービス生産者	3,218,800	1,263,362	1,955,438	218,699	1,736,739	28,435	1,708,304	1,708,304		
4 小 計 (1+2+3)	245,973,092	125,458,268	120,514,824	14,990,795	105,524,029	8,438,732	97,085,297	73,520,047	23,565,250	
5 輸 入 税	349,876		349,876		349,876	349,876				
6 そ の 他	△ 652,825		△ 652,825		△ 652,825	652,825				
7 帰 属 利 子		1,780,003	△ 1,780,003		△ 1,780,003		△ 1,780,003		△ 1,780,003	
合 計 (4+5+6+7)	245,670,143	127,238,271	118,431,872	14,990,795	103,441,077	8,135,783	95,305,294	73,520,047	21,785,247	

資料 情報管理課

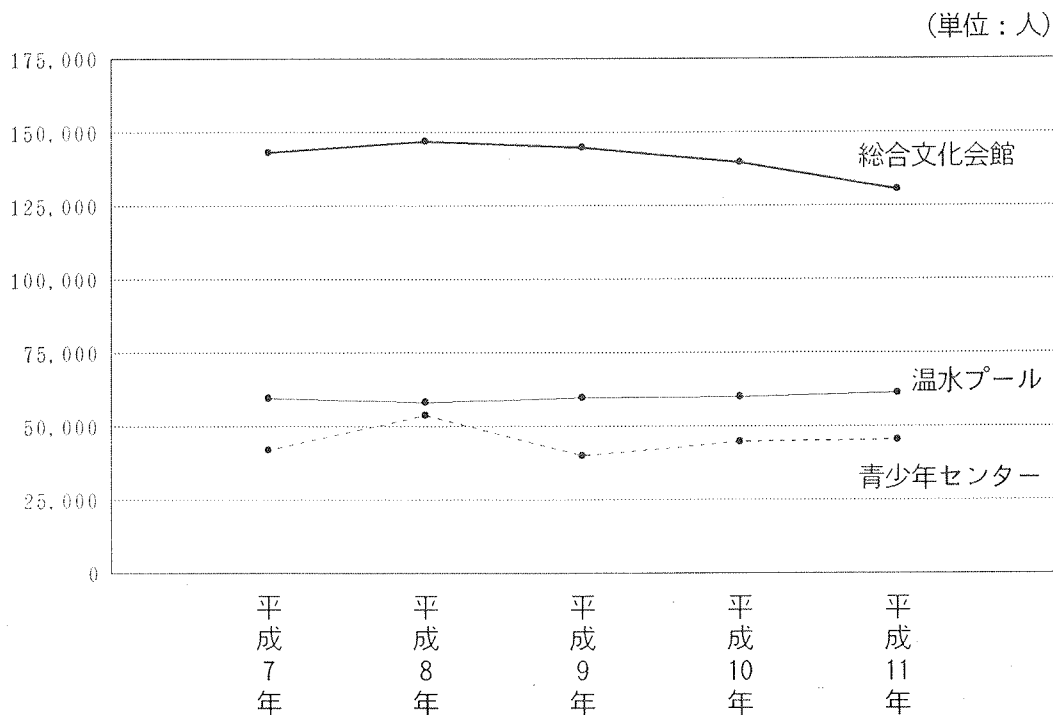
第 4 編 教育・文化

学校基本調査（各年 5 月 1 日現在）

幼稚園児・小学生児童・中学生生徒・高校生生徒数



公民館・温水プール・青少年センター利用者数



1. 学校基本調査結果（各年 5月 1日現在）

① 幼稚園の概況

(7) 園数、学級数、教員数、園児数

単位：園、人

年次	幼稚園数	学級数	教員数	園児数	職員数	修了者数
平成8年	4	…	23	465	6	186
9	4	…	26	426	5	186
10	4	…	24	371	6	201
11	4	…	23	365	5	166
12	4	…	23	373	6	148

資料 情報管理課

(i) 男女別、年齢別園児数

単位：人

年次	総数	男	女	年齢別		
				3歳	4歳	5歳
平成8年	465	238	227	74	199	192
9	426	215	211	51	172	203
10	371	188	183	54	147	170
11	365	182	183	51	161	153
12	373	173	200	66	145	162

資料 情報管理課

② 小学校の概況

(7) 学校数、学級数、教員数、職員数、児童数

単位：校、級、人

年次	学校数	学級数	教員数			職員数	児童数		
			総数	男	女		総数		
							計	男	女
平成8年	14	115	176	99	77	40	2,423	1,188	1,235
9	14	114	178	99	79	38	2,359	1,177	1,182
10	13	112	173	89	84	38	2,288	1,173	1,115
11	13	111	173	88	85	44	2,225	1,157	1,068
12	13	104	170	90	80	42	2,166	1,112	1,054

資料 情報管理課

(i) 学年別児童数

単位：人

年次	総数	児童数					
		1年	2年	3年	4年	5年	6年
平成8年	2,423	379	406	389	394	450	405
9	2,359	380	371	401	378	387	442
10	2,288	372	371	376	399	380	390
11	2,225	352	371	369	368	395	370
12	2,166	325	353	363	371	363	391

資料 情報管理課

③ 中学校の概況

(7) 学校数、学級数、教員数、職員数、生徒数

単位：校、級、人

年次	学校数	学級数	教員数			職員数	生徒数		
			総数	男	女		総数		
							計	男	女
平成8年	7	50	119	77	42	25	1,363	698	665
9	7	50	119	79	40	22	1,319	662	657
10	7	51	123	82	41	24	1,295	631	664
11	7	50	124	81	43	25	1,200	556	644
12	7	49	117	71	46	25	1,162	565	597

資料 情報管理課

(i) 学年別生徒数

単位：人

年次	総数	生徒数		
		1学年	2学年	3学年
平成8年	1,363	476	449	438
9	1,319	400	471	448
10	1,295	434	395	466
11	1,200	377	432	391
12	1,162	363	372	427

資料 情報管理課

④ 高等学校の概況

(7) 学校数、教員数、職員数、生徒数

単位：校、人

年次	学校数				教員数	うち 定時制	職員数	うち 定時制	生徒数		
	総数	全日 制	定時 制	併置					総数		
									計	男	女
平成8年	2	2	—	—	89	—	15	—	1,274	629	645
9	2	2	—	—	84	—	15	—	1,204	615	589
10	2	2	—	—	84	—	15	—	1,176	577	599
11	2	2	—	—	82	—	14	—	1,172	579	593
12	2	2	—	—	83	—	13	—	1,135	535	600

資料 情報管理課

(i) 学年別生徒数

単位：人

年次	本科全日制				本科定時制				
	計	1学年	2学年	3学年	計	1学年	2学年	3学年	4学年
平成8年	1,274	437	410	427	—	—	—	—	—
9	1,204	396	424	384	—	—	—	—	—
10	1,176	390	378	408	—	—	—	—	—
11	1,172	427	374	371	—	—	—	—	—
12	1,135	359	414	362	—	—	—	—	—

資料 情報管理課

2. 社会教育施設利用状況

① 図書館利用状況

年 度	開 館 日 数 (日)	蔵 書 数 (冊)	館外貸出図書 利用者数 (人)	館外貸出図書冊数 (冊)
平成7年度	280	113,546	38,146	142,021
8	277	120,519	38,112	141,156
9	278	127,526	39,707	154,446
10	279	134,647	42,279	163,168
11	280	137,589	41,982	165,244

資料 根室市図書館

② 勤労青少年ホーム利用状況

年 度	開館日数 (日)	利用者数 (人)	男 (人)	女 (人)
平成7年度	245	11,291	3,298	7,993
8	249	10,270	3,134	7,136
9	249	7,011	3,105	3,906
10	262	7,156	2,862	4,294
11	248	7,389	2,711	4,678

資料 勤労青少年ホーム

③ 総合文化会館利用状況

年 度	利用件数 (件)	利用者数 (人)
平成7年度	3,912	143,249
8	4,020	146,963
9	3,831	144,866
10	3,981	139,769
11	4,134	130,616

資料 総合文化会館

④ 公民館利用状況

分館名	平成7年度		平成8年度		平成9年度		平成10年度		平成11年度	
	利 用 件 数	利 用 者 数	利 用 件 数	利 用 者 数	利 用 件 数	利 用 者 数	利 用 件 数	利 用 者 数	利 用 件 数	利 用 者 数
総 計	233	3,976	228	3,733	229	3,302	237	3,281	191	2,371
厚 床	4	48	1	17	—	—	—	—	—	—
別当賀	21	565	12	470	12	180	13	253	14	194
落 石	14	160	17	108	14	77	22	186	10	40
和 田	20	276	24	305	17	236	18	217	11	177
花咲港	5	55	4	32	—	—	—	—	—	—
友 知	137	2,385	127	2,313	138	2,291	137	2,062	112	1,479
歯 舞	13	94	21	132	22	130	20	86	19	75
瑠 瑠	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
初田牛	19	393	22	356	26	388	27	477	25	406

資料 総合文化会館

⑤ 児童会館利用状況

単位：日、人

会館名	平成7年度		平成8年度		平成9年度		平成10年度		平成11年度	
	開館日数	利用者数	開館日数	利用者数	開館日数	利用者数	開館日数	利用者数	開館日数	利用者数
総計	2,329	67,084	2,308	67,213	2,306	64,764	2,319	59,016	2,343	56,015
鳴海	291	7,563	289	7,460	289	6,204	290	7,519	294	8,790
青葉	290	8,264	288	7,238	288	8,279	291	7,450	293	8,396
花園	292	5,771	289	6,120	289	5,724	290	5,587	292	3,680
光洋	291	12,552	286	12,460	289	11,562	291	10,004	293	9,702
駒場	290	9,155	290	10,863	288	9,618	289	6,204	294	6,895
昭和	294	10,645	291	9,408	289	11,707	291	11,003	293	9,914
花咲港	291	5,465	287	5,845	288	4,657	289	4,179	291	2,228
西浜	290	7,669	288	7,819	286	7,013	288	7,070	293	6,410

資料 教育委員会 社会教育課

⑥ 留守家庭児童会利用状況

単位：人

児童会名	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度
総計	46,235	49,045	44,899	37,369	34,824
鳴海児童会	5,540	6,141	5,252	5,916	6,617
青葉児童会	5,912	5,280	6,180	5,306	5,497
花園児童会	3,619	4,354	4,162	3,788	2,177
光洋児童会	9,046	8,994	7,284	5,556	5,242
駒場児童会	7,764	9,314	8,387	5,620	5,477
昭和児童会	5,844	5,834	6,902	5,922	5,854
花咲港児童会	3,492	4,038	3,115	2,479	787
西浜児童会	5,018	5,090	3,617	2,782	3,173

資料 教育委員会 社会教育課

3. 社会体育施設利用状況

① 青少年センター利用状況

単位：人

年 度	総 数	一般利用者	団体利用者
平成7年度	41,957	27,476	14,481
8	53,800	27,946	25,854
9	40,039	23,565	16,474
10	44,876	24,462	20,414
11	45,394	26,421	18,973

※一般利用者数はトレーニング室利用を含む。

資料 教育委員会 社会体育課

② 温水プール利用状況

単位：人

月 別	平成7年度		平成8年度		平成9年度		平成10年度		平成11年度	
	一般利用者	団体利用者	一般利用者	団体利用者	一般利用者	団体利用者	一般利用者	団体利用者	一般利用者	団体利用者
合 計	21,615	37,998	21,857	36,462	22,741	36,954	23,741	36,331	25,835	35,525
4月	1,939	2,291	1,950	2,327	2,436	2,246	2,149	2,065	1,957	2,172
5	1,786	4,136	1,835	4,272	1,819	4,652	2,315	4,322	2,110	3,496
6	1,936	6,177	2,160	5,463	2,248	5,097	2,065	5,665	2,492	5,673
7	2,989	3,596	2,533	3,465	3,074	4,405	2,735	4,414	3,332	4,101
8	3,201	3,785	2,904	3,573	2,724	3,698	2,845	2,959	3,866	3,037
9	2,537	5,485	2,187	4,080	2,308	4,420	2,758	4,297	2,965	4,925
10	1,186	4,584	1,950	5,409	1,839	5,163	1,961	5,074	2,271	4,544
11	1,402	3,524	1,638	3,497	1,397	3,145	1,589	3,047	1,605	3,054
12	1,048	1,688	1,148	1,882	1,020	1,831	1,292	1,721	998	1,572
1	1,224	1,235	879	763	912	627	1,129	636	1,074	648
2	1,066	789	1,222	1,079	1,200	1,155	1,389	1,411	1,363	1,080
3	1,301	708	1,451	652	1,764	515	1,514	720	1,802	1,223

資料 教育委員会 社会体育課

4. テレビの受信契約数

各年度末現在 単位：世帯

年 度	総 数	地上契約	衛星契約
平成7年度	10,823	8,480	2,343
8	10,731	8,148	2,583
9	10,775	8,019	2,756
10	10,695	7,866	2,829
11	10,743	7,766	2,977

資料 N H K 釧路放送局

5. 児童生徒の発育状況

① 身長

年度	小学1年		小学2年		小学3年		小学4年		小学5年		小学6年		中学1年		中学2年		中学3年	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
平成8年度	118.0	115.7	123.3	126.8	128.2	127.9	134.3	134.3	139.1	142.7	148.1	155.4	152.4	151.9	159.3	154.4	164.7	155.1
9	116.2	115.6	120.8	121.5	128.1	127.3	132.1	130.4	138.7	140.1	144.9	147.0	152.2	150.9	158.3	153.8	164.0	157.5
10	116.6	116.1	122.3	121.8	127.1	127.0	133.3	133.4	139.1	139.9	145.2	147.2	153.1	152.2	158.6	152.9	164.4	154.8
11	117.1	115.6	122.4	121.8	127.7	127.5	132.4	132.8	138.7	140.4	144.9	146.8	153.3	152.1	160.2	154.8	165.8	155.2
12	117.0	116.0	123.0	121.3	127.4	127.5	133.3	133.7	138.0	139.6	144.8	147.2	153.0	152.2	161.0	154.8	165.4	156.1

単位：cm

② 体重

年度	小学1年		小学2年		小学3年		小学4年		小学5年		小学6年		中学1年		中学2年		中学3年	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
平成8年度	24.7	21.5	25.6	24.6	28.5	28.4	32.8	31.7	37.0	37.1	40.2	41.8	46.7	45.6	53.5	49.0	56.8	52.6
9	25.1	21.8	24.9	24.4	29.2	27.8	32.3	31.9	36.7	37.6	41.1	41.2	47.5	45.5	51.6	47.0	57.1	51.8
10	21.8	22.3	25.0	24.8	28.3	26.8	32.8	31.8	36.7	36.9	40.8	42.6	48.5	46.6	54.3	48.8	57.0	50.4
11	22.1	21.3	24.8	24.8	28.5	27.9	32.1	32.4	37.1	39.9	41.5	43.2	47.5	47.7	54.9	50.2	58.7	51.6
12	22.3	21.5	25.2	24.1	28.5	27.9	32.7	31.6	36.1	35.8	42.1	41.3	48.7	46.1	54.4	51.9	59.2	52.5

単位：kg

③ 胸囲

年度	小学1年		小学2年		小学3年		小学4年		小学5年		小学6年		中学1年		中学2年		中学3年	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
平成8年度	61.1	55.5	63.5	58.6	63.8	64.0	69.0	65.0	70.8	78.4	74.4	76.2	79.9	81.9	83.1	80.3	87.1	86.8
9	58.3	56.0	61.3	59.1	64.4	65.3	71.4	65.5	70.9	71.6	72.3	74.8	75.7	77.2	79.2	80.2	83.5	87.0
10	57.8	57.5	61.0	59.4	64.2	62.5	68.1	66.8	70.7	70.2	73.0	75.8	77.2	79.5	82.4	80.2	82.7	82.0
11	59.5	57.1	60.9	60.5	64.4	62.9	67.7	66.1	71.7	70.8	73.8	73.7	77.3	79.2	81.6	81.5	84.5	80.9
12	58.4	57.8	61.4	59.2	64.1	62.9	67.9	66.1	71.2	69.1	74.5	74.6	77.8	77.9	82.0	82.2	82.5	84.1

単位：cm

④ 座高

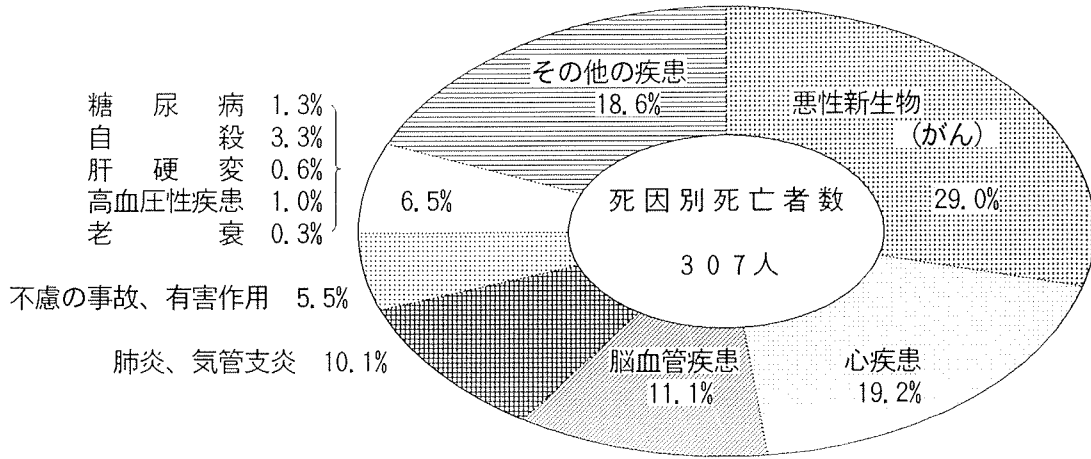
年度	小学1年		小学2年		小学3年		小学4年		小学5年		小学6年		中学1年		中学2年		中学3年	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
平成8年度	65.0	59.8	68.1	65.6	70.0	70.1	76.9	72.5	74.8	80.3	80.7	83.6	79.9	81.9	83.1	80.3	87.1	86.8
9	64.4	64.1	66.8	66.8	70.0	69.9	72.4	72.8	74.1	78.2	76.6	79.7	80.6	80.9	83.7	81.5	87.0	84.7
10	64.7	67.6	67.5	68.6	69.1	67.1	72.6	73.4	74.3	76.5	77.6	79.7	80.8	81.9	84.5	82.3	87.4	84.0
11	64.5	63.9	67.2	67.0	69.8	68.2	71.8	71.9	74.7	75.9	76.8	78.3	80.9	83.7	83.6	83.7	87.8	83.9
12	65.0	64.5	65.6	66.6	70.0	69.9	72.5	72.8	74.3	75.1	77.5	79.3	81.7	82.4	84.9	83.9	88.2	84.1

単位：cm

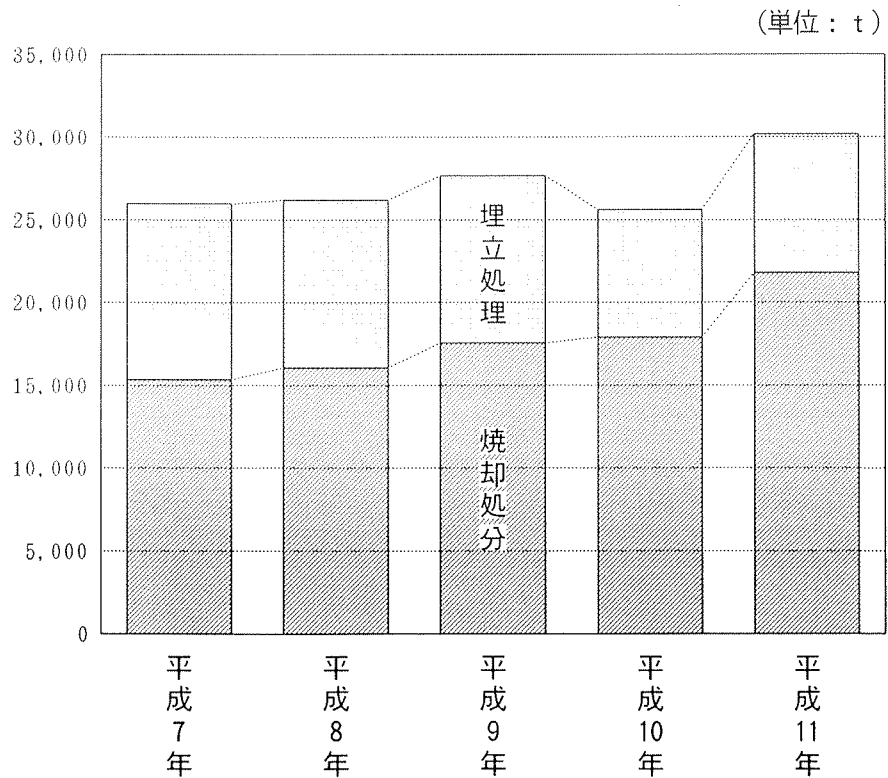
資料 教育委員会 学務課

第 5 編 保健衛生

死因別死亡者数 (平成 11 年)



ごみ処理状況



1. 医療施設数

各年10月1日現在

年次	総数	病院			一般診療所	歯科診療所
		総数	精神	一般		
平成7年	29	4	2	2	13	12
8	27	4	2	2	12	11
9	29	4	2	2	12	13
10	29	4	2	2	12	13
11	30	4	2	2	13	13

資料 根室保健所

2. 医療従事者数

各年末現在 単位：人

年次	総数	医師	歯科医師	薬剤師	保健婦	助産婦	看護婦・士	准看護婦・士	栄養士	歯科衛生士	歯科技工士	診療・放射線技師	臨床・検査衛生技師	理学療法士	作業療法士	臨床工学技士	施術者
平成4	300	32	13	24	10	7	53	113	8	4	7	6	8	—	—	—	15
6	329	36	14	28	11	6	71	114	8	8	6	5	7	—	—	—	15
8	334	29	13	26	10	6	75	126	9	4	6	5	8	1	—	2	14
10	354	32	15	28	11	4	76	132	7	6	6	5	9	3	1	3	16

※隔年調査

資料 根室保健所

3. 病床数

各年末現在

年次	病院						一般診療所	
	総数	一般			精神	伝染	一般	
		病床利用率	病床利用率	療養型病床群 (再掲) 病床利用率			病床利用率	病床利用率
平成8年	525 77.4%	277 65.7%	75 67.0%	225 99.7%	23 —	73	—	
平成9年	525 76.6%	277 64.5%	75 83.3%	225 99.4%	23 —	73	—	
平成10年	525 77.6%	277 67.2%	75 92.5%	225 98.5%	23 —	73	—	
平成11年	502 77.9%	277 60.5%	75 92.3%	225 99.6%	—	92	19	

※病床利用率=在院患者延数÷「病院報告台帳」の延病床数×100(小数第2位四捨五入)

資料 根室保健所

4. 患者数

各年末現在 単位：人

年次	病院				在院患者延数
	外来患者延数	精神外来患者実数	新入院患者延数	退院患者延数	
平成8年	223,012	3,227	2,948	2,971	148,683
9	234,091	2,917	3,002	3,038	146,708
10	230,139	2,512	3,288	3,244	148,991
11	231,577	2,220	3,208	3,245	150,266

※「病院報告台帳」による患者数。

※外来患者延数は精神外来患者数を含む。

※在院患者延数は毎日24時現在に在院していた患者(入院患者)の合計数。

※精神外来患者実数は「精神病院月報」により算出。

資料 根室保健所

5. 死因別死亡者数

単位：人

病名別	平成7年	平成8年	平成9年	平成10年	平成11年
総数	331	275	300	280	307
脳血管疾患	42	38	36	31	34
心疾患	72	76	66	63	59
悪性新生物(がん)	92	80	103	85	89
不慮の事故、有害作用	21	18	10	14	17
肺炎、気管支炎	30	11	14	21	31
先天異常、出産時外傷	1	—	—	—	—
結核	—	1	1	—	—
老衰	3	1	—	—	1
高血圧性疾患	1	—	2	2	3
自殺	8	7	9	5	10
糖尿病	4	5	6	9	4
肝硬変	5	2	2	3	2
その他の疾患	52	36	51	47	57

資料 根室保健所

6. 法定伝染病発生数

単位：件

病名別	平成7年	平成8年	平成9年	平成10年	平成11年
総数	—	—	—	—	—
赤痢	—	—	—	—	—
腸チフス	—	—	—	—	—
パラチフス	—	—	—	—	—
猩紅熱	—	—	—	—	—
ジフテリア	—	—	—	—	—
小児マヒ	—	—	—	—	—
疫痢	—	—	—	—	—

資料 根室保健所

7. 市立根室病院の状況

単位：人

年度	総数	1日平均患者数	診療科目									
			内科	小児科	外科	産婦人科	整形外科	眼科	皮膚科	泌尿器科	耳鼻咽喉科	
平成	入院											
7	40,838	112	18,133	756	4,648	4,639	10,742	1,832	88	—	—	
8	47,719	131	24,459	1,946	4,906	3,685	10,266	2,217	127	99	14	
9	40,487	111	15,126	3,429	5,603	3,364	11,115	1,499	180	96	75	
10	43,103	118	17,765	3,796	6,427	3,416	10,079	892	179	442	107	
11	40,741	111	16,289	4,140	6,703	2,634	9,499	977	90	309	100	
	外来											
7	141,668	517	58,591	2,979	16,244	9,749	28,026	18,345	6,576	1,158	—	
8	162,746	601	61,900	10,963	17,429	9,228	32,706	19,460	7,177	1,742	2,141	
9	171,154	636	58,289	14,951	17,289	8,221	36,625	18,936	6,642	2,286	7,915	
10	176,090	645	58,250	18,322	17,643	7,647	40,519	16,554	6,800	2,789	7,566	
11	175,741	646	56,744	18,915	18,813	6,672	41,910	16,330	6,629	2,755	6,973	

※外来1日平均患者数は稼働日で割ったもの。

資料 市立根室病院

8. 火葬状況

単位：件

区分	平成7年	平成8年	平成9年	平成10年	平成11年
総数	605	591	540	524	507
死体	327	270	283	272	308
死胎	12	7	4	7	5
胞衣産物	266	314	253	245	194

資料 市民環境課

9. し尿処理状況

単位：kl

年度	一般処理量	公共施設処理量
平成7年度	17,511	2,878
8	17,950	3,064
9	17,159	2,679
10	16,403	2,403
11	15,775	2,234

資料 市民環境課

10. ごみ処理状況

単位：t、kg

年度	年間収集量	1人1日排出量	埋め立て処理量	焼却処分量
平成7年度	25,978	1.21	15,348	10,630
8	26,186	1.20	16,037	10,149
9	27,646	1.26	17,550	10,096
10	25,613	0.91	17,912	7,701
11	30,154	0.89	21,792	8,362

資料 市民環境課

11. 公害苦情件数

単位：件

年度	総数	大気汚染			水質汚濁	騒音	振動	悪臭	廃棄物	その他
		ばい煙	粉じん	ガス						
平成7年度	33	2	2	—	1	1	1	19	3	4
8	18	—	1	—	2	2	—	9	1	3
9	19	6	1	—	1	2	—	7	1	1
10	24	5	1	—	1	1	—	10	2	4
11	15	2	2	—	3	2	—	6	—	—

資料 市民環境課

12. 水質測定結果（CODの年平均値）

単位：mg/ℓ

年 度	根 室 港		花 咲 港		風 蓮 湖
	A 類 型	C 類 型	A 類 型	C 類 型	A 類 型
平成7年度	2.0	2.4	1.8	2.5	4.9
8	2.4	2.5	1.9	2.3	4.5
9	2.2	2.4	1.8	3.3	5.5
10	2.9	2.9	2.2	2.4	5.2
11	2.5	2.5	2.2	2.6	4.7

資料 市民環境課

13. 環境騒音測定結果

単位：デシベル

測定地点	曙町2丁目16番地		昭和町2丁目115番地		宝林町1丁目71番地		昭和町1丁目25番地		御町2丁目8番地	
	用途地域		用途地域		用途地域		用途地域		用途地域	
	昼 間	夜 間	昼 間	夜 間	昼 間	夜 間	昼 間	夜 間	昼 間	夜 間
平成7年度	49	46	48	41	44	37	62	42	58	56

測定地点	昭和町4丁目320番地		光洋町1丁目56番地		昭和町1丁目11番地1	
	用途地域		用途地域		用途地域	
	昼 間	夜 間	昼 間	夜 間	昼 間	夜 間
平成8年度	52	49	51	38	53	37
9	48	45	48	37	45	35
10	52	46	56	36	49	37

測定地点	駒場町2丁目15番地30		有磯町1丁目4番地1		鳴海町4丁目1番地	
	用途地域（類型）		用途地域（類型）		用途地域（類型）	
	昼 間	夜 間	昼 間	夜 間	昼 間	夜 間
平成11年度	53	44	48	37	46	39

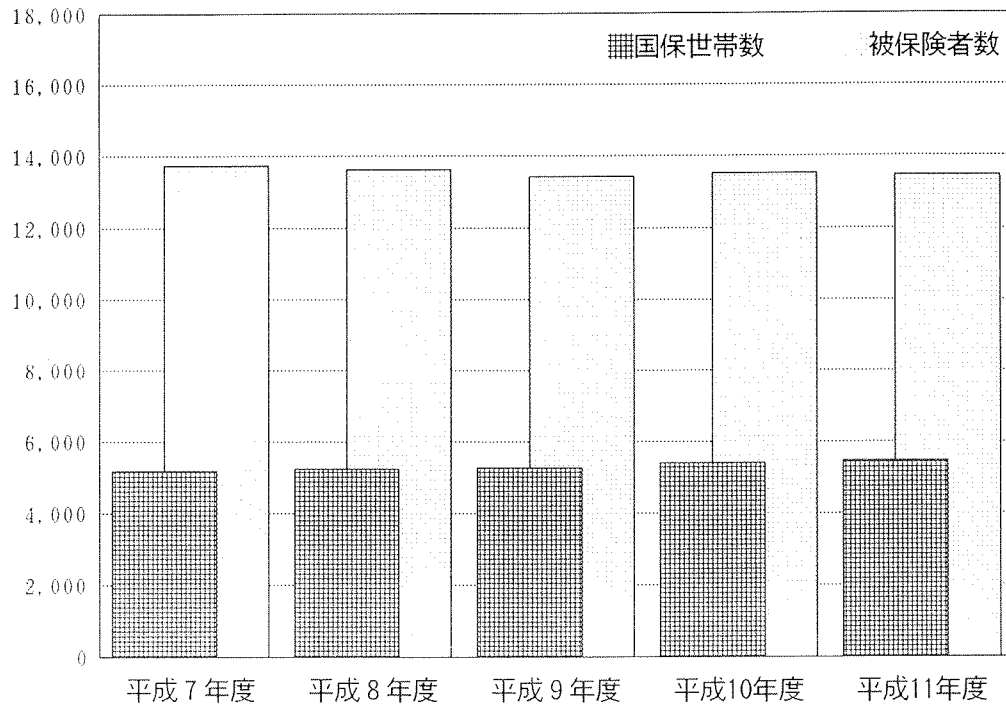
資料 市民環境課

第 6 編 労働・社会福祉

国民健康保険の状況

被保険者の推移

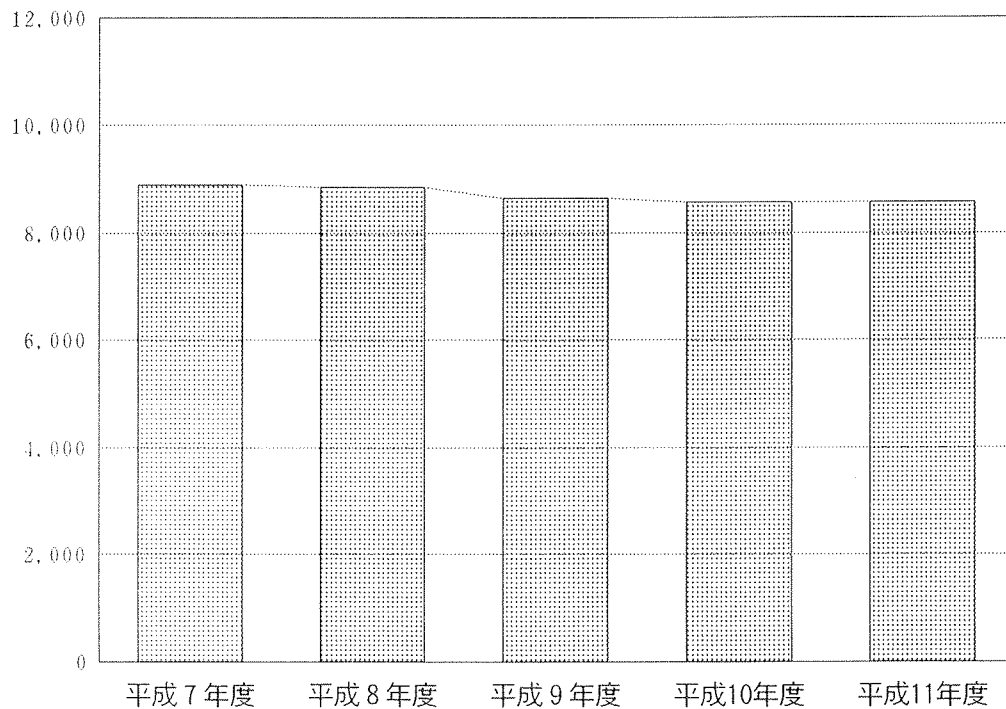
(単位：世帯、人)



国民年金の状況

国民年金加入者数

(単位：人)



1. 一般職業紹介状況

単位：件、人、%

年 度	求 職		紹 介・就 職		求 人		充足数	求 人 倍 率	就職率	充足率
	新規求 職申込 件 数	有 効 求 職 者 数	紹 介 件 数	就 職 件 数	新 規 求人数	有 効 求人数				
平成7年度	2,825	11,457	2,200	1,153	3,167	7,795	1,141	0.68	10.06	14.64
8	2,864	11,963	2,244	1,116	3,414	8,696	1,094	0.73	9.33	12.58
9	3,051	12,351	2,533	1,224	3,567	8,887	1,191	0.72	9.91	13.40
10	3,291	13,944	2,803	1,127	3,439	8,306	1,068	0.60	8.08	12.86
11	3,211	12,860	2,574	1,074	3,329	8,117	1,040	0.63	8.35	12.81
平成11年										
4月	441	1,342	290	145	361	827	135	0.62	10.80	16.32
5	295	1,285	322	117	284	791	115	0.62	9.11	14.54
6	227	1,171	219	115	264	719	110	0.61	9.82	15.30
7	203	1,032	180	93	263	656	89	0.64	9.01	13.57
8	251	980	181	71	269	651	75	0.66	7.24	11.52
9	219	990	195	93	281	692	92	0.70	9.39	13.29
10	225	938	183	59	226	632	57	0.67	6.29	9.02
11	220	957	197	88	190	587	85	0.61	9.20	14.48
12	207	925	126	62	183	452	58	0.49	6.70	12.83
平成12年										
1月	322	1,001	160	44	275	555	42	0.55	4.40	7.57
2	270	1,065	212	77	288	673	76	0.63	7.23	11.29
3	331	1,174	309	110	445	882	106	0.75	9.37	12.02

※根室管内1市4町分。

資料 根室公共職業安定所

※「常用」+「常用パート」について計上。

2. 生活保護状況

単位：人、千円

区 分	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度
実 人 員	3,929	3,889	3,875	4,121	4,386
保 護 費 総 額	600,066	592,816	589,625	610,776	697,841
生活扶助 人員	3,166	3,211	3,186	3,395	3,613
生活扶助 金額	163,325	169,274	175,655	186,824	192,195
住宅扶助 人員	2,853	2,885	2,868	3,039	3,180
住宅扶助 金額	23,081	24,159	24,070	22,099	23,990
教育扶助 人員	339	398	350	365	429
教育扶助 金額	2,390	2,852	2,616	2,686	3,432
医療扶助 人員	3,194	3,267	3,257	3,495	3,682
医療扶助 金額	398,491	384,897	375,267	386,832	467,686
出産扶助 人員	—	—	—	—	—
出産扶助 金額	—	—	—	—	—
生業扶助 人員	1	1	1	3	22
生業扶助 金額	30	20	9	72	49
葬祭扶助 人員	4	2	2	2	—
葬祭扶助 金額	250	170	134	317	—
施設事務費 人員	92	84	84	84	74
施設事務費 金額	11,934	10,925	11,500	11,672	10,230
冬季薪炭費 金額	565	519	374	274	259

資料 保健福祉部 社会保育課

3. 各種資金貸付状況

単位：件、千円

年 度	生活福祉資金		母子寡婦福祉資金		遺児修学福祉資金	
	件 数	貸 付 金	件 数	貸 付 金	件 数	貸 付 金
平成7年度	4	400	25	7,872	—	—
8	5	500	27	9,936	—	—
9	8	670	25	10,899	—	—
10	6	600	28	13,647	廃 止	廃 止
11	7	700	26	13,474	—	—

資料 社会福祉協議会、保健福祉部 社会保育課、福祉課

4. 老人福祉センター利用状況

①老人福祉センター

単位：人

年 度	男	女	計
平成7年度	7,191	11,506	18,738
8	8,320	13,009	21,329
9	7,098	10,230	17,328
10	7,110	10,870	17,980
11	8,805	13,040	21,845

資料 老人福祉センター

②第2老人福祉センター

単位：人

年 度	男	女	計
平成7年度	7,327	8,407	15,734
8	8,635	10,183	18,818
9	9,797	8,900	18,697
10	10,103	7,459	17,562
11	10,525	8,751	19,276

資料 老人福祉センター

5. 老人クラブ組織状況

単位：人

年 度	ク ラ ブ 数	会 員 数	加 入 率
平成7年度	64	2,478	33.3
8	65	2,650	34.6
9	65	2,640	33.3
10	65	2,670	32.9
11	65	2,706	32.5

※加入率は、60才以上人口を対象とした。

資料 老人福祉センター

6. 保育所の状況

① 常設市立保育所

各年4月現在 単位：カ所、人

区 分	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度
保 育 所 数	6	6	6	6	6
職 員 数	90	87	90	84	84
所 長	6	7	7	7	7
保 育 士	55	50	54	48	48
保 母 補	—	—	—	—	—
栄 養 士	1	1	1	1	1
公 務 補	6	6	6	6	6
調 理 員	13	14	13	13	13
医 師 (嘱 託)	9	9	9	9	9
収 容 定 員	520	530	530	530	530
措 置 児 総 数	389	386	426	406	414
5 歳 児	131	115	119	119	127
4 歳 児	107	104	117	120	114
3 歳 児	80	85	96	85	93
2 歳 児	40	47	49	52	47
1 歳 児	23	28	36	24	32
0 歳 児	8	7	9	6	1

※保育士・調理員は、臨時・嘱託を含む。

資料 保健福祉部 社会保育課

※職員数は、子育て相談所の職員を含む。

② へき地季節保育所

各年4月現在 単位：カ所、人

区 分	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度
保 育 所 数	2	2	2	2	2
職 員 数	12	12	12	12	12
所 長 (兼 務)	2	2	2	2	2
保 育 士 (嘱 託)	6	6	6	6	6
保 母 補	—	—	—	—	—
医 師 (嘱 託)	2	2	2	2	2
公 務 補	2	2	2	2	2
収 容 定 員	80	80	80	80	80
措 置 児 総 数	51	57	56	46	37

資料 保健福祉部 社会保育課

7. 身体障害者（児）手帳交付状況

各年4月1日現在

区分 年次	者・児別内訳		等級別					視覚障害			聴覚・平衡障害		音声言語障害		肢体不自由		内 部						
	身障者	身障児	1級	2級	3級	4級	5級	6級	者	児	計	者	児	計	者	児	計	者	計				
平成8年	1,363	29	347	252	201	301	158	133	97	3	100	137	6	143	20	—	20	868	8	876	241	12	253
9	1,349	25	355	268	191	284	152	124	108	4	112	128	5	133	17	—	17	846	10	856	250	6	256
10	1,397	27	373	270	208	290	155	128	110	3	113	135	5	140	17	—	17	865	11	876	270	8	278
11	1,435	30	394	281	214	298	154	124	107	3	110	137	6	143	19	—	19	887	11	898	285	10	295
12	1,419	39	388	273	194	320	161	122	107	3	110	130	6	136	19	—	19	877	19	896	286	11	297

資料 保健福祉部 福祉課

8. 知的障害者（児）把握数の状況

各年4月1日現在

区分 年次	療育手帳交付数						施設入所者（児）数				計
	18歳未満			18歳以上			計	知的障害者施設	知的障害児施設	重症心身児施設	
	A	B	計	A	B	計					
平成8年	17	24	41	40	61	101	142	50	4	5	59
9	22	22	44	54	71	125	169	50	4	7	61
10	23	21	44	55	76	131	175	50	4	7	61
11	24	20	44	57	81	138	182	51	3	7	61
12	24	19	43	58	85	143	186	54	3	6	63

資料 保健福祉部 福祉課

9. 国民健康保険の状況

① 被保険者の推移

単位：人

年 度	国保世帯数	被保険者数	国保1世帯当り 世帯人員
平成7年度	5,184	13,740	2.7
8	5,249	13,629	2.6
9	5,274	13,431	2.5
10	5,408	13,516	2.5
11	5,472	13,465	2.5

※1年間の平均世帯数及び被保険者数。

資料 保健課

② 入院、入院外等の費用状況

単位：件、千円

年 度	区 分	総 数	入 院	入 院 外	歯 科	薬剤支給	療 養 費	食事療養
平成7年度	件 数	85,432	3,740	58,219	11,309	6,579	2,078	3,507
	費用額	2,708,483	1,257,666	1,001,380	215,658	70,183	20,278	143,318
8	件 数	90,011	3,623	62,304	11,777	6,758	2,147	3,402
	費用額	2,683,858	1,191,382	1,042,917	225,940	64,847	21,051	137,721
9	件 数	87,774	3,536	58,925	11,671	8,003	2,311	3,328
	費用額	2,608,506	1,163,503	973,065	234,186	80,651	23,712	133,389
10	件 数	93,059	3,603	60,097	11,337	12,413	2,193	3,416
	費用額	2,670,715	1,204,724	938,694	234,551	128,522	27,806	136,418
11	件 数	93,417	3,555	60,375	11,130	12,675	2,329	3,353
	費用額	2,784,485	1,305,755	953,196	225,735	134,510	29,892	135,397

※老人医療分は除く。

資料 保健課

③ その他の保険給付状況

単位：件、千円

年 度	区 分	総 数	助 産	葬 祭	高額療養費
平成7年度	件 数	3,034	97	198	2,739
	費用額	273,238	29,100	1,980	242,158
8	件 数	3,066	96	178	2,792
	費用額	273,131	28,800	1,780	242,551
9	件 数	2,944	100	163	2,681
	費用額	266,186	30,000	1,630	234,556
10	件 数	2,928	76	181	2,671
	費用額	265,964	22,800	1,810	241,354
11	件 数	3,029	62	197	2,770
	費用額	279,612	18,600	1,970	259,042

資料 保健課

10. 国民年金の状況

① 国民年金加入状況

単位：人、%

年 度	推 定 被保険者数 A	第 1 号 被保険者数 B	任意加入 被保険者数 C	第 3 号 被保険者数 D	被 保 険 者 総 数 B + C + D	適 用 率 B / A
平成7年度	6,500	5,893	77	2,928	8,898	90.7
8	6,500	6,137	84	2,628	8,849	94.4
9	6,500	5,882	93	2,674	8,649	90.5
10	6,000	5,837	80	2,654	8,571	97.3
11	6,000	5,907	97	2,571	8,575	98.5

資料 保健課

② 国民年金検認状況

単位：月、%

年 度	検認対象月数	検認済月数	検認率
平成7年度	54,576	45,590	83.5
8	52,128	44,588	85.5
9	51,542	43,331	84.1
10	50,148	41,694	83.1
11	49,702	41,928	84.4

資料 保健課

③ 国民年金受給者数及び年金総額

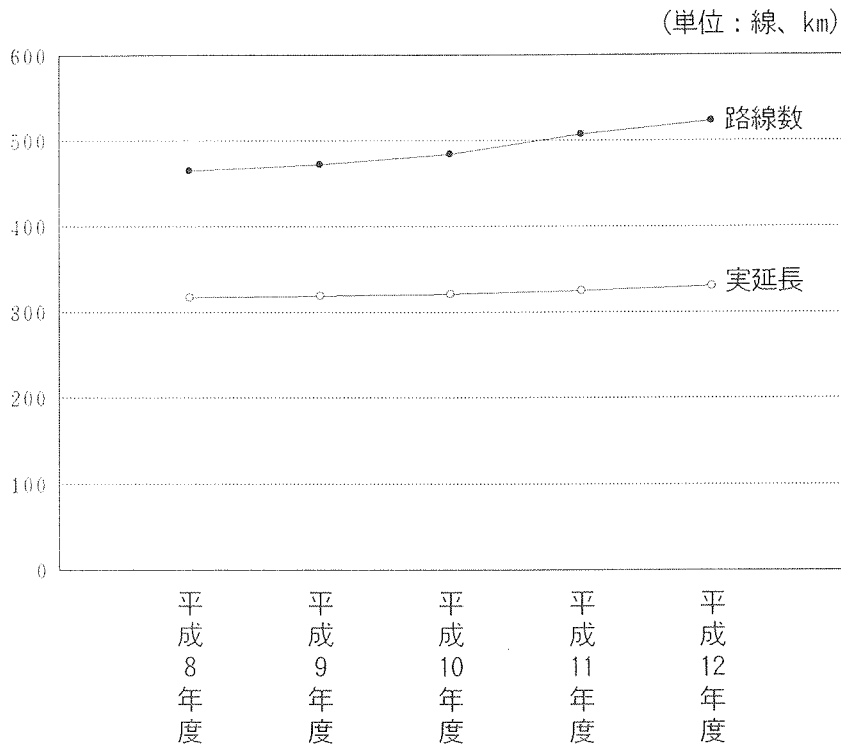
単位：人、千円

年 度	区 分	老 齢	老 齢 福 祉	障 害	遺 族	寡 婦	死 亡 一 時 金
平成7年度	人 数	3,807	133	495	158	23	15
	年金総額	1,813,924	43,092	447,622	112,182	10,981	2,300
8	人 数	3,944	98	511	151	25	16
	年金総額	1,926,729	30,841	462,045	110,603	11,998	2,403
9	人 数	4,196	80	523	132	28	15
	年金総額	2,108,165	25,401	471,668	97,041	13,304	2,775
10	人 数	4,423	65	530	136	26	11
	年金総額	2,318,194	20,651	486,284	100,640	12,303	1,629
11	人 数	4,661	50	545	151	27	12
	年金総額	2,515,405	16,069	499,806	111,250	12,987	1,690

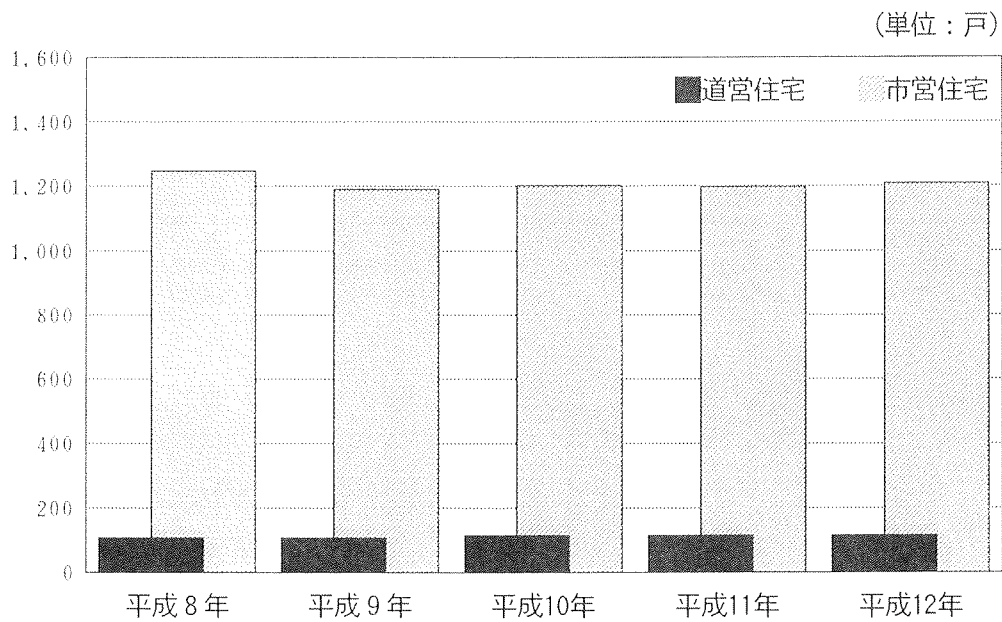
資料 保健課

第7編 土木・建築・住宅

市道の路線数と実延長



市営・道営住宅管理戸数



1. 市内道路状況

各年4月1日現在 単位：km、%

区 分	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度
国道 線 数	2	2	2	2	2
実 延 長	41.5	41.5	41.5	41.5	41.5
改 良 濟 延 長	41.5	41.5	41.5	41.5	41.5
改良率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
舗 装 濟 延 長	41.5	41.5	41.5	41.5	41.5
舗装率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
道道 線 数	11	11	11	11	11
実 延 長	121.9	121.9	121.9	121.7	121.9
改 良 濟 延 長	121.9	121.9	121.9	121.7	121.9
改良率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
舗 装 濟 延 長	121.9	121.9	121.9	121.7	121.9
舗装率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
市道 線 数	465	472	484	507	523
実 延 長	317.7	319.2	321.4	325.5	331.0
改 良 濟 延 長	123.0	126.4	130.5	134.5	138.2
改良率	38.7	39.6	40.6	41.3	41.8
舗 装 濟 延 長	101.0	104.9	109.6	111.7	118.4
舗装率	31.8	32.9	34.1	34.3	35.8
自動車通行不能延長	—	—	—	—	—
歩 道 延 長	108.3	110.5	113.7	117.0	119.6
農道 線 数	10	10	10	10	10
実 延 長	6	6	6	6	6

資料 釧路開発建設部根室道路総合事業所
釧路土木現業所根室出張所、市都市整備課、市農林課

2. 橋梁の状況

各年4月1日現在 単位：m

年 次	総 数	総 延 長	木 橋		永 久 橋	
			橋 数	延 長	橋 数	延 長
平成 8 年	52	1,486.1	—	—	52	1,486.1
9	55	1,630.0	—	—	55	1,630.0
10	56	1,708.0	—	—	56	1,708.0
11	55	1,704.0	—	—	55	1,704.0
12	56	1,761.0	—	—	56	1,761.0

資料 釧路開発建設部根室道路総合事業所
釧路土木現業所根室出張所、市都市整備課

3. 市営住宅管理戸数

各年4月1日現在 単位：件

年次	総数	市 営 住 宅					
		第1種	第2種	改 良	福 祉 住 宅		
					一 般	母 子	身 障
平成 8 年	1,247	386	588	—	247	20	6
9	1,189	368	548	—	247	20	6
10	1,201	—	—	—	—	—	—
11	1,197	—	—	—	—	—	—
12	1,207	—	—	—	—	—	—

※平成10年度から公営住宅法改正により種別廃止。

資料 建築住宅課

4. 道営住宅管理戸数

各年4月1日現在 単位：件

年次	総数	第1種	第2種	福祉住宅
平成 8 年	108	56	52	—
9	108	56	52	—
10	116	—	—	—
11	116	—	—	—
12	116	—	—	—

※平成10年度から公営住宅法改正により種別廃止。

資料 根室支庁 建設指導課

5. 建築確認申請件数

単位：件

年 度	総 数	確 認 申 請	計 画 通 知	許 可 申 請
平成7年度	273	239	2	—
8	289	252	5	—
9	187	164	7	—
10	175	162	3	—
11	236	224	2	—

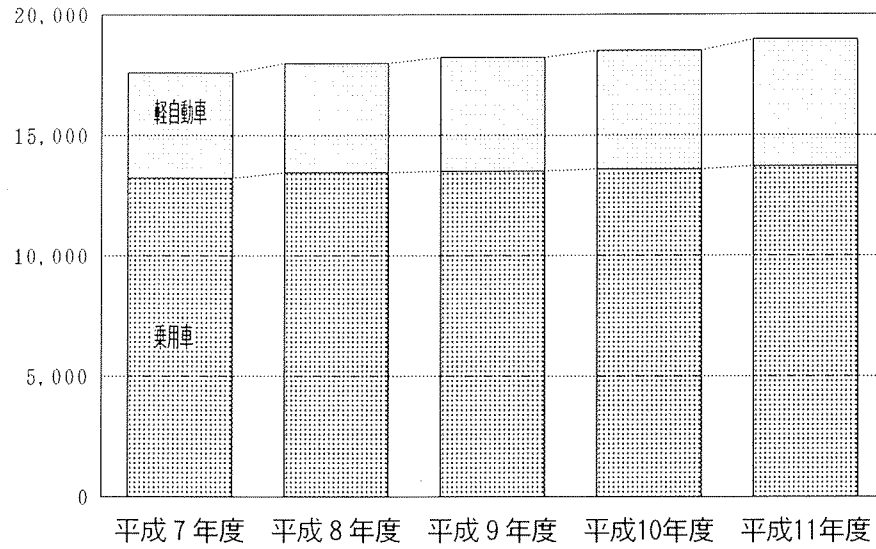
※（60年度以降工事届含む）

資料 建築住宅課

第 8 編 運輸・通信・港湾

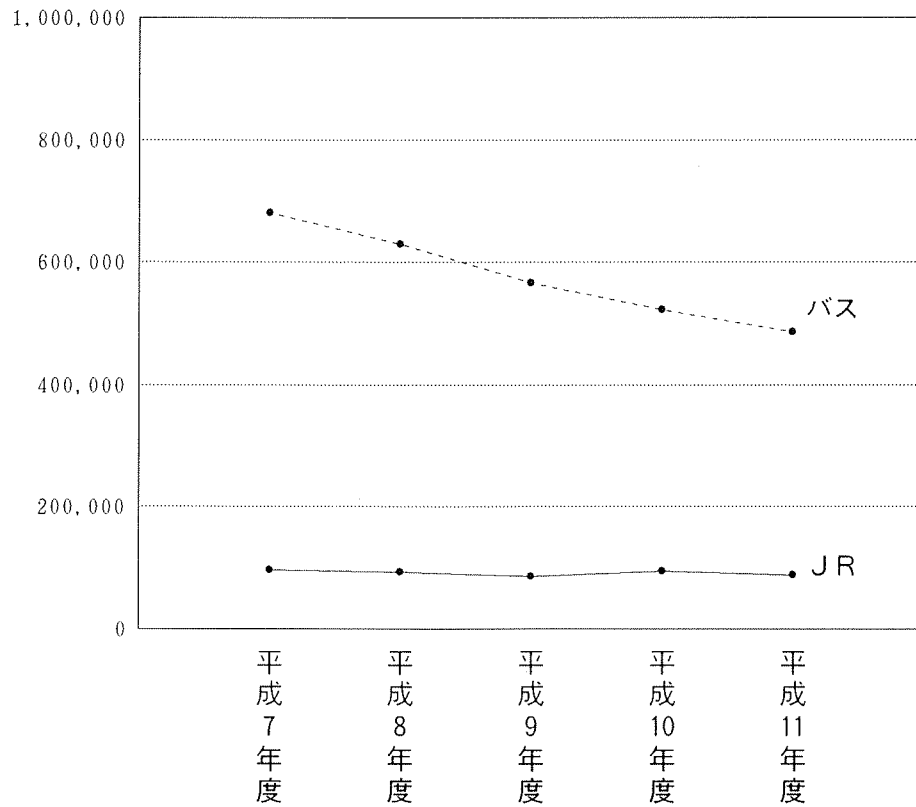
自動車保有台数

(単位：台)



JR・バス利用人数

(単位：人)



1. 車種別自動車保有台数

各年度末現在 単位：台

区 分	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度
総 数	23,126	23,029	23,215	23,396	23,884
貨 物 用					
総 数	4,243	4,152	4,093	3,933	3,900
普通車	1,862	1,885	1,896	1,843	1,850
小型車	2,370	2,255	2,183	2,076	2,034
被けん引車	11	12	14	14	16
乗 合 用					
総 数	89	89	91	89	89
普通車	37	38	42	43	42
小型車	52	51	49	46	47
乗 用					
総 数	13,234	13,461	13,517	13,611	13,719
普通車	1,996	2,539	2,907	3,232	3,562
小型車	11,238	10,922	10,610	10,379	10,157
特種(殊)車用					
総 数	1,017	611	628	677	719
特種車	346	380	396	439	474
大型特殊車	671	231	232	238	245
小型二輪車	189	193	184	197	212
軽自動車	4,354	4,523	4,702	4,889	5,245

資料 釧路陸運支局

2. JR市内各駅の乗客数

単位：人

年 度	総 数	根 室	花 咲	西 和 田	落 石	別 当 賀	初 田 牛	厚 床
平成7年度	96,725	90,155	6,570
8	93,479	87,755	5,724
9	86,351	80,051	6,300
10	94,717	88,330	6,387
11	88,330	83,950	4,380

資料 JR根室駅

3. 郵便物処理状況

単位：件

年 度	通 常 郵 便			小 包 郵 便		
	合 計	引 受	配 達	合 計	引 受	配 達
平成7年度	6,938,100	2,441,400	4,496,700	134,704	75,378	59,326
8	6,237,300	2,250,800	3,986,500	169,481	97,218	72,263
9	7,454,700	2,472,600	4,982,100	175,083	100,050	75,033
10	7,142,075	2,490,575	4,651,500	147,754	79,657	68,097
11	7,159,850	2,475,150	4,684,700	149,754	84,711	65,043

資料 根室郵便局

4. 電話加入数及び公衆電話設置数

各年度末現在

年 度	電 話 加 入 数					公 衆 電 話		
	総 数	加 入 電 話		I N Sサービス(回線)		施設総数	アナログ	デジタル
		住 宅 用	事 務 用	住 宅 用	事 務 用			
平成7年度	16,313	10,710	5,603	…	…	279	…	…
8	16,293	10,735	5,558	…	…	273	…	…
9	16,052	10,686	5,366	…	…	273	…	…
10	16,375	10,825	5,550	…	…	272	…	…
11	16,334	10,212	4,598	637	887	257	244	13

※ 平成7年～10年の加入電話については、INSサービス(回線)を含む。

資料 NTT根室営業所

5. バス路線別利用人員

単位：人

路 線 名	区 分	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度
総 数	年間利用人員	680,892	629,023	566,499	522,809	486,189
	1日平均利用人員	2,088	1,928	1,741	1,606	1,494
根 高 線	年間利用人員	57,318	54,340	56,874	54,036	50,850
	1日平均利用人員	249	236	247	235	221
西 高 線	年間利用人員	74,098	66,045	52,169	44,914	44,677
	1日平均利用人員	322	287	227	195	194
住 宅 線	年間利用人員	124,408	107,500	98,557	93,057	87,024
	1日平均利用人員	343	296	272	257	240
市 内 線	年間利用人員	137,375	128,461	119,342	113,369	107,948
	1日平均利用人員	377	353	328	311	296
西 浜 線	年間利用人員	7,037	7,328	5,808	4,871	4,163
	1日平均利用人員	19	20	16	13	11
花 咲 線	年間利用人員	120,356	112,922	94,960	85,262	74,065
	1日平均利用人員	332	311	262	235	204
川 口 線	年間利用人員	4,539	4,843	5,507	6,064	4,773
	1日平均利用人員	19	20	23	27	19
厚 床 線	年間利用人員	26,410	23,361	23,915	21,612	22,758
	1日平均利用人員	73	65	66	60	63
納 沙 布 線	年間利用人員	129,351	124,223	109,367	99,624	89,931
	1日平均利用人員	354	340	300	273	246

資料 根室交通(株)

6. 根室港（根室港区・花咲港区）の状況

① 入港船舶

単位：隻

区	分	平成7年	平成8年	平成9年	平成10年	平成11年
外航商船	隻数	842	1,054	1,439	1,763	1,838
	総屯数	254,820	279,120	283,050	32,305	358,200
内航商船	隻数	104	116	150	125	85
	総屯数	81,788	62,610	88,519	141,803	115,369
漁船	隻数	33,374	37,909	44,052	45,419	33,967
	総屯数	782,022	888,656	1,013,164	1,092,484	909,944
避難船	隻数	—	—	—	—	—
	総屯数	—	—	—	—	—
その他	隻数	1,153	1,044	1,353	1,473	669
	総屯数	157,339	164,484	153,800	154,124	160,434
合計	隻数	35,473	40,123	46,994	48,780	36,559
	総屯数	1,275,969	1,394,870	1,538,533	1,708,716	1,543,947

資料 港湾課

② 輸移出入貨物

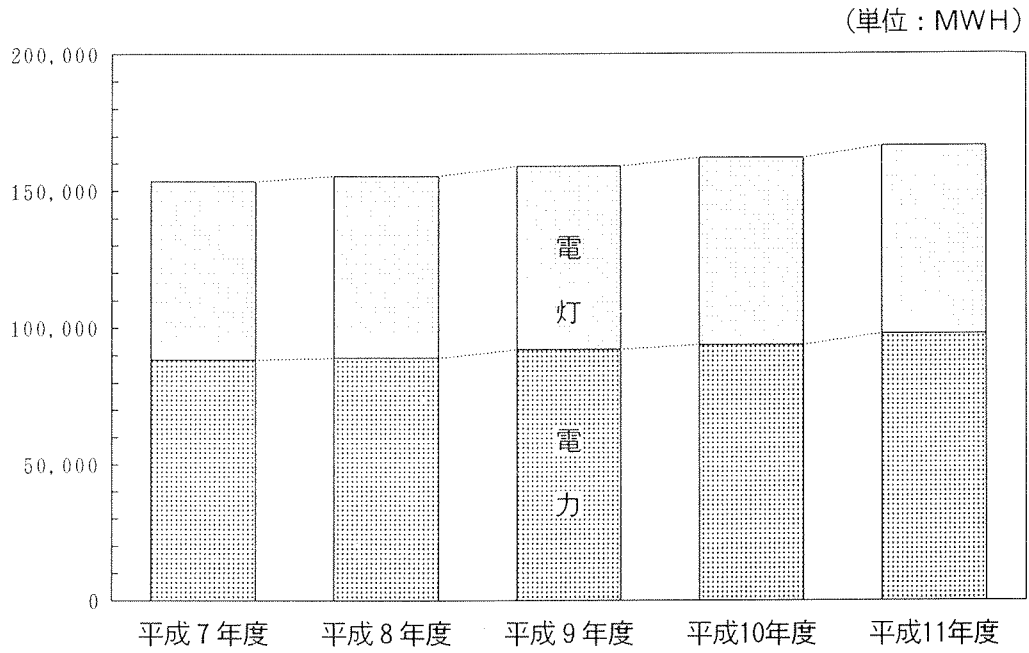
単位：トン

区	分	平成7年	平成8年	平成9年	平成10年	平成11年
内 買	移出	445,435	567,733	564,484	611,686	491,387
	移入	218,075	218,383	293,614	288,552	300,623
	計	663,510	786,116	858,098	900,238	792,010
外 買	輸出	4,275	4,571	2,966	2,033	3,711
	輸入	12,562	25,392	27,611	21,748	10,532
	計	16,837	29,963	30,577	23,781	14,243
合計	輸移出	449,710	572,304	567,450	613,719	495,098
	輸移入	230,637	243,775	321,225	310,300	311,155
	計	680,347	816,079	888,675	924,019	806,253

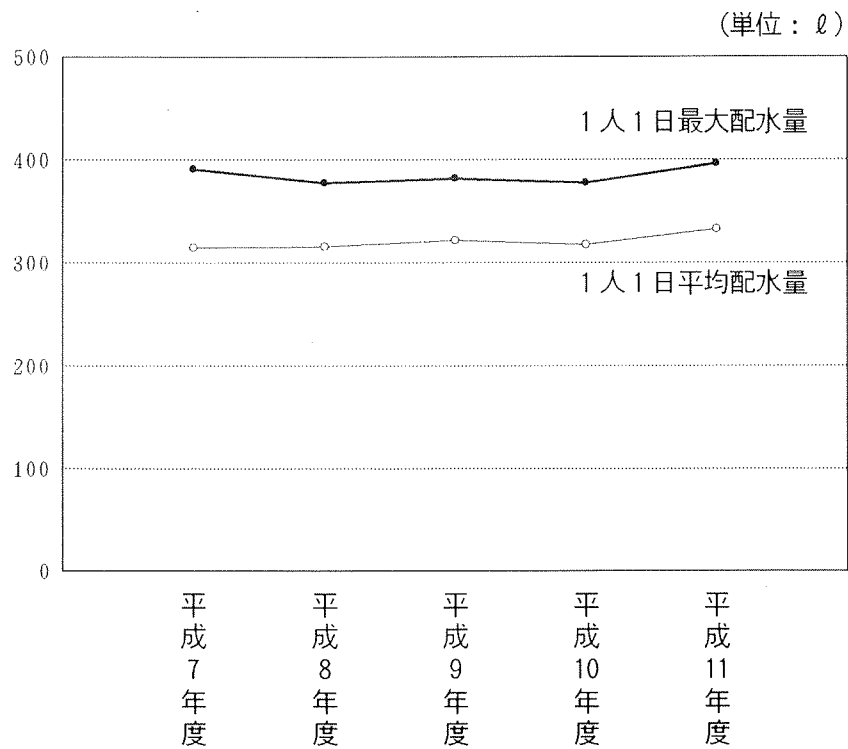
資料 港湾課

第9編 電気・上下水道

電灯・電力の使用量



上水道の配水状況



1. 電灯及び電力の状況

① 電 灯 状 況

(7) 契 約 口 数

各年度末現在 単位：口

年 度	総 数	従 量 電 灯				公衆街路	定 額
		総 数	A	B	C		
平成7年	20,082	16,184	157	15,406	621	3,451	447
8	20,190	16,245	155	15,456	634	3,494	451
9	20,275	16,279	149	15,492	638	3,556	440
10	20,373	16,265	150	15,462	653	3,591	517
11	20,416	16,300	147	15,496	657	3,600	516

平成8年1月1日より、甲→A、乙→B、丙→Cに変更。資料 北海道電力(株)根室営業所

(i) 使 用 電 力 量

単位：MWH

年 度	総 量	従 量 電 灯				公衆街路	定 額
		総 数	A	B	C		
平成7年	65,044	60,541	52	48,188	12,301	4,254	249
8	66,399	61,780	48	49,304	12,428	4,365	254
9	66,929	62,217	50	49,736	12,431	4,460	252
10	68,360	63,548	52	50,784	12,712	4,542	270
11	68,647	63,751	54	50,981	12,716	4,626	270

資料 北海道電力(株)根室営業所

② 電 力 状 況

(7) 契 約 口 数

各年度末現在 単位：口

年 度	総 数	業務用電力	低 圧 電 力	高 圧 電 力			特別高 圧電力
				総 数	A	B	
平成7年	2,309	87	2,099	123	121	2	—
8	2,330	89	2,117	124	122	2	—
9	2,330	90	2,110	130	128	2	—
10	2,314	98	2,082	134	133	1	—
11	2,381	103	2,142	136	133	3	—

資料 北海道電力(株)根室営業所

(i) 使 用 電 力 量

各年度末現在 単位：MWH

年 度	総 量	業務用電力	低 圧 電 力	高 圧 電 力			特別高 圧電力
				総 量	A	B	
平成7年	88,383	16,870	16,564	54,949	52,416	2,533	—
8	89,002	17,533	16,356	55,113	51,992	3,121	—
9	92,025	18,376	17,127	56,522	53,406	3,116	—
10	93,694	19,810	17,165	56,719	54,244	2,475	—
11	97,654	20,604	17,603	59,447	55,156	4,291	—

資料 北海道電力(株)根室営業所

③ その他の電力状況

単位：口、MWH

年 度	契 約 口 数				使 用 電 力 量			
	総 数	時 間 帯 電 灯	深夜電力	融 雪 用 力 電 力	総 量	時 間 帯 電 灯	深夜電力	融 雪 用 力 電 力
平成7年度	746	164	479	103	6,122	1,832	2,029	2,261
8	776	180	462	134	6,653	2,290	1,982	2,381
9	801	219	430	152	7,956	2,820	2,144	2,992
10	818	245	407	166	9,001	3,291	2,115	3,595
11	839	278	385	176	9,260	3,617	1,685	3,958

資料 北海道電力(株)根室営業所

2. 上水道の状況

① 上水道普及状況

各年度末現在 単位：人、%、m

年 度	区 分	計 画 給 水 人 口	行政区域内 人 口	給 水 人 口	普 及 率	配水管延長
平成7年度	総 計	41,630	35,148	33,196	94.3	221,399
	上 水 道	40,000	...	32,178
	落石簡易水道	960	...	644
	厚床簡易水道	670	...	374
8	総 計	41,630	34,777	32,843	94.3	243,990
	上 水 道	40,000	...	31,847
	落石簡易水道	960	...	628
	厚床簡易水道	670	...	368
9	総 計	41,630	34,414	32,523	94.3	245,244
	上 水 道	40,000	...	31,556
	落石簡易水道	960	...	612
	厚床簡易水道	670	...	355
10	総 計	41,630	34,168	32,344	94.4	246,995
	上 水 道	40,000	...	31,395
	落石簡易水道	960	...	597
	厚床簡易水道	670	...	352
11	総 計	33,930	33,820	31,997	94.6	247,439
	上 水 道	32,300	...	31,074
	落石簡易水道	960	...	577
	厚床簡易水道	670	...	346

資料 建設水道部 営業課

② 用途別給水件数

各年度末現在 単位：件

年度	区分	総数	家事用	営業用	団体用	浴場用	工業用	共用栓	船舶給水	特別給水
平成 7	総数	13,610	11,408	1,597	242	9	83	6	37	228
	上水道	13,178	11,085	1,536	215	9	78	6	37	212
	落石簡水	259	184	41	13	—	5	—	—	16
	厚床簡水	173	139	20	14	—	—	—	—	—
8	総数	13,640	11,442	1,602	242	9	84	5	59	197
	上水道	13,210	11,117	1,542	214	9	79	5	59	185
	落石簡水	254	185	40	14	—	5	—	—	10
	厚床簡水	176	140	20	14	—	—	—	—	2
9	総数	13,625	11,444	1,601	241	8	85	5	93	148
	上水道	13,206	11,124	1,544	211	8	80	5	93	141
	落石簡水	250	184	38	16	—	5	—	—	7
	厚床簡水	169	136	19	14	—	—	—	—	—
10	総数	13,700	11,513	1,573	239	7	84	5	115	164
	上水道	13,285	11,192	1,517	209	7	79	5	115	161
	落石簡水	243	185	37	16	—	5	—	—	—
	厚床簡水	172	136	19	14	—	—	—	—	3
11	総数	13,800	11,606	1,574	246	7	83	4	125	155
	上水道	13,387	11,289	1,516	216	7	78	4	125	152
	落石簡水	243	181	38	16	—	5	—	—	3
	厚床簡水	170	136	20	14	—	—	—	—	—

資料 建設水道部 営業課

③ 配 水 状 況

単位：m³、ℓ、%

年 度	区 分	年間配水量 (m ³)	平均配水量		最大配水量		年間有収水量	
			1日当り (m ³)	1人1日 当り (ℓ)	1日当り (m ³)	1人1日 当り (ℓ)	有収水量 (m ³)	有収率 (%)
平成 7 年度	総 数	3,833,029	10,473	315	12,970	391	3,170,291	82.7
	上水道	3,732,484	10,198	317	12,542	390	3,082,405	82.6
	落石簡水	69,581	190	295	301	467	60,857	87.5
	厚床簡水	30,964	85	227	127	340	27,029	87.3
8	総 数	3,782,745	10,364	316	12,409	378	3,227,337	85.3
	上水道	3,685,398	10,097	317	11,900	374	3,136,247	85.1
	落石簡水	65,333	179	285	367	584	62,793	96.1
	厚床簡水	32,014	88	239	142	386	28,297	88.4
9	総 数	3,826,190	10,483	322	12,432	382	3,233,043	84.5
	上水道	3,727,393	10,212	323	11,907	377	3,141,129	84.3
	落石簡水	66,367	182	297	299	489	63,066	95.0
	厚床簡水	32,430	89	250	226	636	28,848	89.0
10	総 数	3,752,226	10,280	318	12,230	378	3,237,210	86.3
	上水道	3,648,002	9,994	318	11,739	374	3,141,203	86.1
	落石簡水	71,426	196	328	347	581	67,199	94.1
	厚床簡水	32,798	90	256	144	409	28,808	87.8
11	総 数	3,904,869	10,670	333	12,655	396	3,310,376	84.8
	上水道	3,798,943	10,380	334	12,048	388	3,208,460	84.5
	落石簡水	74,758	204	354	457	792	72,420	96.9
	厚床簡水	31,168	86	249	150	434	29,496	94.6

資料 建設水道部 営業課

3. 下水道の状況

① 下水道計画

平成12年3月31日現在

下水道全体計画		下水道認可計画		備 考
面積戸数	人 口	認可区域	認可区域内計 画処理人口	
(km ²)	(人)	(ha)	(人)	
1,382.0	31,000	765.7	24,600	認可 平成 9. 3. 11 使用開始 昭和 60. 8. 28

資料 建設水道部 下水道課

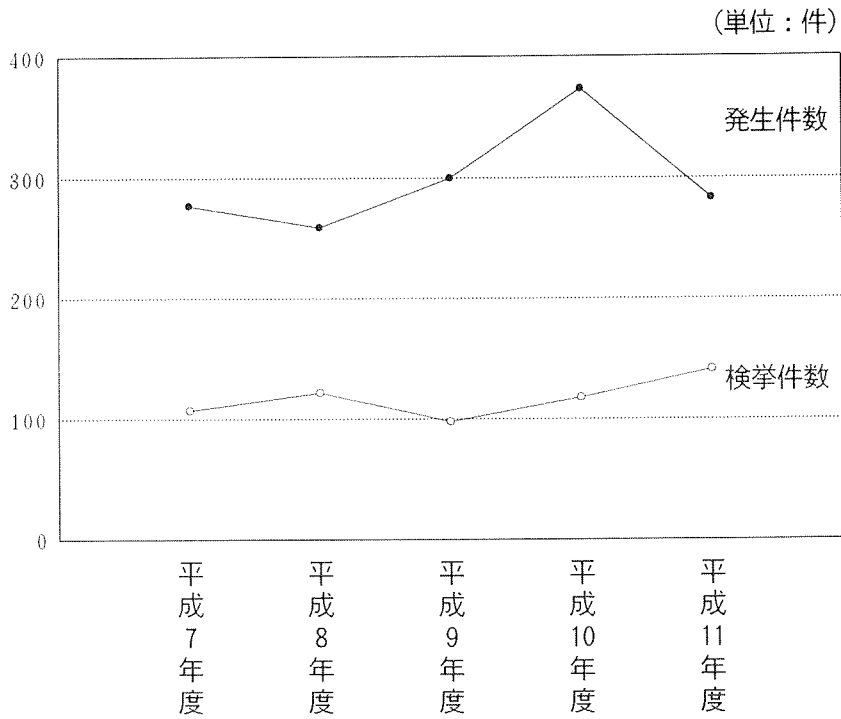
② 下水道施設の状況

年 度	排水面積 (ha)	排水人口 (人)	水洗化人口 (人)	一日平均処 理量 (m ³)	管 延 長 (km)	処理能力 (m ³)
平成7年度	480.0	19,978	13,446	5,852	113.0	9,600
8	496.4	20,758	11,785	5,917	116.3	8,700
9	539.1	22,491	13,652	5,967	122.7	8,700
10	561.8	22,976	14,496	6,099	126.5	8,700
11	581.8	23,105	15,155	6,368	129.9	8,700

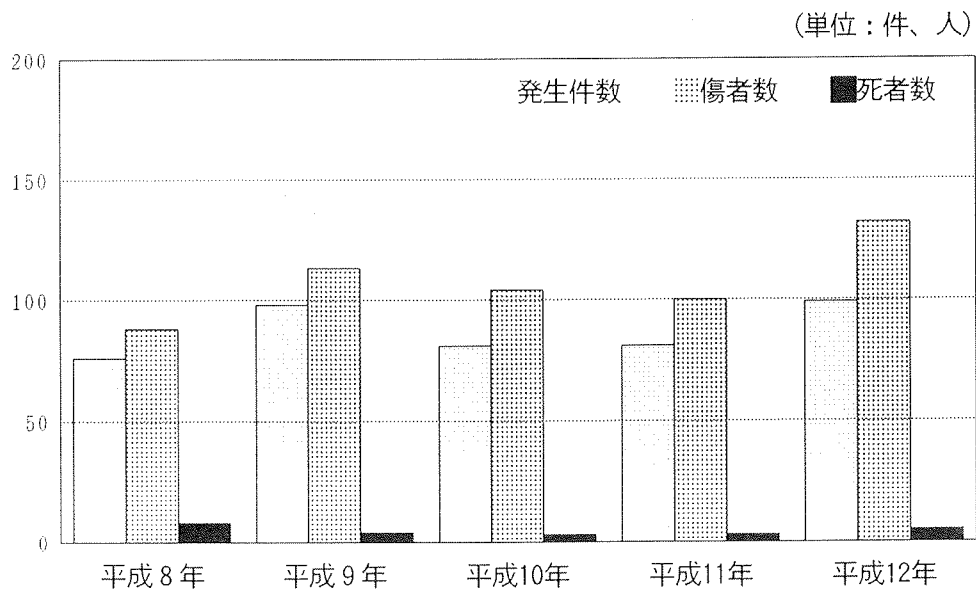
資料 建設水道部 下水道課

第 1 0 編 警 察 ・ 消 防

刑 法 犯 発 生 検 挙 数



交 通 事 故 発 生 件 数



1. 刑法犯発生検挙数

単位：件、%

区 分	平成7年度			平成8年度			平成9年度			平成10年度			平成11年度		
	発生件数	検挙件数	検 挙 率	発生件数	検挙件数	検 挙 率	発生件数	検挙件数	検 挙 率	発生件数	検挙件数	検 挙 率	発生件数	検挙件数	検 挙 率
総 数	277	107	47.1	259	122	47.1	300	98	32.7	373	118	31.6	283	141	49.8
凶悪犯総数	2	2	100.0	1	1	100.0	—	—	—	1	1	100.0	2	1	50.0
殺 人	1	1	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
強 盗	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	0.0
強 放	1	1	100.0	1	1	100.0	—	—	—	1	1	100.0	1	1	100.0
放 火	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
窃 盗	253	87	34.4	234	97	41.5	270	73	27.0	354	100	28.2	261	119	45.6
粗暴犯総数	9	9	100.0	13	13	100.0	15	15	100.0	8	8	100.0	9	9	100.0
暴 行	1	1	100.0	3	3	100.0	3	3	100.0	2	2	100.0	—	—	—
障 害	7	7	100.0	9	9	100.0	11	11	100.0	3	3	100.0	8	8	100.0
脅 迫	—	—	—	—	—	—	1	1	100.0	1	1	100.0	—	—	—
恐 喝	1	1	100.0	1	1	100.0	—	—	—	2	2	100.0	1	1	100.0
知能犯総数	4	4	100.0	2	2	100.0	6	5	83.3	2	1	50.0	7	8	114.3
詐 欺	3	3	100.0	2	2	100.0	5	4	80.0	2	1	50.0	2	3	150.0
横 領	1	1	100.0	—	—	—	1	1	100.0	—	—	—	5	5	100.0
偽 造	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
風俗犯総数	—	—	—	5	5	100.0	2	2	100.0	1	1	100.0	1	1	100.0
賭 博	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
わいせつ行為	—	—	—	5	5	100.0	2	2	100.0	1	1	100.0	1	1	100.0
その他の刑法犯	9	5	55.6	4	4	100.0	7	3	42.9	7	7	100.0	3	3	100.0

資料 根室警察署

2. 交通事故発生件数

単位：件、人

区 分	平成8年	平成9年	平成10年	平成11年	平成12年
発生件数	76	98	81	81	99
死 者	8	4	3	3	5
傷 者	88	113	104	100	132

資料 根室警察署

3. 月別交通事故発生件数

平成11年 単位：件、人

区 分	総 数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
発生件数	81	7	11	4	4	6	4	3	6	10	11	6	9
死 者	3	—	1	—	1	—	—	1	—	—	—	—	—
傷 者	100	7	16	5	4	11	4	4	6	10	13	6	14

平成12年 単位：件、人

区 分	総 数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
発生件数	99	6	8	11	9	7	9	7	11	9	7	8	7
死 者	5	—	—	—	—	—	—	—	—	2	1	—	2
傷 者	132	10	9	14	12	13	12	10	17	10	8	10	7

資料 根室警察署

4. 時間別交通事故発生件数（平成11年）

単位：件、人

区 分		発生件数	死者数
時 間			
総 数		81	3
0時～ 2時		5	-
2 ～ 4		3	1
4 ～ 6		2	-
6 ～ 8		5	-
8 ～ 10		15	-
10 ～ 12		9	-
12 ～ 14		8	-
14 ～ 16		9	-
16 ～ 18		15	-
18 ～ 20		6	2
20 ～ 22		2	-
22 ～ 24		2	-

資料 市民環境課

5. 年齢別交通事故発生件数（平成11年）

単位：件、人

区 分		発生件数	死者数
年 齢			
総 数		81	3
20 歳 未 満		5	-
20 歳 代		26	2
30 歳 代		14	-
40 歳 代		14	-
50 歳 代		14	-
60 歳 代		5	-
70 歳 代		3	1
内 25 歳未満		27	1
内 女 性		21	1

資料 市民環境課

6. 原因別交通事故発生件数（平成11年）

単位：件、人

区 分		発生件数	死者数
原 因			
総 数		81	3
最 高 速 度		6	2
信 号 無 視		2	-
一 時 停 止		10	-
車 間 距 離		1	-
交差点安全通行等		5	-
歩行者保護義務違反		3	-
酒 酔 い		1	-
安全運転義務違反		45	1
そ の 他		8	-

資料 市民環境課

7. 事故類型別件数（平成11年）

単位：件、人

区 分		発生件数	死者数
類 型			
総 数		81	3
歩行者対車		8	1
自転車対車		6	-
車両单独		14	1
車両相互			
正面衝突		5	-
追 突		21	-
出 合 頭		17	1
そ の 他		10	-

資料 市民環境課

8. 市民交通共済加入状況

各年度末現在 単位：人

区 分	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度
総 数	25,177	24,969	24,276	23,498	22,723
一 般	18,594	18,571	18,186	17,696	17,101
高 校 生	1,120	1,138	1,002	1,007	1,011
中 学 生	1,352	1,340	1,300	1,236	1,013
小 学 生	2,406	2,351	2,292	2,180	2,293
乳 幼 児	1,705	1,569	1,496	1,379	1,305
人 口	35,148	34,777	34,414	34,168	33,686
加 入 者 数	25,177	24,969	24,276	23,498	22,723
加 入 率（％）	71.6	71.8	70.5	68.8	67.5

資料 市民環境課

9. 非行少年罪種別検挙補導状況

各年末現在 単位：件

区 分	平成 8 年	平成 9 年	平成 10 年	平成 11 年	平成 12 年
総 数	32 (9)	31(5)	30(9)	24(4)	32(4)
犯罪少年検挙数	31 (8)	27(5)	27(9)	22(4)	29(3)
特 別 法 犯	2 (2)	1(1)	2(1)	-	1(1)
窃 盗	19 (6)	16(3)	23(8)	8	13(2)
暴行・傷害	10	8(1)	-	14(4)	15
そ の 他	-	2	2	-	-
触法少年補導数	1 (1)	4	3	2	3(1)

※ () は内数で女子分である。

資料 根室警察署

10. 不良行為少年の行為別補導状況

各年末現在 単位：人

区 分	平成 8 年	平成 9 年	平成 10 年	平成 11 年	平成 12 年
総 数	40 (12)	44 (6)	84 (18)	33 (1)	39(7)
飲 酒	2 (2)	1	2	6	10(3)
喫 煙	23 (5)	4	9	15	11(2)
薬 物 乱 用	-	-	-	-	-
乱 暴	4	5	8	3	1
凶 器 携 帯	-	-	-	-	-
た か り	-	-	-	-	-
金品持ち出し	-	-	-	-	-
婦女いたずら	-	-	-	-	-
暴 走 行 為	1	1	7 (2)	-	-
家 出	-	1 (1)	-	-	1(1)
無 断 外 泊	-	-	-	1	-
深夜はいかい	8 (3)	22 (4)	56 (16)	5 (1)	14
怠 学	-	6 (1)	2	-	1
不健全性行為	-	-	-	-	-
不 良 交 友	2 (2)	-	-	1	1(1)
不 健 全 娛 楽	-	-	-	2	-
そ の 他	-	4	-	-	-

※ () は内数で女子分である。

資料 根室警察署

1.1. 消防職員数

各年度4月1日現在 単位：人

年 度	総 数	監	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	消 防 士
平成8年度	68	1	1	4	7	12	6	37
9	71	1	1	4	7	12	6	40
10	71	1	1	4	7	12	10	36
11	71	1	1	4	7	16	10	32
12	71	1	1	4	8	15	17	25

※平成12年度の司令補の中に主事1名含む。

資料 消防本部

1.2. 消防団員数

各年度4月1日現在 単位：人

年 度	総 数	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員
平成8年度	324	1	3	9	9	10	36	256
9	333	1	3	9	9	10	36	265
10	333	1	3	9	9	10	36	265
11	328	1	3	9	9	10	36	260
12	334	1	3	9	9	10	36	266

資料 消防本部

1.3. 火災発生件数

単位：件、千円

年 次	火 災 発 生 件 数									損 害 額
	総 数	建 物				建 物 以 外				
		全 焼	半 焼	部分焼	ぼ や	林 野	車 両	船 舶	その他	
平成8年	14	2	-	6	1	-	2	1	2	70,805
9	19	5	1	-	4	3	2	-	4	46,237
10	19	3	2	3	4	1	1	3	2	60,331
11	16	3	1	2	2	1	3	2	2	55,966
12	14	1	1	5	1	1	2	3	-	53,925

資料 消防本部

1.4. 原因別火災状況

単位：件

区 分	平成7年	平成8年	平成9年	平成10年	平成11年	平成12年
総 数	17	14	19	19	16	14
たばこ	2	2	2	3	1	2
たき火	-	-	-	-	-	-
火あそび	-	-	2	2	-	-
コンロ	3	1	1	1	1	1
放火	1	-	2	-	2	-
風呂・かまど	-	-	-	1	-	-
ストーブ等	1	1	1	1	-	-
放火の疑い	-	-	-	-	1	-
マッチ・ライター	-	-	-	-	-	1
煙突・煙道	-	1	-	2	-	-
電燈・電話等の配線	1	2	-	3	-	-
取灰	2	-	-	-	-	-
その他	2	4	4	3	5	4
不明・調査中	5	3	7	3	6	6

資料 消防本部

15. 救急出動件数

単位：件

区分	総 数	火 災 事 故	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	不 搬 送
平成8年													
出場件数	865	4	-	2	125	22	5	80	8	1	501	117	
搬送件数	825	2	-	2	112	21	5	77	6	1	482	117	40
搬送人員	881	2	-	2	166	22	5	77	6	1	484	116	
平成9年													
出場件数	748	2	-	5	98	21	4	71	3	10	482	52	
搬送件数	710	2	-	4	83	19	4	66	2	8	471	51	38
搬送人員	752	2	-	5	121	19	5	67	3	8	472	50	
平成10年													
出場件数	790	4	-	1	111	19	4	82	4	9	510	46	
搬送件数	742	3	-	1	102	19	4	75	4	7	487	40	48
搬送人員	792	6	-	1	146	19	4	76	4	7	487	42	
平成11年													
出場件数	809	1	-	3	93	14	-	75	5	17	533	68	
搬送件数	758	1	-	2	78	14	-	70	4	11	511	67	51
搬送人員	801	1	-	2	119	15	-	71	4	11	511	67	
平成12年													
出場件数	870	3	-	5	122	30	3	91	4	13	536	63	
搬送件数	815	3	-	4	108	28	3	88	3	12	505	61	55
搬送人員	871	3	-	4	156	29	3	92	3	12	508	61	

資料 消防本部

16. 災害の発生と被害状況

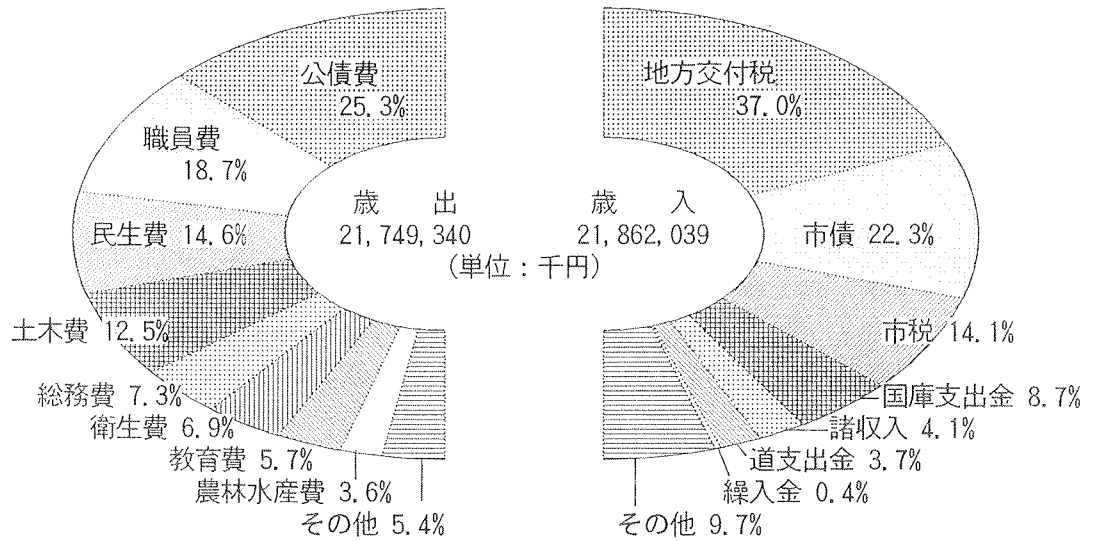
年 月 日	種 別	被 害 状 況
天保14年4月25日 (1843)	地震・津波	6時ごろ国後、根室、厚岸、釧路地方大地震の津波のため水死46名、家破壊75戸、船舶破損61隻。
明治8年3月 (1875)	流 氷	海浜流氷せきをなす厚さ10～20m。昆布被害。
“ 27年3月22日 (1894)	地 震	市街道路60～90mさける。落石、納沙布2灯台ランプレズ破損。
“ 41年12月15～16日(1908)	暴 風	漁船34隻転覆、行方不明140名。
大正5年12月28～29日(1916)	暴 風 雪	船舶24、家屋全壊3、堤防、道路欠壊。
“ 8年8月4日 (1919)	大 雨	床上浸水34戸、床下浸水78戸。
“ 13年11月10日 (1924)	暴 風 雨	漁船12隻転覆、流失10隻、死者3名、行方不明1名。
“ 14年1月12日 (1925)	暴 風 雪	市街電灯、電話切断、落石無線空中線切断、釧根間不通。
“ 15年12月18日 (1926)	暴 風 雪	凍死2名、家屋倒壊破損16戸、船舶、道路被害あり。被害額100,000余円。
昭和2年10月10日 (1927)	暴 風	建網流失、溺死4名。
“ 3年4月23日 (1928)	暴 風 雪	なだれ多数、電信電話被害多し、発動機船7隻漁船10隻、行方不明35名。
“ 4年1月1日 (1929)	暴 風 雪	死者1名、護岸、電信施設、船舶に被害損。
“ 8年3月28～29日(1933)	暴 風 雪	低気圧根室半島通過により死者5名、家畜165頭、家屋全半壊20戸、船破損2隻。
“ 12年7月11～13日(1937)	台 風	根釧地方死者12名、家屋全壊3戸、浸水170戸漁船沈没、座礁12隻、行方不明5名。
“ 16年9月5～7日(1941)	台 風	根室地方家屋全壊5棟、半壊12棟、床下浸水28棟。
“ 24年12月28日 (1949)	暴 風 雪	根室付近をかすめて通過して発達した低気圧による。倒壊家屋3戸、電話電灯断線多し、根室～釧路間1日運休。
“ 27年3月20日 (1952)	大 雨	河川はらん浸水家屋100余戸。19～20日降水量83.7mm。
“ 29年5月10日 (1954)	暴 風 雨	漁船乗組員191名遭難死亡、管内の被害7億円。
“ 32年8月5～7日(1957)	大 雨	根釧地方梅雨末期前線低気圧3名、家屋全半壊4戸、浸水1,158戸、畑冠水1,831ha。
“ 35年12月25～26日(1960)	暴 風 雨	根室沖を通過して発達した低気圧による陸上20、海上30m/sのふぶき。列車運休、電信・電話障害、学校休校、床上浸水15戸。
“ 35年5月24日 (1960)	津 波	チリ沖地震による津波襲来のため、死者1名、床上浸水39棟。被害額2,330万円。
“ 40年1月8～9日(1965)	暴 風 雪	根室の南を通過した低気圧による陸上20、海上25m/sの風による高潮。全壊7戸、一部破損19戸、床上浸水14戸、床下浸水22戸、漁船被害134隻、水産施設木工被害多数。
“ 48年6月17日 (1973)	地震・津波	根室半島沖地震。マグニチュード7.4、震度5、重傷3名、軽傷19名、住宅全壊2戸、一部破損5,034戸、津波による床上浸水61戸外、水産港湾、商工農業その他被害。被害額1,897百万円。
“ 49年1月24～26日(1974)	風雪波浪	千島南東海上を北上した低気圧による風雪波浪。市道根室～穂香線120m欠壊、根室港湾施設破損3ヶ所。被害額48百万円。
“ 49年2月9日 (1974)	高 波	根室東海上を通過した低気圧による最大瞬間風速27.4 m/sの風による高波(6～7mの波)。花咲港港湾施設6ヶ所破損、花咲港流通センター施設破損。被害額78百万円。
“ 49年10月20日 (1974)	暴風波浪	最大瞬間風速18.2m/sによる暴風波浪。海岸浸食港湾施設破損。被害額297百万円。
“ 50年1月17～18日(1975)	暴風雪波浪	根室南東海上通過の低気圧による暴風雪波浪。漁船流失1隻、破損63隻、住宅破損26戸、水産施設、港湾施設破損。被害額52百万円。
“ 51年4月7～8日(1976)	暴 風 雪	根室の東海上を通過した低気圧による暴風雪(水分を多量に含んだ雪のため着雪)。住宅一部破損5戸、漁船沈没6隻、破損71隻、水産関係資材流失、港湾関係破損3ヶ所。被害額144百万円。
“ 54年10月19日 (1979)	暴風雨波浪 洪水	台風20号の通過により総降水量144mmを記録。水産被害・住家被害・農業被害を中心に被害額1,341百万円。(岬町・西浜町・宝林町・月岡町住民に避難命令。)
“ 55年10月26日 (1980)	暴風雨波浪	低気圧の通過により漁船破損2隻、サケ定置網14ヶ統破損。被害額102百万円。

年 月 日	種 別	被 害 状 況
昭和56年1月2～3日(1981)	暴風雪波浪	低気圧の通過により豊里で100mにわたって海岸浸食。 住家・非住家被害等被害額50百万円。
" 56年5月25日 (1981)	大雨洪水	低気圧の通過により日降水量52mmを記録。浜松地区で崖崩れ2件発生。 被害額40百万円。
" 56年8月5～6日(1981)	暴風雨波浪 高	台風12号の通過により長節及び婦羅理で海岸浸食。齒舞漁協・落石漁協で漁具被害10 件。被害額41百万円。
" 56年8月23～24日(1981)	大雨洪水	台風15号の通過により根室港の船揚場張ブロック延長が90mにわたって散乱。 漁網1ヵ統及び宮農被害など被害額25百万円。
" 57年6月28日 (1982)	大雨洪水	台風5号の通過により漁網13ヵ統破損。被害額169百万円。
" 57年10月20日 (1982)	大雨洪水	低気圧の通過により漁船の破損1隻、漁網5ヵ統破損。 被害額21百万円。
" 57年10月25日 (1982)	波 浪	低気圧の通過により最大風速28.3m/sを記録。 住家の破損、水産被害など被害額131百万円。
" 58年3月17～18日(1983)	暴風雪波浪 高	低気圧の通過により最大瞬間風速37.2m/sを記録。国道44号線・道々根室半島線全線 通行不能。花咲港西防波堤破損や住家・宮農被害など被害額185百万円。
" 61年9月4日 (1986)	大雨洪水	台風15号から変わった低気圧の通過により根室測候所観測史上最大の日降水量148mm を記録。浜松地区に避難命令。住家被害83棟、土木被害31件、水産被害15件など被害 額172百万円。
" 62年9月1日 (1987)	暴風波浪	台風12号から変わった低気圧の通過により最大瞬間風速29.3m/sを記録。住家の屋根 トタンの飛散101件。 被害額14百万円。
" 63年10月30～31日(1988)	暴風波浪	低気圧の通過により根室測候所観測史上最高の最大瞬間風速37.6m/sを記録。 住家被害27棟、水産被害286件、土木被害10件。 被害額1,450百万円。
" 63年11月24～25日(1988)	大雨洪水 暴風波浪	低気圧の通過により最大瞬間風速35.4m/sを記録。住家被害23棟、水産被害165件、 宮農被害27件。 被害額537百万円。
平成元年8月16～17日(1989)	大雨洪水 暴風波浪 高	納沙布岬を通過した台風14号により総降水量139mm、最大瞬間風速27.7m/sを記録。 住家被害81棟、漁具・漁網などの水産被害79件道路の決壊8ヶ所。 被害額186百万円。
" 2年11月4～5日(1990)	暴風波浪	低気圧の通過により最大瞬間風速30.8m/sを記録。住家一部破損12棟、宮農施設25件 、漁具、漁網などの水産被害47件。 被害額675百万円。
" 2年11月9～11日(1990)	暴風波浪 大雨洪水	低気圧の通過により最大瞬間風速33.5m/s、総降雨量57.5mmを記録。市街地の一部、 納沙布などで住家約1,000戸が停電となる。住家一部破損23棟、宮農施設被害14件、 漁船破損などの水産被害19件など被害額75百万円。
" 3年2月16～18日(1991)	暴 風 雪 大雪波浪	低気圧の通過により最大瞬間風速34.5m/s、総降雪量23cmを記録。幌茂尻などで一時停 電となる。住家一部破損16棟、宮農施設被害8件漁船破損などの水産被害11件など被 害額18百万円。
" 3年9月27～28日(1991)	大雨洪水 暴風波浪 高	台風19号の通過により最大瞬間風速30.1m/s、総降水量39mmを記録。厚床で塩害により 約1,600戸が17時間にわたり停電となる。住家一部破損16棟、水産施設の屋根剝離、 漁網流出などの水産被害10件など被害額168百万円。
" 4年9月11～12日(1992)	大雨洪水 暴風波浪 高	台風17号の通過により最大瞬間風速28.9m/s、総降水量258.5mm、日降水量211.5mmで観測 開始以来第1位を記録。1時間における最大降水量29mmを記録。住家床上、床下浸水 109棟、水産施設被害28件。 被害額116百万円。浜松地区住民に避難勧告。
" 5年1月15日 (1993)	地 震	釧路沖地震、マグニチュード7.8、震度4、軽傷11名、住家一部破損130棟、商工業被 害83件、水産被害11件、学校破損13校など被害額407百万円。 厚床、齒舞で断水。齒舞、厚床の一部、敷島町の一部2,152戸が停電。
" 6年10月4日 (1994)	地震・津波	北海道東方沖地震、マグニチュード8.1、震度5。重傷8名、軽傷42名、住家全壊17棟 、半壊271棟、一部破損1,533棟、床上浸水2棟、漁船破損12隻などの水産被害、道路 亀裂等58ヶ所などの土木被害、港湾1港区、漁港10港の破損、商工業被害501件など 被害総額17,865百万円。沿岸住民に避難勧告。火災1件発生(部分焼)別当賀、初田 牛、西厚床の一部で停電。市内全域9,450世帯で断水。 JR花咲線根室～厚床間が11月2日まで不通。
" 7年11月8～9日(1995)	暴風波浪 高	低気圧の通過により最大瞬間風速33.5m/sを記録。住家一部破損19棟、宮農施設35件 、漁具、漁網などの水産被害66件など、被害額540百万円。
" 9年11月17～18日(1997)	暴風波浪	低気圧の通過により最大瞬間風速31.8m/sを記録。住家一部破損1棟、学校破損2校 、教員住宅破損1棟、汚水処理施設破損1棟など、被害額6百万円。
" 9年11月23日 (1997)	強風波浪	低気圧の通過により最大瞬間風速31.9m/sを記録。住家一部破損6棟、港湾1港区、 漁船水没2隻、漁船破損などの水産被害9件など被害額10百万円。

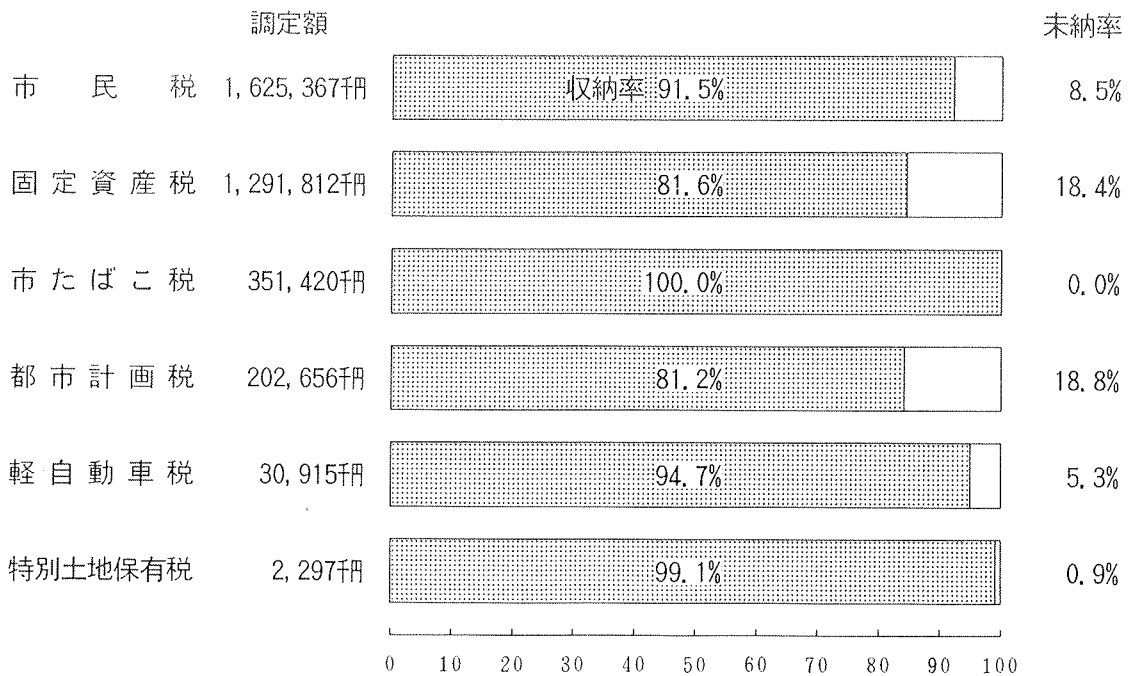
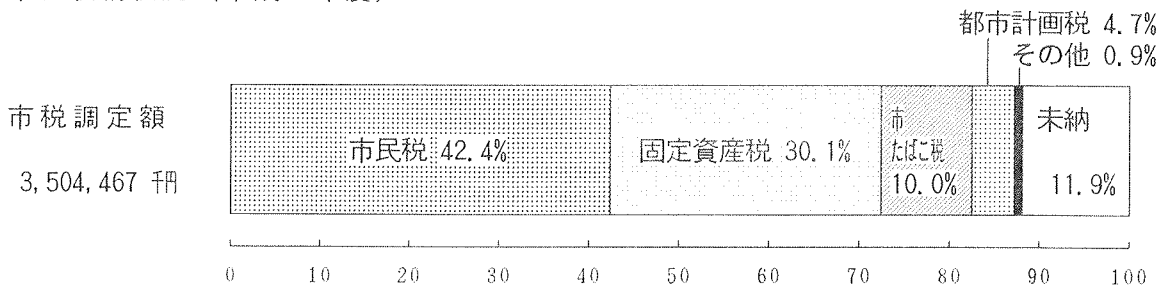
年 月 日	種 別	被 害 状 況
平成9年11月26～18日(1997)	暴風波浪	低気圧の通過により最大瞬間風速33.0m/sを記録。住家一部破損2棟、学校給食共同調理場1棟、漁船破損3隻など被害額3百万円。落雷により花咲港地区の一部48戸が電話不通。
〃 10年8月30～31日(1998)	大雨洪水	低気圧の通過により総降水量170.5mmを記録。床下浸水8棟、崖崩れ7件、道路決壊3ヵ所、漁船破損2隻、漁場被害など被害額13百万円。
〃 10年9月16～17日(1998)	大雨洪水 暴風	台風5号の通過により最大瞬間風速30.0m/s、総降水量126mmを記録。漁船破損1隻、漁網被害4件など被害額127百万円。
〃 10年9月23日 (1998)	大雨洪水	台風7号の通過により最大瞬間風速25.0m/s、総降水量94mmを記録。浜松地区で崖崩れ1件発生。被害額2百万円。
〃 11年8月7日 (1999)	雷 雨	未明から早朝までの落雷により、水道ポンプ場、TV中継局、消防分遣所サイレン、埋立処理場、小中学校の各施設において電気系統の故障・断線などの被害発生。市内の住家995世帯が停電。被害総額6百万円。
〃 11年12月7日 (1999)	暴風波浪	低気圧の通過により瞬間最大風速36.2m/sを記録。住家被害23棟、漁船の座礁1隻、教育施設のガラス破損など総被害額2百万円。
〃 12年1月28日 (2000)	地 震	根室半島南東沖を震源とする震度4、マグニチュード6.8の地震が発生。重・軽傷者各1名。

第 1 1 編 行 財 政

一般会計歳入・歳出決算額（平成11年度）



市税収納状況（平成11年度）



1. 歳入予算及び決算

① 一般会計

単位：千円

区 分	平成8年度 決算額	平成9年度 決算額	平成10年度 決算額	平成11年度 決算額	平成12年度 当初予算額
市 税	3,118,408	3,101,835	2,987,155	3,088,488	2,937,546
地 方 譲 与 税	340,203	227,140	168,231	173,064	170,844
利 子 割 交 付 金	46,357	37,377	28,675	30,223	27,961
地 方 消 費 税 交 付 金	—	85,162	366,923	345,960	353,365
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	3,566	3,563	3,108	3,230	3,025
特 別 地 方 消 費 税 交 付 金	1,239	2,285	2,177	2,389	475
自 動 車 取 得 税 交 付 金	106,556	78,384	78,773	69,483	63,219
地 方 特 例 交 付 金	—	—	—	79,533	76,106
地 方 交 付 税	7,174,987	7,415,797	7,712,922	8,090,022	7,948,317
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	6,999	6,191	5,999	5,993	6,182
分 担 金 及 び 負 担 金	373,679	481,965	334,971	400,099	345,772
使 用 料 及 び 手 数 料	435,076	483,295	437,140	432,684	466,063
国 庫 支 出 金	1,699,840	1,877,372	1,937,854	1,895,381	1,341,391
道 支 出 金	775,267	1,238,026	933,116	799,763	922,238
財 産 収 入	273,123	142,100	140,489	131,674	123,442
寄 附 金	5,691	17,443	11,537	9,588	10
繰 入 金	657,773	484,633	522,680	430,660	815,230
繰 越 金	20,168	23,942	37,923	97,927	10
諸 収 入	925,615	948,990	882,681	906,032	883,104
市 債	3,161,300	2,719,600	2,719,400	4,869,846	1,327,700
合 計	19,125,847	19,375,100	19,311,754	21,862,039	17,812,000

資料 財政課

② 特別会計

単位：千円

区 分	平成8年度 決算額	平成9年度 決算額	平成10年度 決算額	平成11年度 決算額	平成12年度 当初予算額
交 通 会 計	14,929	19,583	14,273	14,026	14,431
国 保 会 計	3,203,708	3,081,660	3,147,560	3,347,433	3,349,445
老 人 保 健 会 計	2,832,503	2,867,461	2,926,042	3,175,695	2,996,729
下 水 道 会 計	1,908,291	2,024,041	2,239,817	2,129,121	1,755,484
土 地 取 得 会 計	5,203	2,066	1,142	780	755
土 地 区 画 会 計	4,312	3,914	3,400	1,333	—
汚 水 処 理 会 計	52,525	53,990	53,375	54,360	52,979
農 業 用 水 会 計	57,545	60,035	71,273	82,094	53,059
介 護 保 険 会 計	—	—	—	—	979,513
合 計	8,079,016	8,112,750	8,456,882	8,804,842	9,202,395

資料 財政課

③ 企業会計

単位：千円

区	分	平成8年度 決算額	平成9年度 決算額	平成10年度 決算額	平成11年度 決算額	平成12年度 当初予算額
港湾会計	総額	342,235	1,547,871	407,244	520,404	330,424
	収益的收入	252,094	259,071	269,851	297,554	256,177
	資本的收入	90,141	1,288,800	137,393	222,850	74,247
水道会計	総額	1,414,339	1,540,224	1,384,753	1,298,027	1,292,381
	収益的收入	845,084	872,049	843,685	853,305	852,880
	資本的收入	569,255	668,175	541,068	444,722	439,501
病院会計	総額	3,806,521	3,615,588	3,901,267	3,587,373	3,851,025
	収益的收入	3,667,370	3,453,637	3,531,160	3,490,484	3,500,048
	資本的收入	139,151	161,951	370,107	96,889	350,977
合計	総額	5,563,095	6,703,683	5,693,264	5,405,804	5,473,830
	収益的收入	4,764,548	4,584,757	4,644,696	4,641,343	4,609,105
	資本的收入	798,547	2,118,926	1,048,568	764,461	864,725

資料 財政課

2. 歳出予算及び決算

① 一般会計

単位：千円

区	分	平成8年度 決算額	平成9年度 決算額	平成10年度 決算額	平成11年度 決算額	平成12年度 当初予算額
議	会	186,615	175,954	174,633	169,397	181,178
総	務	1,366,213	990,019	969,570	1,588,184	1,265,580
民	生	3,057,662	2,893,367	2,928,501	3,172,046	3,160,669
衛	生	2,215,538	2,494,200	2,394,626	1,492,664	1,449,773
労	働	71,961	72,739	71,446	70,554	72,836
農	林	966,873	1,564,083	1,004,306	781,097	786,251
商	工	225,379	280,736	309,235	786,153	328,011
土	木	3,096,993	3,039,110	3,040,883	2,715,879	2,289,960
消	防	79,100	88,528	143,551	71,887	88,100
教	育	1,370,740	1,223,715	1,308,251	1,249,051	1,087,871
公	債	2,301,448	2,289,719	2,594,921	5,500,726	2,776,102
諸	支	66,600	65,200	65,748	71,453	323,756
職	員	4,089,177	4,150,442	4,181,589	4,073,535	3,992,903
災	害	7,606	9,365	26,567	6,714	10
予	備	—	—	—	—	9,000
合	計	19,101,905	19,337,177	19,213,827	21,749,340	17,812,000

資料 財政課

② 特別会計

単位：千円

区 分	平成8年度 決算額	平成9年度 決算額	平成10年度 決算額	平成11年度 決算額	平成12年度 当初予算額
交通会計	18,112	15,734	10,270	10,767	14,431
国保会計	3,606,799	3,456,409	3,575,503	3,769,088	3,349,445
老人保健会計	2,830,652	2,837,496	2,947,039	3,176,608	2,996,729
下水道会計	1,907,829	2,023,853	2,234,029	2,111,384	1,755,484
土地取得会計	5,203	2,066	1,142	780	755
土地区画会計	4,312	3,914	3,400	1,333	—
污水処理会計	52,525	53,990	53,375	54,360	52,979
農業用水会計	52,318	54,630	67,495	77,347	53,059
介護保険会計	—	—	—	—	979,513
合 計	8,472,750	8,448,092	8,892,253	9,201,667	9,202,395

資料 財政課

③ 企業会計

単位：千円

区 分	平成8年度 決算額	平成9年度 決算額	平成10年度 決算額	平成11年度 決算額	平成12年度 当初予算額
港湾会計 総 額	393,833	1,623,790	428,783	554,213	383,193
収益の支出	239,288	249,726	250,758	252,841	250,714
資本の支出	154,545	1,374,064	178,025	301,372	132,479
水道会計 総 額	1,575,980	1,737,070	1,575,345	1,509,350	1,542,478
収益の支出	793,339	837,013	820,259	825,405	836,225
資本の支出	782,641	900,057	755,086	683,945	706,253
病院会計 総 額	3,846,670	3,930,883	4,268,943	4,170,192	4,403,225
収益の支出	3,667,370	3,724,360	3,851,395	4,024,591	4,012,559
資本の支出	179,300	206,523	417,548	145,601	390,666
合 計 総 額	5,816,483	7,291,743	6,273,071	6,233,755	6,328,896
収益の支出	4,699,997	4,811,099	4,922,412	5,102,837	5,099,498
資本の支出	1,116,486	2,480,644	1,350,659	1,130,918	1,229,398

資料 財政課

3. 市税収納状況

単位：千円、%

区分	平成7年度			平成8年度			平成9年度			平成10年度			平成11年度		
	調定額	収納額	収納率	調定額	収納額	収納率	調定額	収納額	収納率	調定額	収納額	収納率	調定額	収納額	収納率
市民税	1,649,690	1,496,169	90.7	1,745,494	1,585,375	90.8	1,773,539	1,596,589	90.0	1,617,116	1,451,255	89.7	1,625,367	1,486,627	91.5
個人	1,292,459	1,143,995	88.5	1,330,913	1,176,096	88.4	1,451,448	1,279,894	88.2	1,308,088	1,147,993	87.8	1,303,338	1,169,775	89.8
現年課税分	1,138,910	1,104,386	97.0	1,194,416	1,147,599	96.1	1,306,168	1,251,613	95.8	1,152,531	1,115,721	96.8	1,168,932	1,139,311	97.5
滞納繰越分	153,549	39,609	25.8	136,497	28,497	20.9	145,280	28,281	19.5	155,557	32,272	20.8	134,406	30,464	22.7
法人	357,231	352,174	98.6	414,581	409,279	98.7	322,091	316,695	98.3	309,028	303,262	98.1	322,029	316,852	98.4
現年課税分	351,156	348,935	99.4	410,101	407,671	99.4	318,327	315,703	99.2	303,867	302,053	99.4	316,941	315,629	99.6
滞納繰越分	6,075	3,239	53.3	4,480	1,608	35.9	3,764	992	26.4	5,161	1,209	23.4	5,088	1,223	24.0
固定資産税	1,268,693	1,030,363	81.2	1,310,740	1,053,480	80.4	1,241,699	991,583	79.9	1,262,724	1,011,380	80.1	1,291,812	1,054,351	81.6
純固定資産税	1,250,308	1,011,978	80.9	1,290,412	1,033,152	80.1	1,221,251	971,135	79.5	1,242,657	991,313	79.8	1,262,235	1,024,774	81.2
現年課税分	1,048,974	984,266	93.8	1,074,315	1,005,303	93.6	1,005,797	944,553	93.9	1,032,711	975,664	94.5	1,049,296	1,009,634	96.2
滞納繰越分	201,334	27,712	13.8	216,097	27,849	12.9	215,454	26,582	12.3	209,946	15,649	7.5	212,939	15,140	7.1
交・納付金	18,385	18,385	100.0	20,328	20,328	100.0	20,448	20,448	100.0	20,067	20,067	100.0	29,577	29,577	100.0
軽自動車税	23,760	22,554	94.9	25,344	23,803	93.9	27,802	25,969	93.4	29,510	27,498	93.2	30,915	29,282	94.7
現年課税分	22,646	22,047	97.4	24,274	23,452	96.6	26,320	25,418	96.6	27,791	26,892	96.8	29,268	28,535	97.5
滞納繰越分	1,114	507	45.5	1,070	351	32.8	1,482	551	37.2	1,719	606	35.3	1,647	747	45.4
市たばこ税	291,627	291,627	100.0	289,126	289,126	100.0	332,832	332,832	100.0	337,818	337,818	100.0	351,420	351,420	100.0
電気税	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
木材引取税	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
特別土地保有税	2,519	2,233	88.6	3,061	2,951	96.4	2,198	2,194	99.8	1,953	1,944	99.5	2,297	2,277	99.1
現年課税分	2,287	2,232	97.6	2,899	2,896	99.9	2,195	2,191	99.8	1,949	1,940	99.5	2,287	2,277	99.6
滞納繰越分	232	1	0.4	162	55	33.9	3	3	100.0	4	4	100.0	10	-	-
都市計画税	195,940	158,591	80.9	204,429	163,673	80.1	191,988	152,668	79.5	197,133	157,260	79.8	202,656	164,531	81.2
現年課税分	164,388	154,248	93.8	170,194	159,261	93.6	158,117	148,489	93.9	163,828	154,778	94.5	168,468	162,100	96.2
滞納繰越分	31,552	4,343	13.8	34,235	4,412	12.9	33,871	4,179	12.3	33,305	2,482	7.5	34,188	2,431	7.1
合計	3,432,229	3,001,537	87.5	3,578,194	3,118,408	87.2	3,570,058	3,101,835	86.9	3,446,254	2,987,155	86.7	3,504,467	3,088,488	88.1
現年課税分	3,038,373	2,926,126	96.3	3,185,653	3,055,636	95.9	3,170,204	3,041,247	95.9	3,040,562	2,934,933	96.5	3,116,189	3,038,485	97.5
滞納繰越分	393,856	75,411	19.1	392,541	62,772	16.0	399,854	60,588	15.2	405,692	52,222	12.9	388,278	50,003	12.9

資料 税務課『市税概要』

4. 選挙

①. 選挙人名簿登録状況

各年9月1日現在

年次	人口			登録者		
	総数	男	女	総数	男	女
平成8年	35,258	16,956	18,302	27,202	12,920	14,282
9	34,827	16,755	18,072	27,075	12,841	14,234
10	34,517	16,615	17,902	27,067	12,867	14,200
11	34,221	16,446	17,775	27,002	12,850	14,152
12	33,921	16,287	17,634	26,898	12,789	14,109

※人口は各年8月末現在

資料 根室市選挙管理委員会

②. 投票区別登録者数

平成12年9月1日現在

投票区	対象地区	登録者数		
		総数	男	女
総数		26,898	12,789	14,109
1. まつもと保育所	花園町、岬町、松本町、定基町、西浜町1丁目1～60・198・199・209・210・211番地	1,629	734	895
2. 北斗小学校	清隆町2～3丁目、幸町1丁目1～10番地・2丁目1～5番地・3丁目1～6番地、北斗町、大正町1～2丁目、敷島町、光和町1丁目・2丁目1～14・16・20・35・36・51・53番地	1,107	574	533
3. 勤労青少年ホーム	清隆町1丁目、平内町、常盤町、本町1～2丁目、弥生町	1,201	518	683
4. 商工会館	緑町1～2丁目、梅ヶ枝町1～2丁目	968	450	518
5. 花咲小学校	松ヶ枝町、花咲町、本町3～5丁目、弥栄町、梅ヶ枝町3丁目、緑町3丁目、朝日町2丁目、鳴海町	2,153	976	1,177
6. しらかば保育園	千島町、栄町、有磯町、月見町、駒場町1丁目、朝日町1・3丁目	1,123	517	606
7. ほうりん保育所	明治町1丁目	1,971	919	1,052
8. 老人福祉センター	弁天町、北浜町、海岸町、汐見町、琴平町、駒場町3丁目1～19番地、牧の内(三番川付近)	3,108	1,521	1,587
9. こうよう保育所	宝林町1～3・4丁目400番地以降、月岡町1・2丁目1～60番地、西浜町1丁目61～197番地・200～208番地、光和町2丁目15・21～34・37～50・54～77番地・3丁目、大正町3丁目	2,436	1,158	1,278
10. 花咲港会館	宝町、曙町、明治町2～3丁目、牧の内(鵜崎)、昭和町1丁目、光洋町1丁目・3丁目1～16・19～78番地・4丁目42番地以降、幸町1丁目11～22番地・2丁目6～19番地・3丁目7～46番地	763	365	398
11. 牧の内会館	光洋町2丁目、3丁目17～18・79～107番地、4丁目1～41・103番地・自衛隊、桂木	54	26	28
12. 和田小学校	花咲港	241	122	119
13. 温根沼会館	牧の内(開拓)	455	226	229
14. 昆布盛会館	東和田、西和田、長節	188	98	90
15. 落石会館	幌茂尻、温根沼、東梅	227	102	125
16. 落石西町内会館	昆布盛	318	150	168
17. 公民館別当賀分館	浜松、落石東(正禅寺より落石駅側)	84	42	42
18. 公民館初田牛分館	落石西、落石東(上記以外の落石漁港側)	64	34	30
19. 厚床会館	別当賀	461	233	228
20. 川口会館	初田牛	50	23	27
21. 槍昔会館	厚床、東厚床、西厚床、湖南、明郷、槍昔(新酪)	24	15	9
22. 公民館友知分館	川口、酪陽	295	143	152
23. 双沖会館	槍昔	246	124	122
24. 歯舞青少年会館	友知	853	409	444
25. 瑤瑠第二会館	双沖	655	333	322
26. 温根元小学校	歯舞	193	98	95
27. 豊里会館	瑤瑠、納沙布	52	28	24
28. 西浜児童会館	温根元	2,125	999	1,126
29. 駒場児童会館	豊里	1,460	694	766
30. 昭和児童会館	西浜町2～10丁目、穂香	2,394	1,158	1,236
	駒場町2丁目・3丁目20～25番地、牧の内147番地6			
	昭和町2～4丁目、宝林町4丁目1～399番地・5丁目、月岡町2丁目61番地以降			

資料 根室市選挙管理委員会

③. 各選挙の投票状況

単位：人、%

執行年月日	区 分	有権者数			投票者数			投票率		
		総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
平成6年9月11日 平成10年9月13日	市長選挙 "	27,154 26,781	12,880 12,688	14,274 14,093	21,335 20,746	9,795 9,435	11,540 11,311	78.57 77.47	76.05 74.36	80.85 80.26
平成5年9月12日 平成9年8月31日	市議会議員 "	27,125 26,710	12,806 12,623	14,319 14,087	20,596 21,310	9,231 9,687	11,365 11,623	75.93 79.78	72.08 76.74	79.37 82.51
平成7年4月9日 平成11年4月11日	知事選挙 "	26,975 26,575	12,767 12,560	14,208 14,015	15,945 15,370	7,614 7,356	8,331 8,014	59.11 57.84	59.64 58.57	58.64 57.18
平成7年4月9日 平成11年4月11日	道議会議員選挙 "	26,975 26,575	12,767 12,560	14,208 14,015	15,888 15,308	7,584 7,324	8,304 7,984	58.90 57.60	59.40 58.31	58.45 56.97
平成8年10月20日 平成12年6月25日	衆議院議員総選挙 "	27,150 26,931	12,876 12,788	14,274 14,143	17,467 17,259	8,296 8,236	9,171 9,033	64.34 64.09	64.43 64.40	64.25 63.80
平成7年7月23日 平成10年7月12日	参議院議員選挙 "	27,564 27,033	13,095 18,822	14,469 14,211	11,695 14,475	5,759 7,004	5,936 7,471	42.43 53.55	43.98 54.62	41.03 52.57

資料 根室市選挙管理委員会

5. 議 会

①. 市議会開会日数及び提案件数

区 分	会期日数			本 会 議 時 間	提 出 者 別 及 び 種 類 別																	年 間 件 数				
	年 次	本 会 議 日 数	休 会 日 数		市 長 提 出							議 員 提 出						議 長 (議 会)								
					条 例	予 算	決 算	自 願 地 方 特 別 計 画	専 決 処 分	そ の 他	報 告	台 計	条 例	議 決 案 等	特 委 設 置	意 見 書	決 議	そ の 他	台 計	請 願	選 任		選 挙	そ の 他	台 計	
定 例 会	8	17	16	33	59:05	26	40	3	10	19	11	5	114	2	-	-	22	3	1	28	-	-	-	1	1	143
	9	18	16	34	54:25	36	42	3	6	17	14	5	123	2	-	-	26	3	2	33	1	3	-	2	6	162
	10	18	23	41	45:55	28	41	3	4	20	23	3	121	1	-	-	27	3	1	32	2	-	-	1	3	156
	11	16	17	33	40:13	26	45	3	4	16	10	6	110	3	-	-	30	-	-	33	1	3	1	1	6	149
	12	23	11	34	40:47	51	41	3	2	16	9	6	128	2	1	2	25	3	-	33	1	1	-	-	2	163
臨 時 会	8	4	-	4	6:08	-	2	9	2	-	2	-	15	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	16
	9	2	-	2	2:20	-	1	9	-	-	-	2	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	14
	10	3	-	3	4:25	-	2	9	-	-	2	2	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15
	11	5	-	5	2:39	4	10	9	-	-	1	2	26	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	27
	12	4	-	4	3:22	1	13	9	-	-	-	2	25	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	26

資料 根室市議会事務局

②. 歴代市議会議長

氏名	就任年月日	退任年月日	在職期間	摘要
山下亮輔	昭和32年9月27日	昭和36年9月14日	4年	初代
山下亮輔	昭和36年9月25日	昭和40年9月14日	4年	第2代
山下亮輔	昭和40年9月27日	昭和44年9月14日	4年	第3代
嶋津豊	昭和44年9月29日	昭和48年9月14日	4年	第4代
嶋津豊	昭和48年9月26日	昭和52年9月14日	4年	第5代
柳田光太郎	昭和52年9月26日	昭和56年9月14日	4年	第6代
萬屋佐之	昭和56年9月21日	昭和58年9月5日	2年	第7代
萬屋政一	昭和58年9月5日	昭和60年9月14日	2年	第8代
萬屋政一	昭和60年9月27日	昭和60年12月19日	3ヵ月	第9代
田家照夫	昭和60年12月19日	平成元年9月14日	3年9ヵ月	第10代
田家照夫	平成元年9月27日	平成5年9月14日	4年	第11代
高田岩光	平成5年10月4日	平成9年9月14日	4年	第12代
高田岩光	平成9年9月30日			第13代

資料 根室市議会事務局

③. 歴代市議会副議長

氏名	就任年月日	退任年月日	在職期間	摘要
菊地清蔵	昭和32年9月27日	昭和36年9月14日	4年	初代
嶋津豊	昭和36年9月25日	昭和40年9月14日	4年	第2代
嶋津豊	昭和40年9月27日	昭和44年9月14日	4年	第3代
嶋津豊	昭和44年9月29日	昭和48年9月14日	4年	第4代
萬屋佐之	昭和48年9月26日	昭和52年9月14日	4年	第5代
萬屋政一	昭和52年9月26日	昭和55年3月25日	2年6ヵ月	第6代
成田栄蔵	昭和55年3月25日	昭和56年9月14日	1年6ヵ月	第7代
成田栄蔵	昭和56年9月21日	昭和58年9月5日	2年	第8代
島治雄	昭和58年9月5日	昭和60年9月14日	2年	第9代
田仲照夫	昭和60年9月27日	昭和60年12月19日	3ヵ月	第10代
近藤敬幸	昭和60年12月19日	平成元年9月14日	3年9ヵ月	第11代
細川憲	平成元年9月27日	平成5年9月14日	4年	第12代
成田猛	平成5年10月4日	平成9年9月14日	4年	第13代
波多雄志	平成9年9月30日			第14代

資料 根室市議会事務局

④. 市議会の組織及び構成

(7). 議員定数・任期等

(任期：平成9年9月15日～平成13年9月14日)

議員定数			議員定数改正状況			
法定数	現定数	現員数	改正内容	備考	改正内容	備考
30人	26人	25人	28人 → 26人	平成7年12月25日議決 次の一般選挙より	30人 → 28人	昭和60年6月28日議決 昭和60年7月1日制定

資料 根室市議会事務局

(8). 市議会議員構成

平成13年1月1日現在

党派	自由民主党	民主党	社会民主党	日本共産党	公明	無所属	合計
別構成	6人	1人	2人	4人	1人	11人	25人

党派	市民クラブ	クラブ連合	創志クラブ	日本共産党	新風	無所属	合計
別構成	◎ 5人	○ 3人	4人	4人	3人	6人	25人

◎⇒議長、○⇒副議長 については、会派離脱により、出身会派を表示。

資料 根室市議会事務局

⑤. 歴 代 市 長

歴 代	氏 名	在 任 期 間
初 代	西 村 久 雄	昭和32年9月16日 ~ 昭和39年9月5日
第 2 代	横 田 俊 夫	昭和39年10月4日 ~ 昭和49年9月1日
第 3 代	寺 嶋 伊 弉 雄	昭和49年9月30日 ~ 昭和61年9月28日
第 4 代	大 矢 快 治	昭和61年9月29日 ~ 平成10年9月28日
第 5 代	藤 原 弘	平成10年9月29日 ~

資料 総務課

⑥. 歴 代 助 役

歴 代	氏 名	在 任 期 間
初 代	黒 井 政 蔵	昭和32年10月28日 ~ 昭和40年10月27日
初 代	横 田 俊 夫	昭和34年4月1日 ~ 昭和39年9月15日
第 2 代	寺 嶋 伊 弉 雄	昭和44年4月1日 ~ 昭和49年9月18日
第 3 代	新 富 義 一	昭和49年10月21日 ~ 昭和53年10月20日
第 4 代	大 矢 快 治	昭和53年10月21日 ~ 昭和61年5月31日
第 5 代	白 崎 大 道	昭和61年10月21日 ~ 平成6年10月20日
第 6 代	平 賀 忠 道	平成6年10月21日 ~ 平成10年10月20日
第 7 代	一 條 弘 道	平成10年10月21日 ~

資料 総務課

⑦. 歴 代 収 入 役

歴 代	氏 名	在 任 期 間
初 代	吉 原 勇 策	昭和32年9月27日 ~ 昭和44年3月31日
第 2 代	新 富 義 一	昭和44年4月1日 ~ 昭和49年10月20日
第 3 代	武 田 文 春	昭和49年10月21日 ~ 昭和53年10月20日
第 4 代	林 常 男	昭和53年10月21日 ~ 昭和61年10月20日
第 5 代	一 條 弘 道	昭和61年10月21日 ~ 平成6年10月20日
第 6 代	田 中 晃	平成6年10月21日 ~ 平成10年10月20日
第 7 代	長 谷 川 俊 輔	平成10年10月21日 ~

資料 総務課

⑧. 市 職 員 数

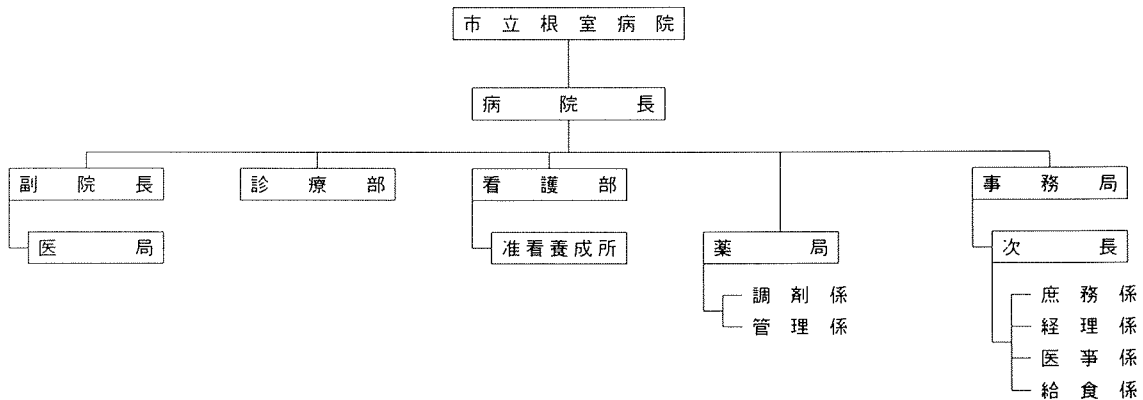
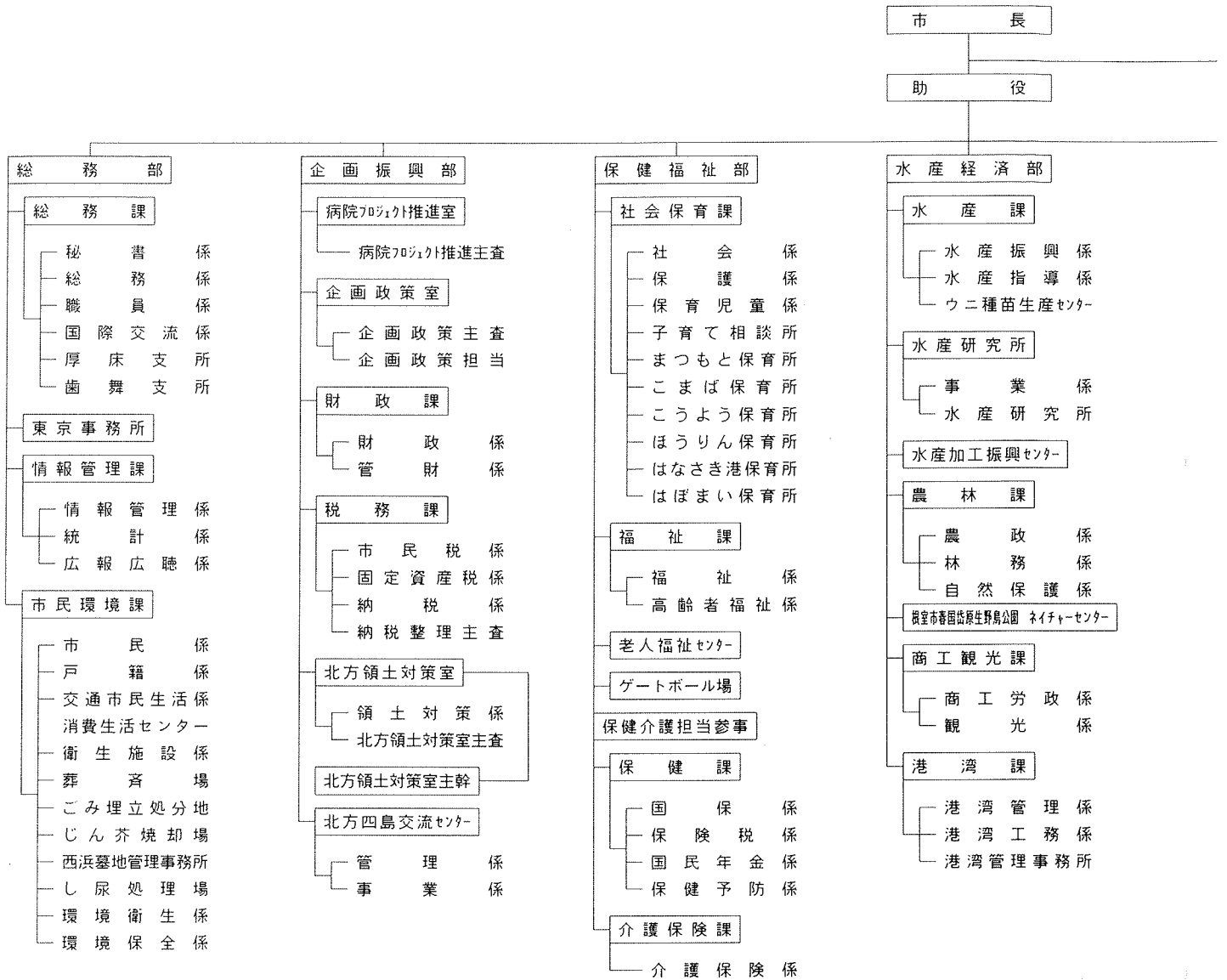
各年4月1日現在

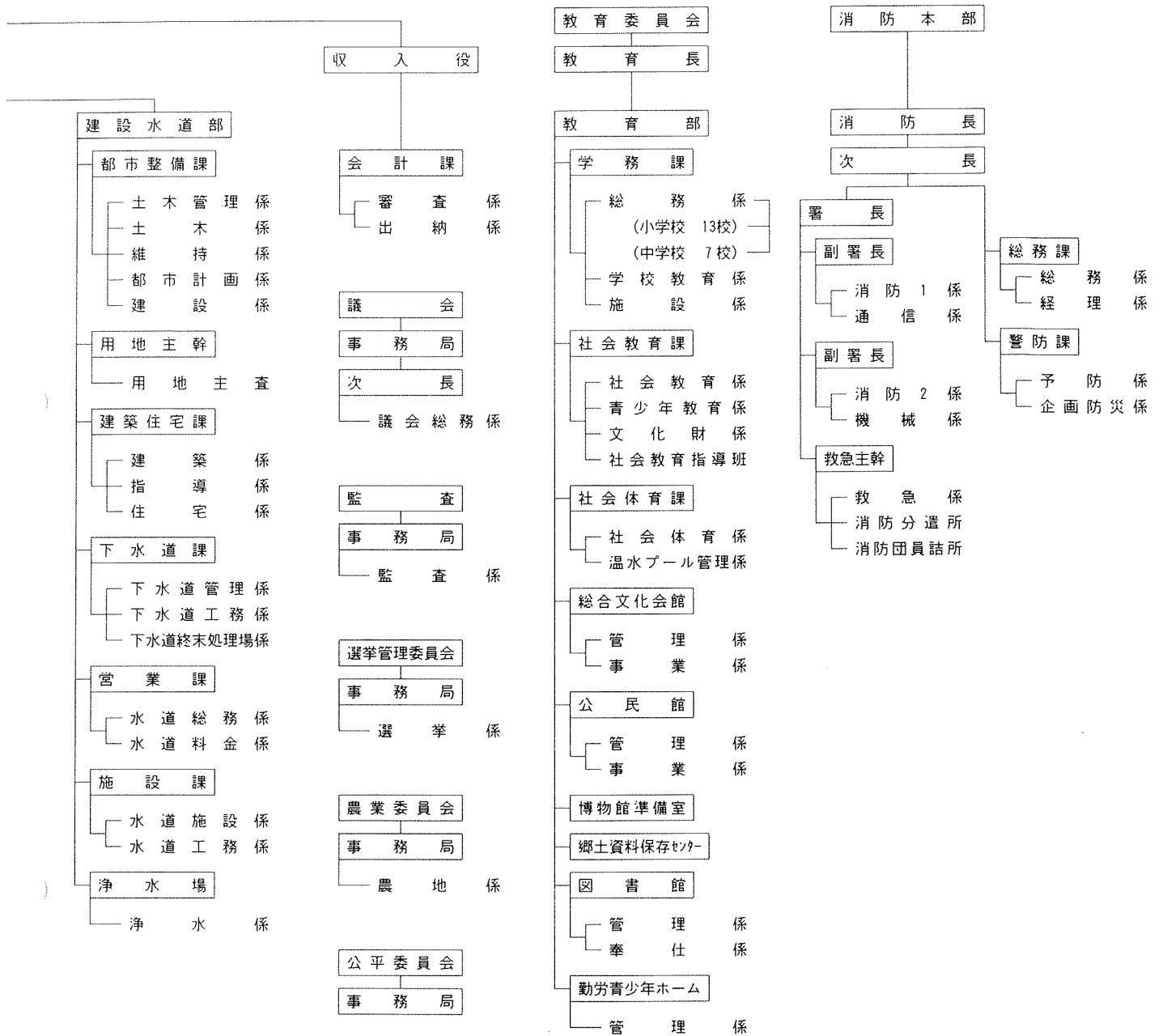
年 次	総 数	一 般 行 政 部 門			特 別 行 政 部 門			公 営 企 業 等 部 門				
		総 数	一 般	福 祉	総 数	教 育	消 防	総 数	病 院	水 道	下 水 道	そ の 他
8	739	337	194	143	146	78	68	256	185	38	15	18
9	738	332	190	142	150	79	71	256	186	37	15	18
10	718	325	186	139	149	78	71	244	177	34	15	18
11	717	320	184	136	147	76	71	250	182	35	15	18
12	715	309	180	129	145	74	71	261	192	35	14	20

※定員管理調査調べより

資料 総務課

6. 行政組織図 (平成12年4月1日現在)





根室市のあゆみ

根室の開拓は元禄年間が始まり、明治2年に開拓使松本判官が属僚130人を連れ来住し、根室市の基礎を築きました。
 明治13年に郡役所と戸長役場が置かれ、更に同15年には北海道三県の一つとして根室県庁が設置され、根室の開拓が進みました。蟹、昆布、鮭などの北方領土近海の豊かな資源に恵まれ、水産業を中心に発展し、同33年には人口14,000人余りを数え、道東一の活況を見せました。
 昭和20年の戦災によりマチの大半を焼失し、更に北方領土をソ連邦に不法占領されたため人口は減少し、産業、経済の復興も一時は危ぶまれましたが、北洋漁業を中心とした水産業で立ち直り、我が国有数の水産都市として発

展してきました。
 昭和32年、根室町と和田村が合併して根室市が誕生、更に同34年に歯舞村を編入、同42年には人口49,000人を越えましたが、同52年の経済専管水域200カイリ施行さらに平成4年からは公海での鮭・鱒沖取り禁止などにより、漁獲高が減少し厳しい状況に置かれています。
 新しい海洋時代に対応するため、沿岸漁業資源の増養殖をはじめ水産資源の高次加工などの振興策を積極的に行っています。また、北方領土返還要求運動の原点として、ロシア国との友好関係を保ちながら一括返還に向けて運動を展開しています。

主要年報

西 暦	年 号	主 な 出 来 事	西 暦	年 号	主 な 出 来 事
1635年	寛永12年	・松前藩、蝦夷島を探検。国後、択捉や北方の島々の地図ができる。	1906年	39年4月	・二級町村制が施行され、従来の村名を大字村名として和田村とする。同日、大字和田村の基本財産を兵村関係上、東和田、西和田の特有部落財産制を設ける(和田地区)
1644年	正保元年	・松前藩が自藩領地図を幕府に献上、その中に郷調(くるむせ)として39の島々が描かれている。	1908年	41年7月 12月	・根室町役場庁舎新築落成。 ・落石無線電信局送信所開設。
1754年	宝暦4年9月	・瑠璃瑠海峡の航路を開き、根室に運上屋を置く。	1909年	42年	・歯舞局電信事務開設。歯舞村に駅通所設置。(当時唯一の交通機関)
1790年	寛政2年	・松前藩が国後場所を開き、択捉、得撫までの交易場とする。	1910年	43年	・根室港開港場に指定。
1792年	4年9月5日	・徳番、幌茂尻の二部落に本番屋が置かれる。	1912年	45年1月	・根室漁業組合設立。
1798年	10年	・露帝エカテリーナ二世、近衛中尉、ラクスマンを通商のため根室に派遣。	1915年	大正4年4月	・二級町村制が施行され、歯舞村、友知村、沖根婦村、沖根辺村、婦羅理村、瑠璃瑠村を大字とする。
1799年	11年	・近藤重蔵、択捉に渡り「大日本東登呂府」の標柱を建てる。	1916年	5年	・初代村長藤原治氏就任。(歯舞地区)
1855年	安政元年	・幕府の属地となり奉行庁舎を根室に置く。その後は松前藩、仙台藩の所轄となる。	1919年	8年11月	・北海道水産試験場根支所設置。
1868年	明治元年	・日露通好条約を結ぶ。国境を択捉島と得撫島の間とし、択捉以南を日本領と確認。樺太はこれまで通り境界を設けない。	1921年	10年	・国鉄厚床駅開業。
1869年	2年	・東京府の属地となる。	1924年	13年	・鉄道開通、国鉄根室駅開業。
1869年	4月	・箱根村の管轄となる。(和田地区)	1924年	昭和4年	・落石電報局及び根室受信所落成。
1869年	8月	・開拓使の開設によりその所轄となり、9月開拓使松本判官が属僚とともに移住民130人を率いて来住し、開拓使役所を根室置く。根室開拓使役所の管下となる。(和田地区)	1929年	昭和4年	・根室拓殖鉄道株式会社の経営により歯舞～根室を結ぶ軌道が開通。
1872年	5年3月	・根室郡を置き郡を分け、今の歯舞地区を花咲郡とする。	1931年	6年	・根室公会堂建設。
1872年	6月20日 7月12日	・北米航路測量の際に標本を建立。(納沙布灯台の起源)	1937年	12年4月1日	・リンダバーグ夫婦、クリル各島に着陸、日本本土へ向かう。
1875年	8年	・根室郡役所を根室支庁と改め、管内要所に出張所を置く。	1945年	20年7月15日 8年15日	・貝殻島灯台点灯。 ・戦災により中心部8割を焼失する。
1879年	12年7月1日	・官立根室病院創設。	1946年	21年4月30日	・太平洋戦争(第二次世界大戦)終戦によりクリル諸島、国後島、択捉島、色丹島、歯舞群島をソ連に占領される。
1880年	13年	・花咲郡を四村に分け、花咲、友知、沖根婦、瑠璃瑠とす。(歯舞地区)	1951年	26年9月1日	・安藤石典根室町長(故人)は、北方領土を米軍の保障占領下に置いてほしいと連合軍司令官マッカーサー元師に陳情。(陳情第一号)
1881年	14年	・赤木島灯台点灯。	1952年	27年4月28日	・渡辺雄吉氏所有の第二砲丸(16トン)が多楽島付近でソ連に捕獲される。(だ捕第一号)
1882年	15年	・納沙布灯台点灯。	1952年	昭和27年8月25日	・根室町警察署を維持しないことについての住民投票が行われ、圧倒的多数で廃止と決まり、道警だけとなる。
1885年	18年	・根室町区画完成、町名を定める。郵便局開設遷卒屯所創設される。花咲郡の中に沖根辺、歯舞、婦羅理の三村を追加。	1954年	29年5月10日	・対日平和条約発効とともに根室近海のマッカーサーライン消滅。以後、日本の危険推定線と変わるが法的根拠なくだ捕事件が続く。
1886年	19年	・松ヶ枝町1丁目に根室測量所(測候所)を創設し気象観測を開始。	1957年	32年8月1日	・花咲灯台落信号所鳴笛開始。
1887年	明治20年	・各出張所を廃し、郡役所、戸長役場を置く。	1957年	昭和27年8月25日	・根室地方に暴風雨、漁船乗組員191人遭難死亡、管内の被害額7億円。5月30日乗組員191人の合同葬儀が花咲小学校で行われる
1890年	23年10月15日 11月1日	・落石、昆布盛の二村を花咲郡に編入したが、行政区画のため現在の和田地区に編入。花咲村以下7カ村が根室支庁直轄となる。(歯舞地区)	1957年	9月15日	・和田村開基70周年記念行事開催。
1897年	30年	・花咲村以下7カ村が根室支庁直轄となる。(歯舞地区)	1958年	10月14日 33年5月28日 6月30日 8月3日	・市制施行。 ・根室町と和田村が合併して根室市が誕生(全道23番目、全国501番目)西田前和田村村長が市長職務執行者となる。 ・市制施行記念式典実施。 ・根室市役所厚床、和田支所開設。
1900年	33年7月1日	・開拓使役所を廃し根室県を置く。(札幌、函館とともに北海道三県分立時代)	1959年	34年4月1日	・市長、市議会議員選挙が行われ、初代市長に西村久雄氏当選。 ・市制施行記念式典実施。
1901年	34年11月	・根室屯田兵隊事務所を根室県庁内に設け、屯田兵隊住地として本隊本部を置く。(和田地区)	1960年	35年5月1日 5月10日 7月19日 7月20日 12月7日 12月18日	・貝殻島灯台点灯。 ・市制施行記念式典実施。 ・市制施行記念式典実施。 ・市制施行記念式典として第1回根室～厚床間走行36キロ駅伝競争を実施。 ・歯舞村を根室市に編入合併。 ・根室市建設50年計画・根室市総合開発50年計画策定。 ・労働会館開設。 ・根室駅舎改築落成。 ・根室港開港50周年。 ・落石ローラン局開局。 ・市立根室病院新築落成。 ・根室～沖繩1万%国民平和大行進根室を出発 ・48度以南鮭鱒漁業危機突破全国大会開催。 ・厚床農事センター落成。 ・市役所納沙布出張所を開設。 ・エルリ島灯台点灯。 ・根室高等学校新築落成。

西 暦	年 号	主 な 出 来 事	西 暦	年 号	主 な 出 来 事	
1961年	36年	1月13日	1977年	52年	3月10日	・昆布盛小学校落成。
		4月1日			4月22日	・200カイリ危機突破対策決起集会。 (青少年センター)
		6月30日			7月10日	・第1回ねむるあやめ祭り開催。(北方原生花園)
		8月9日			9月11日	・市議会議員選挙行われる。
		8月28日			10月10日	・第1回望郷マラソン開催。(納沙布岬)
1962年	37年	9月10日	11月6日	・市営テニスコートオープン。		
		1月17日	1978年	53年	3月12日	・和田小学校落成。
		2月17日		4月1日	・第5期根室市総合計画策定。	
		5月1日		4月10日	・市立啓雲中学校開校式。(生徒537人)	
		11月10日		4月26日	・北洋鮭・鱒漁獲量大幅減少。(42,500ト)	
12月27日	5月4日	・北洋鮭・鱒漁船出漁、中型船は30%の減船、小型鮭・鱒船は減トン問題でさみだれ出漁。				
1963年	38年	1月18日	8月20日	・全国から3,000人が集まり、「全国民参加による北方領土返還要求大会」開催。		
		6月18日	9月10日	・市長選挙行われ、寺嶋伊弉雄氏が再選。		
		6月19日	10月8日	・第1回農業祭開催、8,000人の市民でにぎわう。		
		7月16日	1979年	昭和54年	1月30日	・国後島、択捉島にソ連軍が常備軍を配置。
		8月1日		2月1日	・根室市水産加工技術研修センターオープン。	
9月4日	3月4日	・市立厚床小学校校舎落成式、開校60周年記念式典開催。				
10月1日	3月25日	・市立別当賀中学校開校式。(昭和26年開校)				
10月21日	4月22日	・日ソ鮭・鱒漁業交渉は、漁獲量42,500ト(昨年と同じ)、漁業協力費は、32億5千万円(昨年17億6千万円)妥結。				
1964年	39年	4月1日	5月30日	・根室保健所庁舎落成式行われる。		
		6月1日	6月3日	・20年ぶりに金比羅神社境内で「さくら祭り」開かれる。		
		6月2日	6月20日	・市営温水プールオープン。		
		8月1日	7月7日	・寺嶋市長、萬屋市議会議長ら9人が姉妹都市シトカ市訪問に出発、友好を深め15日に帰国。		
		10月1日	9月8日	・園田外務大臣来根、9日北方領土を視察。		
1964年	昭和39年	10月3日	9月26日	・色丹島にソ連地上軍が配置されているとの報道に寺嶋市長、萬屋市議会議長名で大平総理大臣、園田外務大臣らにソ連軍の撤退を求める要請文を打電。		
		10月20日	10月	・北方領土返還要求国際アピール委員会国連要請団(一行250人)がニューヨークで国連本部と各国国連代表に領土返還を要請。		
		11月14日	1980年	55年	3月20日	・根室文化服装専門学校が開校。(昭和15年開校)
		40年		3月26日	・シトカ市のバラノフ・ブルーグラフ・バンドが来根、演奏会を開き市民と交流。	
		4月27日		4月1日	・根室市厚床会館が開館。	
9月12日	5月13日	・初の根室市名誉市民に川端元治氏(根室漁業協同組合長)に決まる。				
12月10日	6月24日	・姉妹都市荻野黒部市長、伊東同市議会議長らが来根、友好を深める。				
1966年	41年	6月24日	8月1日	・市民2,500人が参加して北方領土返還要求根室市民総決起大会がときわ台公園で開かれる。		
		8月28日	9月17日	・北方館(納沙布)落成。		
		42年	10月5日	・名誉市民川端元治氏死去。		
		1月1日	10月16日	・関係者や市民1,200人が参列して、故川端元治氏の市葬(市と根室漁業協同組合、道水産会の合同葬)が行われる。		
		1月10日	10月18日	・寺嶋市長は参議院外務委員会の「国際情勢等に関する件について」の参考人として出席。		
1967年	42年	1月13日	10月25日	・戦後初の第1回根室種馬共進会が開かれ、120頭が参加。(川口馬事公園)		
		1月10日	伊東外務大臣が北方領土を視察。(外務大臣として3人目)			
		11月13日	11月21日	・根室市上水道牧の内ダム完成。		
		11月13日	1981年	56年	1月12日	・資源保護のため花咲ガニの3年間禁漁が決まる。
		11月13日	3月1日	・共和小学校校舎落成式と開校83周年記念式典が行われる。		
1968年	43年	1月23日	5月11日	・根室市じん茶焼却場が完成、竣工式を行う。		
		8月1日	6月26日	・道議会議長に地元選出の松浦義信氏が就任。		
		9月29日	7月27日	・衆議院の沖繩及び北方問題に関する特別委員会の小沢貞孝委員長ら7人が北方領土を視察。		
		9月29日	8月1日	・北方領土返還要求根室市民大会がときわ台公園で開催される。		
		9月29日	8月25日	・ソ連邦と民間交渉中だった貝殻島周辺コンブ漁交渉が妥結。		
1969年	44年	4月1日	9月1日	・貝殻島周辺コンブ漁に300隻が出漁。(5年ぶり)		
		5月31日	9月6日	・市議会議員選挙行われる。		
		9月7日	9月12日	・民社党北方領土調査団(佐々木良作委員長)19人が北方領土を視察。		
		9月7日	9月27日	・納沙布岬の北方領土返還祈念シンボル像「四島のかけ橋」が完成、除幕点灯式を行う。		
		11月19日	9月28日	・寺嶋市長が北方領土復帰促進民間使節団の団長として、ニューヨーク、ワシントン、国連本部訪問のため出発。		
1970年	45年	4月1日	1975年	50年	2月9日	・第1回ソビエト友好展開催。(公民館)
		12月20日			8月30日	・市立厚床中学校落成。
		12月25日			12月19日	・第1回北方領土復帰促進少年弁論大会開催。
		12月25日			12月19日	・アラスカ州・シトカ市と姉妹都市提携。
		12月25日			12月19日	・落石会館落成。
1971年	46年	4月1日	1976年	51年	4月24日	・富山県黒部市と姉妹都市提携。
		10月30日			10月19日	・別当賀小学校落成。
		10月30日			12月19日	・落石会館落成。
		10月30日			12月19日	・落石会館落成。
		10月30日			12月19日	・落石会館落成。
1972年	47年	7月7日	1981年	56年	1月12日	・資源保護のため花咲ガニの3年間禁漁が決まる。
		9月17日			3月1日	・共和小学校校舎落成式と開校83周年記念式典が行われる。
		11月14日			5月11日	・根室市じん茶焼却場が完成、竣工式を行う。
		11月14日			6月26日	・道議会議長に地元選出の松浦義信氏が就任。
		11月14日			7月27日	・衆議院の沖繩及び北方問題に関する特別委員会の小沢貞孝委員長ら7人が北方領土を視察。
1973年	48年	6月17日	8月1日	・北方領土返還要求根室市民大会がときわ台公園で開催される。		
		7月13日	8月25日	・ソ連邦と民間交渉中だった貝殻島周辺コンブ漁交渉が妥結。		
		7月13日	9月1日	・貝殻島周辺コンブ漁に300隻が出漁。(5年ぶり)		
		7月13日	9月6日	・市議会議員選挙行われる。		
		7月13日	9月12日	・民社党北方領土調査団(佐々木良作委員長)19人が北方領土を視察。		
1974年	49年	4月1日	9月27日	・納沙布岬の北方領土返還祈念シンボル像「四島のかけ橋」が完成、除幕点灯式を行う。		
		9月9日	9月28日	・寺嶋市長が北方領土復帰促進民間使節団の団長として、ニューヨーク、ワシントン、国連本部訪問のため出発。		
		9月9日	10月15日	・前根室市長横田俊夫氏死去、10月27日市民葬を行う。		
		9月9日	10月30日	・根室市公民館落成。		
		9月9日	12月7～9日	・第1回ソビエト友好展開催。(公民館)		
1975年	50年	2月9日	1976年	51年	2月9日	・別当賀小学校落成。
		8月30日			8月30日	・第1回北方領土復帰促進少年弁論大会開催。
		12月19日			12月19日	・アラスカ州・シトカ市と姉妹都市提携。
		12月19日			12月19日	・落石会館落成。
		12月19日			12月19日	・落石会館落成。

西 暦	年 号	主 な 出 来 事	西 暦	年 号	主 な 出 来 事	
1981年	昭和56年11月1日	・千島舞舞諸島居住者連盟理事長の山下亮輔氏が死去（82歳）	1988年	63年7月15日	・日ソ合弁事業見返りソ連200カイリ内鮭鱒出漁。（32隻）	
	11月14日	・雇用促進事業団の望洋宿舍が完成。		11月22日	・「サイロのある明治公園」が、北海道まちづくり100選に選定される。	
	12月12日	・道道根室半島線の舗装工事（延長46* _n ）の完成式が行われる。	1989年	平成元年2月19日	・花咲港小学校校舎新築落成及び開校93周年記念式典が行われる。	
	12月13日	・市立温根元小学校落成式。		4月1日	・根室市第二老人福祉センター及び西浜児童会館の複合施設がオープン。	
	1982年	57年2月23日	・アラスカ州スワード市貿易使節団が来根。	4月29日	・J R 標津線が廃止される。	
		5月22日	・田辺国男総理府総務長官が北方領土視察。	4月30日	・標津線の代替バスが運行開始。（厚床～標津間）	
		5月26日	・松野幸泰北海道開発庁長官が市内、北方領土視察。	7月1日	・根室市キャンプ場が温根沼にオープン。	
		6月1日	・貝殻島周辺コンブ漁出漁。	9月3日	・市議会議員選挙行われる。	
		7月25日	・札幌交響楽団のグリーンコンサートが明治公園で開かれる。	11月2日	・厚床駅、厚床バス待合所、厚床駅前広場の完成を祝うオープンセレモニーが行われる。	
		8月31日	・北方領土問題等の解決の促進のための特別設置に関する法律（北方領土隣接地域振興基金）が公布。	12月7日	・NHK-FMラジオ根室中継局が開局。	
9月19日		・根室市長選挙で寺嶋伊弉雄氏3選される。	1990年	2年2月1日	・「根室市総合住民情報システム」がスタート	
10月4日		・参議院沖縄及び北方問題に関する特別委員が北方領土を視察。		3月21日	・ソ連から提案されている「1992年以降の沖縄り禁止」の撤回を求める《北洋鮭鱒漁業危機突破根室大会》開催。	
1983年		58年3月31日	・明治公園完成。	3月27日	・北方領土「四島の開発プラン」表彰式が行われる。	
		5月2日	・あさひ保育所開所。	4月1日	・根室市文化センターが「根室市図書館」に名称変更。	
	7月5日	・落石へき地保育開所。	5月8日	・根室市郷土資料保存センターが花咲港にオープン。		
	8月20日	・衆議院沖縄及び北方問題に関する特別委員会が北方領土を視察。	5月8日	・根室市東京事務所開設。（東京都千代田区）		
	9月1日	・安倍外務大臣北方領土を視察。	6月14日	・大矢市長、「ロシア連邦共和国訪問北海道代表团」の一員として訪ソ。		
	9月30日	・北海道市長会秋季助役会議総会、根室市で開催。	8月8～10日	・姉妹都市黒部市生地小学校が親善訪問のため来根。		
	9月30日	・ときわ合公園に、モニュメント像設置。	9月9日	・大矢快治氏が市長に再選される。		
	10月19日	・友知漁港完成、通水式行われる。	9月11日	・市立落石診療所が9年ぶりに診療再開。		
	1984年	59年1月28日	・落石小学校校舎落成式と開校90周年記念式が落石小学校で行われる。	9月13日	・市立厚床診療所が6年ぶりに診療再開。	
		3月20日	・ヘリコプターによる初の遊覧飛行が行われる	9月14～16日	・第5回ソビエト友好展が11年ぶりに開催。（公民館）	
4月1日		・根室市観光物産センターが納沙布岬にオープン。	9月17日	・「（仮称）根室市総合文化会館」着工。		
7月7日		・「あけぼのゲートボールコート」が完成。	10月7～8日	・姉妹都市シトカ市親善訪問団来根。		
8月30日		・民放ラジオ局（HBC、STV）相次いで開局。	10月23日	・北方領土国際セミナー開催。（根室グランドホテル）		
9月8、9日		・「長節湖水祭り」が11年ぶりに開催。	11月21日	・花咲港地域テレビ放送中継局開局。（民報4局とNHK）		
14、15日		・「根室かにまつり」が4年ぶりに、ときわ合公園で開催。	12月1日	・千島会館が新築落成。		
10月31日		・重要港湾根室港の本格着工に伴う修葺式が花咲岬で行われる。	3年2月25日	・「根室市ウニ種苗生産センター」落成。		
1985年		60年5月2日	・北洋鮭鱒漁業危機突破緊急根室市民大会が根室漁協市場で開かれる。	4月12日	・根室市東京事務所移転。（東京都台東区）	
		5月25日	・「議員定数を減少する条例についての公聴会」が商工会館で開かれる。	5月1日	・「根室市フィールドアスレチック＝根室国探検広場」が明治公園隣接地にオープン。	
	5月26日	・北方館の入館者200万人達成。	5月3日	・四極交流協約書締結。（本土地西南北端の市町、東＝根室市、西＝長崎県小佐々長、南＝鹿児島県佐多町、北＝稚内市）		
	7月12日	・後藤田総務庁長官北方領土視察。（～13日）	5月14～17日	・姉妹都市シトカ市からマウントエジカム高校生ら一行7人が来根。		
	8月4日	・作曲家（故）高橋樹太郎氏と作曲家飯田三郎氏の業績をたたえる音楽碑「ここに幸あり」の除幕式が行われる。	6月1日	・根室湾沖「新ホタテ漁場」のホタテけた網漁解禁。		
	8月22日	・古屋自治大臣が北方領土を視察。	7月1日	・J R 釧路～根室間の愛称を「J R 花咲線」と決定。		
	8月25日	・北方領土返還要求根室管内住民大会が望郷の岬公園で開催。	7月6日	・根室観光汽船「高速旅客船ベニンスラ号」が根室港と尾岱沼間に就航。（平成6年に運行廃止）		
	8月28日	・下水終末処理場の通水式が行われ、下水道が供用開始される。	8月17～22日	・サハリン州の子供たち一行67人が来根。		
	9月29日	・第1回根室市小学生陸上競技大会開かれる。	9月1日～	・第1回根室市ねんりんピック'91開幕。（高齢者2,625人参加）		
	1986年	61年1月16日	・第1回根室産業フェスティバル開催。	10月3日	・根室市ウニ種苗生産センターからウニ種苗の初出荷。（ウニ種苗58万粒出荷）	
3月1日		・日ソ漁業交渉危機突破緊急根室市民大会開催	10月28日	・ラクスマン根室来航200年記念映画「おろしや国酔夢譚」鑑賞会。（全国一斉封切りに先駆け上映）		
4月18日		・納沙布岬で千葉県のカップルが初の流氷結婚式を挙げる。	4月22～27日	・北方四島在住島民ビザなし交流団花咲港に歴史的な第1歩。（北方四島からの第1陣19人來道）		
4月18日		・羽田農林水産大臣が北洋漁業危機現地視察。	5月2日	・「根室市管ゲートボール場」が駒場町にオープン。		
6月8日		・和田屯田開基100年記念式典が和田小学校で行われる。	5月11～17日	・北方四島北海道訪問団ビザなし渡航。（日本からの第1陣45人、国後島、色丹島、択捉島を訪問）		
7月1日		・市役所内に北洋漁業対策室を設置。	7月4日	・根室港花咲港東地区大型岸壁完成記念式典		
9月4日		・観測開始以来の大雨。（被害額1億7千200万円）	8月14日	・日ロ交流拠点「根室インフォメーションセンター」が花咲港にオープン。		
9月16日		・根室市環境センターオープン。	9月11日	・台風17号により記録的な大雨。（観測史上最高／1日で211.5mm）		
9月21日		・市長選挙が行われ、4代目市長に大矢快治氏当選。	10月20日	・ラクスマン（ロシア最初の遣日使節）来航200年記念講演会及び記念パーティー。		
1987年		昭和62年1月11日	・沖縄派遣団の少年少女が根室を出発。	1992年	4年4月15～17日	・クルスマン根室来航200年記念映画「おろしや国酔夢譚」鑑賞会。（全国一斉封切りに先駆け上映）
	3月9日	・重要港湾花咲港地区が貿易指定開港（4月1日）に決定となる。	4月22～27日		・北方四島在住島民ビザなし交流団花咲港に歴史的な第1歩。（北方四島からの第1陣19人來道）	
	5月15日	・北方領土特別設置法の一部改正案、衆議院で可決される。（振興基金5カ年延長）	5月2日	・「根室市管ゲートボール場」が駒場町にオープン。		
	8月1日	・市制施行30周年記念式典が公民館で開催。	5月11～17日	・北方四島北海道訪問団ビザなし渡航。（日本からの第1陣45人、国後島、色丹島、択捉島を訪問）		
	8月26日	・「国土開発幹線自動車道建設法」が一部改正、釧路、根室間高規格幹線道路が国土開発幹線自動車道に編入される。	7月4日	・根室港花咲港東地区大型岸壁完成記念式典		
	9月14日	・皇太子殿下御夫妻が初の根室地方を御視察。	8月14日	・日ロ交流拠点「根室インフォメーションセンター」が花咲港にオープン。		
	11月21日	・貝殻島周辺ウニ漁の日ソ民間協定交渉妥結。	9月11日	・台風17号により記録的な大雨。（観測史上最高／1日で211.5mm）		
	1988年	63年3月31日	・初田牛小学校廃校となる。（昭和22年開校）	10月20日	・ラクスマン（ロシア最初の遣日使節）来航200年記念講演会及び記念パーティー。	
		4月1日	・第6期根室市総合計画策定。	1993年	5年1月15日	・釧路沖地震発生。（根室市内／震度4、住宅一部損壊等の被害）
		4月10日	・濱谷公宏氏が初の市民栄誉賞を受賞。		4月3日	・根室市総合文化会館落成記念式典。（同会館落石ロラン局閉局。（34年間の歴史に幕）
4月17、18日		・根室市温水プール新築オープン。	6月30日	・「スポーツ：健康都市」を宣言。		
		・宇野外務大臣北方領土視察。				

西 暦	年 号	主 な 出 来 事	西 暦	年 号	主 な 出 来 事	
1993年	5年7月27～29日	・第32回日本海洋少年団北海道大会が25年ぶりに開催。(根室港地)	1997年	平成9年3月1日	・ねむろ情報ダイヤル2626を運用開始。	
	9月9日	・根室地方合同庁舎(税務署、法務局、測候所など5官庁入居)落成式開催。(根室商工会館)		3月23日	・飯田三郎資料展示室が市図書館にオープン。	
	9月19～23日	・根室市初の国際会議「北太平洋の海洋科学に関するねむろ国際会議'93」開催。(根室市総合文化会館)		4月8日	・まつもと保育所・子育て相談所が市内松本町に新築落成。	
	10月1日	・「小樽桜検所花咲出張所」開所。		5月27日	・根室警察署新庁舎落成式を挙行。	
	1994年	6年1月27日		・セベロクリリスク市(ロシア連邦サハリン州)と姉妹都市提携。	6月8日	・根室青年会議所創立35周年記念式典を総合文化会館で開催。
		4月2日		・市立こまば保育所新設(しおみ保育所及びつきみ保育所の統合)	8月1日	・根室市制施行40周年記念式典を市総合文化会館で開催。
		5月1日		・根室市観光インフォメーションセンター、新築落成式開催。	8月27日	・市議会議員選挙行われる。
		5月14日		・根室市図書館オープン。(旧公民館を転用改造)	9月8日	・'97バイセス12カニ類とエビ類に関する根室国際会議、開催。
		5月24日		・根室市水産研究所が温根元にオープン。(所長・東京理科大学総合研究所、橋高二郎教授就任)	11月4日	・根室市のインターネットホームページ開設。
		5月30日		・市役所第2庁舎業務開始。(大正町1-30)。	11月15日	・根室市社会福祉協議会40周年記念・根室共同募金50周年記念社会福祉大会。
6月12日		・根室市パークゴルフ場オープン。(宝林町4丁目)	12月15日	・自航式はしけ「希望丸」進水式。		
6月29日		・落石岬地球環境モニタリングステーションの竣工式典開催。	1998年	平成10年1月1日	・ロサ・ルゴサによる初日の出クルーズを実施(1月1日～1月3日)	
8月5日		・根室市で初めての「4極交流首長、子供サミット」開催。		1月1日	・「仮称・コミュニティFMねむろ」設立準備会、が24時間、デモ放送を実施。	
8月31日～		・姉妹都市セベロクリリスク市の青少年親善訪問団(18人)が来根、根室西高校と交流。		1月26日	・北方領土問題検討プロジェクト会議を市役所内に設置。	
9月3日	・市長選挙で大矢快治氏3選される。	2月1日		・外務省欧亚局NIS支援室が北方四島住民への緊急人道支援として新造した自航式はしけ「希望丸」の引渡し式典を実施。		
9月11日	・北海道東方沖地震発生(震度5、マグニチュード8.1)家屋半壊、花咲港津波被害、総合文化会館など被害甚大。	3月6日		・根室市が「地域づくり自治大臣表彰」の世界に開かれたまち部門を受賞。		
10月4日	・海洋科学に関する国際会議「第3回バイセス年次会合」開催。(図書館ほか)	3月15日		・別当賀小学校が開校以来、92年の歴史に幕を閉じる。		
10月15～24日	・アダム、ラクスマン(ロシア初の遣日使節)の根室来航記念碑「歴史の然(ぜん)の除幕式。(ときわ台公園)	4月1日		・ごみ処理手数料に変わる従量制が4月1日からスタート。		
10月20日	・根室市温根沼会館(コミュニティみざどり)オープン。	4月3日		・昭和62年4月に貿易港の指定を受けた重要港湾の根室港・花咲港区で、貿易港の入港5千隻を達成。		
12月27日	・「札幌入国管理局釧路出張所根室分室」が花咲港に開所。	5月3日		・初田牛開基100年記念式典を挙行。		
1995年	平成7年4月3日	・根室市春園岱原生野鳥公園ネイチャーセンターがオープン。(東梅)		7月1日	・ペットボトルの無料回収をスタート。	
	4月14日	・根室市福祉会館オープン。(旧図書館を転用改造)	7月21日	・北海道の事業、北方四島交流施設が市内穂香で着工される。		
	4月28日	・「ふれあい広場」が旧臨港線跡地にオープン	8月19日	・2000年まであと500日に迫り、市・観光協会が市役所前にカウントダウンボードを設置、除幕式を行う。		
	5月25日	・「市老人デイサービスセンター」と「市在宅介護支援センター」が有磯町に完成。(特別養護老人ホームはまなす園に併設)	9月7日	・米海兵隊の矢臼別実弾訓練に使用されるりゅう弾砲や車両などが、根室港区花咲港で陸揚げされる。		
	6月20日	・根室市総合計画(第7期)策定。	9月13日	・第12回根室市長選挙が実施され、新人の藤原弘氏が初当選を果たす。		
	7月15日	・「根室空襲、戦後50年」関連行事開催。(根室市総合文化会館ほか)	10月16日	・第3回根室市議会議定例会が開催され、藤原市長が初の所信表明を行う。		
	9月8日	・外国船貿易船入港2千隻達成(花咲港)。	10月19日	・根室市で撮影されていた映画「故郷」のロケに根室市民約300人が参加して撮影が行われる。		
	9月30日	・姉妹都市提携20周年、シトカ市友好親善訪問団来根。	10月21日	・北方四島周辺水域での「安全作業」で太平洋側A水域でタコ空釣漁が市内落石港、花咲港に初水揚げ。		
	10月26日	・大地震にも耐えられるよう免震支承工法を道内で初めて採用した、(新)温根沼大橋が完成	10月27日	・全国から海上保安部と社会法人燈光会が募集していた「貴方が選ぶ日本灯台50選」に根室の納沙布岬、花咲港、落石岬が選ばれる。		
	11月18～22日	・「根室海洋、水産国際ワークショップ'95ロブスター」開催。	11月10日	・'98バイセス・オホーツク海根室国際会議が市総合文化会館で開催される。(科学者4カ国から40人参加)		
1996年	8年1月6日	・根室市総合運動公園建設事業の初めての施設「新・根室市スケートリンク」が市内西浜町に落成。	11月12日	・日ロ首脳会談がロシアモスクワで開催され、日ロ政府間に国境画定委員会を新たに設置。北方領土の元島民による自由往来を認める。との合意がなされ、歴史的成果を得る。		
	4月1日	・根室税関支所「花咲分庁舎」設置(花咲港)	12月8日	・根室市厚床消防分遣所落成式。		
	5月15日	・13年ぶりに5月に降雪を観測(同日降雪の中ロシア200カイリ内サケ、マス流し網漁出漁)。	1999年	11年1月18日	・根室と国後島間で設置されていた通信用の「海底ケーブル」の一部が引き揚げられる。	
	5月21日	・釧路市、帯広市、北見市、網走市、紋別市、根室市の道東六市間で防災協定を締結。		3月10日	・新ゴミ埋立処理場完成式。	
	6月23～28日	・「バイセス、グローバック国際会議」開催。		4月1日	・根室市の情報公開制度がスタートする。	
	7月30日	・(新)葬斎場「蒼香苑」が落成(市内穂香)		4月14日	・根室市農業会館完成。	
	8月6日	・姉妹都市提携20周年記念、黒部市少年少女親善交流大会開催。		5月4日	・太田誠一総務庁長官が北方領土視察。	
	9月5日	・「根室市水産研究所」が市内温根元に新築落成。		5月26日	・藤原市長「ビザなし交流訪問団団長」としてビザなし交流に初参加。	
	9月27日	・北方四島交流北海道推進委員会「みんなで作ろうビザなし交流inねむろ」を開催。		7月1日	・東宝映画「ゴジラ2000ミレニアム」の撮影が根室市内で行われる。	
	10月1日	・「ワールド北海道が根室市入り」。		7月29～8月5日	・「北方領土・国後・爺爺岳」専門家交流訪問団出港。	
10月16日	・根室高等学校が姉妹都市シトカ市シトカ高校と姉妹提携を結ぶため、同校長と生徒2名らがシトカ市を訪問。	8月6～12日		・「択捉島ラッコ専門家交流訪問団」出港。		
11月30日	・市内で最も古い歴史をもつ花咲小学校が創立120周年記念式典開催。	8月20日		・「株式会社ねむろ市民ラジオ」創立総会が市総合文化会館で開かれる。		
12月18日	・貿易船入港1千隻記念セレモニー開催。	9月9日	・スワン44ねむろ(白鳥台センター)が建設省の「道の駅」の指定を受ける。			
12月26日	・根室市防災ヘリポート開港。(穂香)	9月11～12日	・98年の日ロ首脳会談で合意された、元島民、家族による初の「北方四島自由訪問団」第1陣が志初島を訪問する。			

西 暦	年 号	主 な 出 来 事	西 暦	年 号	主 な 出 来 事	
1999年	10月1日	・根室市初の道立施設「北方四島交流センター」の管理運営委託契約調印式が行われる。				
	10月16日	・根室市民による初の親善訪問団「イーストポイント・ジャズオーケストラ」が姉妹都市のシトカ市を訪問。				
	10月24日	・国後古釜布に緊急避難所兼宿泊施設「日本人とロシア人の友好の家」が完成。現地で完成式典が行われる。				
	11月11日	・落石漁協「臨港道路」（しお風ロード）開通式が行われる。				
	11月18日	・根室市と姉妹都市の黒部市との間で「災害における姉妹都市相互の応援に関する協定」締結。				
	12月31日	・世紀越えイベント「日出ずる国フェスティバル」が開催される。				
	2000年	2月7日	・「道立北方四島交流センター」がオープン。			
		2月25日	・市内西浜町の海岸に沿岸氷が積み重なり「氷山脈」が出来上がる。			
		4月1日	・「根室市白鳥舎センター」がオープン。			
		5月12日	・統訓弘総務庁長官が北方領土を視察。			
		7月24日	・市立根室病院と旭川医大遠隔医療センターを結ぶ遠隔医療システムがスタート。			
8月23日		・森田一運輸大臣・北海道開発庁長官が北方領土を視察。 市内温根沼のオンネバツ川河口近くでカレイの刺し網に絡まり、水死しているヒグマが発見される。				
8月24日		・羽田俊幹民主党幹事長がビザなし交流に参加（首相経験者として初めて）				
9月3日		・フーチンロシア大統領が来日。日ロ首脳会談が開かれる。領土問題解決による日ロ平和条約の締結について交渉継続するとした共同声明を発表。				
9月10日		・ギネスブック公認記録に挑戦する「チャレンジ・ザ・ギネス」が行われ、風船で根室をPRする造形物を制作。				
9月14日		・統訓弘総務庁長官がビザなし交流に参加。				
9月15日	・根室市舞踊コミュニティセンターがオープンする。					
10月1日	・北方四島交換要求国民集会 in NEMURO が納沙布岬の望郷の岬公園で行われる。					
11月15日	・衆議院の沖縄及び北方問題に関する特別委員会 に藤原根室市長ら3人が意見陳述をする。					

北方領土返還運動のあゆみ

西 暦	年 号	主 な 出 来 事	西 暦	年 号	主 な 出 来 事
1945年	昭和20年 8月15日 8月18日 8月23日 9月2日	・日本ポツダム宣言受諾。 ・占守島にソ連軍武力侵入。 ・日ソ両軍現地停戦協定締結。 ・日本、ミズーリ号上にて連合国への降伏文書に調印。	1953年	28年 8月	・根室地方平和推進経済復興同盟根室市の有力者により結成、北方領土返還までの暫定的な措置として国後島、択捉島、色丹島、歯舞群島の接岸操業を主張。
	11月1日	・連合軍司令部から、「千島列島の日本全守備軍はソ連極東軍最高司令官に降伏すべし」と命ぜられる。 ・千島居住者漁船で根室へ脱出をはかる。 ・北方領土のソ連軍不法占領に対し米軍の占領下において治安の回復をはかる目的で北海道附属島嶼復帰懇請委員会(仮称)結成の動きが根室町に起こる。	1954年	29年 6月 10月 12月16日	・復興同盟富樫会長ストックホルム平和集会に出席、歯舞群島への接岸操業をソ連側に提案 ・川端北海道水産会長の提案により大日本水産会内に北洋漁業対策委員会設置、安全操業問題につき具体案の検討に入る。 ・モロトフソ連外相対日関係正常化の用意ありと声明。
	12月1日	・根室町長安藤石典、北方領土を米軍の保障占領下に置いてほしいと連合軍司令部官マッカーサー元帥に陳情する。(陳情第1号)	1955年	30年 1月25日 6月28日	・ドムニッキー在日ソ連代表首席、鳩山首相に対し日ソ国交正常化に関する文書を手交。 ・全道漁民大会を札幌市で開催「北方漁業の拡大と千島歯舞群島の返還を決議」政府へ訴える。
1946年	21年 2月20日	・ソ連(樺太南部、千島列島、国後島、択捉島、色丹島、歯舞諸島)をソ連邦憲法及びロシア共和国憲法通用地域とし土地、所在資源などを国有化、自国領に編入を宣言。		9月11日 12月5日	・千島歯舞諸島居住者連盟発足。 ・歯舞群島返還受入対策協議会開催。(根室町、歯舞村主催)
	4月12日	・ソ連人民委員会、島民残留者に対し国後地方ウブラウレニヤ法令を布告、日本役場を解散させ行政をソ連法令によることとし、以後島民に対する警戒は厳重となり脱出も不可能となり、居住者はソ連人民となるものと心配した。	1956年	31年 2月21日 2月28日 9月29日	・歯舞群島の復帰を計る目的で旧歯舞村に歯舞群島対策委員会を結成。 ・北海道行政機構内に領土復帰北方漁業対策本部設置。 ・松本全権、領土問題を含む平和条約締結交渉を外交関係再開後も継続するとの公文をグロムイコソ連外務次官との間に交換。
	4月30日	・第二曉丸(渡辺雄吉所有、船長堀雄太郎、乗組員4人)多葉島沖合でソ連に捕される(同年6月15日帰還)だ捕事件第1号以後日を追って多発。		10月19日	・鳩山首相訪ソ、日ソ共同宣言調印。第9項に「日ソ平和条約締結後に歯舞群島、色丹島を返す」と明記。
	7月3日	・北海道附属島嶼復帰懇請委員会設立。(会長安藤石典根室町長)	1957年	32年 6月3日 8月16日	・地域住民の期待を裏切りソ連側の捕攻撃ますますはげしく日本政府駐ソ門脇大使を通じグロムイコソ連外相に安全操業の申し入れ。 ・ソ連政府、安全操業問題で日本と交渉の用意ありと回答。
	8月6日	・懇請委、連合軍司令部マッカーサー元帥に対し、北方領土の日本復帰とソ連軍による捕事件の不当、占領解除等につき陳情する。		9月28日	・根室市議会「安全操業実現」を決議。
	8月12日	・北方領土復帰懇請のため地元代表5名が上京、外務省、終戦連絡中央事務局、連合軍司令部などを訪問陳情。	1958年	33年 3月12日 7月23日	・根室市議会「北方領土返還及び安全操業実現」を決議。 ・千島歯舞諸島居住者連盟内閣総理大臣認可の社団法人となる。
1947年	22年 1月15日	・懇請委再びマッカーサー元帥に対し、「国後地方ウブラウレニヤ法令」布告の新実態とソ連軍による捕事件の不当及びソ連軍の占領解除を行いアメリカ軍の占領下に保護を受けたいと陳情。		12月10日	・日ソ友好親善を深める目的で日ソ協会根室支部設立。(事務局根室市役所内、当初70名4年後に330名に達する。)
	7月22日	・北海道議会「歯舞群島、色丹島及び択捉島並びに国後島の日本領土返還に関する請願」を決議、マッカーサー元帥に懇請。	1959年	34年 3月27日	・駐ソ門脇大使、ソ連外務省にソ連のわが国漁船捕獲措置は不法と通告。
	8月10日	・北海道附属島嶼復帰懇請根室国民大会開催、決議文をマッカーサー元帥に送付(会場、本町桜橋広場)。 ・ソ連軍の命により島民残留者本土に引揚開始(一時樺太に連行され樺太から歯舞に上陸)	1960年	35年 1月27日 2月5日	・グロムイコソ連外相日米新安保条約を非難、在日外国軍隊が撤退せぬ限り歯舞色丹島を引渡せぬと通告。 ・山田外務次官、駐ソソ連大使に対し、1月27日の通告は領土問題につき共同宣言に新しい条件を付し、宣言内容を変更せんとすることは承認できない旨の覚書を手交す。
1949年	24年 11月17日	・「根室千島国民大会」を北海道附属島嶼復帰懇請委員会主催により開催。		10月1日	・昭和33年7月1日設立の「日ソ平和条約締結根室地方近海漁業協定締結促進期成会」を「北方領土対策協議会」に改組。
	12月10日	・懇請委根室地方住民及び中央関係機関に文書で千島、歯舞群島復帰懇請運動の経過報告。	1961年	昭和36年 8月14日 8月16日	・ミコヤンソ連第一副首相ら来日。 ・ミコヤン副首相、池田首相にフルシチョフソ連首相の親書を手交、この中で日米安保体制を非難。
1950年	25年 1月20日	・北海道附属島嶼復帰懇請委員会、「北海道附属島嶼である南千島及び歯舞群島の返還懇請趣意書」「千島列島概況」を発刊、世論喚起に努める。		8月23日	・貝殻島沖合で大量捕事件起きる(こんぶ船11隻、カニ船2隻計13隻、乗組員32人、内高校生2人が含まれていた。)
	3月13日	・北海道議会、北方領土返還懇請について政府及び全国知事に訴える。		8月26日	・池田首相、フルシチョフ親書に返書、北方領土返還が日ソ平和条約への道であると主張。
	11月7日	・千島及び歯舞群島復帰懇請同盟結成(事務局札幌市)以後北方領土返還運動の中心団体となり機会のあるごとに中央関係機関に対し懇請。		9月1日	・大量捕緊急対策陳情団を編成、少年を含む捕船員の「即時釈放」「貝殻島周辺での安全操業実現」など6項目を政府関係機関に陳情。
	12月22日	・千島及び歯舞群島返還復帰道民大会、札幌市で開催。(千島及び歯舞群島復帰懇請同盟主催)		9月29日	・フルシチョフソ連首相、池田首相に返書、この中で北方領土はすでに解決済みであると声明(9月25日付)
1951年	昭和26年 3月5日	・北海道議会再び「歯舞群島及び千島列島返還懇請」を決議、決議文をマ元帥に送付。		10月30日	・北方地域旧漁業権者等に対する特別措置に関する法律成立。政府、北方地域元居住者等の援護措置として国債10億円を北方協会に公布
	7月23~28日	・懇請同盟陳情団を編成北方領土復帰につき中央陳情懇請。		11月15日	・池田首相、フルシチョフソ連首相に返書、日ソ間の領土問題は未解決である、日本はヤルタ協定に拘束されぬ、国後、択捉両島については日本はなんらの権利も放棄しないと反論。
	8月25日	・全国知事会で「北方領土及び南領土の領土権確保」を決議。		12月15日	・元島民の生活安定をはかる目的で北方協会設立、政府から10億円の融資。
	9月8日	・サンフランシスコ平和条約を調印、ソ連調印せず、日本、千島列島の権利、権原請求権を放棄。	1963年	38年 1月14日	・日ソ協会根室支部「北方参実現署名運動」始める。
1952年	27年 4月28日	・北海道議会「千島列島の帰属に關し」決議。 ・対日平和条約発効とともに根室近海のマッカーサーライン消滅、以後日本の危険推定線に変わるが、法的根拠なく、だ捕船が続出したため安全操業を望む声が出る。			

西 暦	年 号	主 な 出 来 事	西 暦	年 号	主 な 出 来 事
1963年	3月28日	・千島及び歯舞群島返還懇請同盟、北方領土復帰期成同盟と改称(昭和40年4月28日外務大臣認可の社団法人となる。)	1971年	9月25日	・「北方領土返還運動根室地域推進委員会」を解散、新たに「北方領土復帰期成同盟根室地方支部」を設置する。支部長に横田根室市長
	6月10日	・モスクワで待望の貝殻島周辺昆布漁の民間協定締結。	1972年	47年2月1日	・根室市長、根室市議会議長の連名にて、全国2,680議会(都道府県、市区町村)に対し、北方領土の早期日本返還実現についての決議方を要請。
	6月19日	・昆布船18年ぶりで貝殻島周辺安全操業水域へ出漁。(9月30日まで300隻出漁)		4月16日	・「望郷の家」開館。(納沙布岬)
	6月21日	・北方黨参実現署名終了、竹村日ソ協会根室支部長上京してソ連大使館、厚生省、日ソ協会本部へ陳情。	1973年	48年9月20日	・衆議院で「北方領土返還に関する決議案」を各党全会一致で可決採決した。
1964年	39年5月13日	・ソ連政府、歯舞群島及び色丹島所在の日本人墓地への墓参につき必ず用意があると通告		9月21日	・参議院で「北方領土返還に関する決議案」を各党全会一致で可決採決した。
	5月17日	・北方領土関係団体、来道のソ連最高会議議員団セルジューク代表らに北方領土返還安全操業の確立を要望。		10月7～10日	・田中首相訪ソ、3日間におたる日ソ首脳会談終え10日夜日ソ共同声明発表された。
	9月8日	・第1回目の北方黨参実現。(9月11日までの4日間、水島島と色丹島の4墓地)	1974年	49年8月12～17日	・北対協主催の北方少年交流会が東京で開催され根室管内の少年8名が総理大臣、総理府総務長官、外務大臣、文部大臣に北方領土の現状を訴える。
1965年	40年2月1日	・佐藤首相、コスイギンソ連首相に対し北方領土問題の解決、国後、択捉両島への墓参実現などを要請した返書送る。		8月21～23日	・第7回北方領土墓参実施。(多楽島、色丹島、志発島を墓参)
	4月1日	・横田根室市長、北方領土問題、安全操業の解決を市政の最重要事項として市の機構を改革、企画課内に領土対策係を新設。	1975年	50年6月7日	・「日ソ漁業協定」調印。
	4月28日	・北方領土復帰期成同盟、外務大臣認可の社団法人となる。		8月19～21日	・第8回北方領土墓参実施。(水島島、志発島を墓参)
		・ソ連政府、歯舞、色丹への墓参を認めると回答。	1976年	51年1月7日	・北方領土、日ソ平和条約締結促進道民大会決議要請団上京、返還促進を要望。
	8月1日	・北方領土返還運動月間実施(8月中)以降毎年8月実施。		5月6日	・北方黨参中止。(ソ連側はパスポート、ビザの携行を要求)
	8月16～19日	・第2回北方領土墓参実施墓参箇所昨年と同じ		7月8日	・根室市北方領土返還要求推進協議会設立総会
	9月9日	・中川駐ソ大使、赴任にさきがけ、北方領土の現状視察のため来根。		9月11日	・宮沢外相現地視察のため来根。
	12月10日	・北方資料館落成。	1977年	52年4月15日	・ソ連邦沿岸2000m漁業専管水域実施を宣言。
1966年	41年2月3日	・北海道各地で北方領土返還百万人署名運動はじまる。(千島連盟主体)		52年4月15日	・日ソ漁業交渉に伴う中央陳情団上京。漁業權益の絶対確保及び200カイリ水域問題と領土問題との関連を要望。
	2月22日	・初の北方領土資料展札幌市で開く。	1979年	54年2月13日	・日ソ平和条約締結促進、北方領土復帰実現に関する中央要請。
	6月14日	・北方地域墓参箇所新たに国後島も認めるとソ連回答。	1980年	55年8月1日	・北方館オープン。
	8月23～24日	・第3回北方領土墓参実施(墓参箇所として昨年の外に、国後島、古釜布が認められる。)	1981年	56年1月6日	・「北方領土の日」の設定について閣議了解。
	8月25日	・北方領土日本返還促進決議を全国の都道府県、市町村議会へ呼びかける。(根室市)		2月7日	・初の「北方領土の日」記念住民大会開催。
1966年	昭和41年11月30日	・サハリ州ネベリスク市(旧樺太本斗)執行委員会議長から根室市と友好親善を結びたいむねの要請文、根室市長宛に届く。		9月10日	・鈴木首相、現職首相として初めて北方領土を空陸から視察。(中山総務長官、原北海道開発庁長官、中川科学技術庁長官同行)
	12月24日	・根室市長、ネベリスク市議長に友好親善を結ぶむねの返書。	1982年	57年8月20日	・北方領土返還祈念シンボル像「四島のかけ橋」が納沙布岬に完成。
1967年	42年9月4～8日	・第4回北方領土墓参実施、墓参箇所昨年同様		10月4日	・寺嶋根室市長を団長とする北海道使節団が国連で国際世論喚起のため、渡米。
	9月29日	・根室市議会内に「北方領土対策特別委員会」設置。	1982年	57年8月20日	・北方領土問題等の解決の促進のための特別措置に関する法律成立。
	11月1～10日	・初の北方領土早期返還促進キャラバン隊、道内47市町村に派遣。(以降毎年実施)		8月22日	・国際親善ノサップ岬健康マラソン大会開催。(北方同盟、北海道、根室市ほか主催)
1968年	43年5月27日	・ノサップ岬に北方領土返還PRガイドを置く		58年2月7日	・「北方領土の日」根室管内少年弁論大会開催(以降毎年根室市で開催)
	10月31日	・総理府田中総務長官北方領土現地視察のため来根する。(総務長官として初めて)	1985年	60年7月27～28日	・北方領土返還祈願望郷ラインサイクリング実施。(羅臼～納沙布岬)
1969年	44年3月5日	・色丹島、国後島の転籍届けを元島民が根室市役所に願ひ出た。		8月25日	・北方領土返還要求根室管内住民大会開催(望郷の岬公園)三千人集会。
	3月14日	・北方領土問題各省連絡会議で国土地理院の地図に択捉島以南を入れる方針決定。	1986年	61年8月21～24日	・第9回北方領土墓参実施、11年ぶり再開。(色丹島、水島島を墓参)
	3月18日	・特殊法人「北方領土問題対策協会」設置法案を閣議決定。	1987年	62年8月25～28日	・第10回北方領土墓参実施。(色丹島、水島島を墓参)
	5月22日	・「北方領土問題対策協会法」公布。(法律第34号)		11月21日	・貝殻島周辺ウニ漁の日ソの民間協定交渉妥結
	8月5日	・北方領土復帰期成同盟など全国の協力団体とともに北方領土視察及びキャラバン実施。	1988年	63年8月23～26日	・第11回北方領土墓参実施。(色丹島、多楽島14年ぶり、志発島13年ぶり墓参)
	8月23日	・北方領土返還署名百万人突破全国大会札幌市において開催。	1989年	平成元年8月22～27日	・第12回北方領土墓参実施。(第1班、国後島古釜島19年ぶり、第2班、色丹島、多楽島、志発島を墓参)
	8月27～28日	・第5回北方領土墓参実施される。		10月26日	・「第1回北方領土フォーラム」開催。(以降毎年開催)
	9月1日	・根室市、北方領土返還PR映画作成、全道各映画館で上映する。	1990年	2年3月27日	・北方領土「四島の開発プラン」表彰式。
	10月1日	・待望の「北方領土問題対策協会」設立される		6月14日	・大矢市長、「ロシア連邦共和国訪問北海道代表団」の一員として訪ソ。
1970年	45年2月13日	・北方領土問題をテーマに「道東六市長提携会議」開催、政府に陳情。		8月24日	・第13回北方領土墓参実施。
	4月10日	・北方領土返還を米國務省、国連等に訴えるため、北方領土返還期成同盟会長松本俊一氏、道領対本部長松崎了介氏ら民間使節団一行4名渡米。		～9月2日	(第1班、国後島乳呑路、泊、志発島を墓参)(第2班、択捉島留別、色丹島を墓参)(第3班、択捉島紗那、薬取を墓参)なお、択捉島は戦後初めての実施。
	8月14日	・根室市、北方領土返還運動推進の一環としてPR冊子「日本の領土、北方領土」旧島民の体験を収録した北方領土終戦前後の記録を発刊。	1991年	3年4月16～19日	・ゴルバチョフ大統領、ソ連最高首脳として、史上初めて来日。
	9月23～25日	・第6回北方地域墓参実施。(勇留島、多楽島、国後島を墓参)		8月17日	・サハリ州の小中学生及び引率者(計67人)花咲港に入港(旧島在住者含む)
1971年	46年3月20日	・北方領土居住者若青年連合会設立(構成員は全員引揚者)		8月22～27日	・第14回北方領土墓参実施。(第1班、色丹島ノトロ、択捉島薬取、別飛、内保を墓参)(第2班、国後島植内、歯舞群島勇留島トコマを墓参)(第3班、国後島東佛湯を墓参)

西 暦	年 号	主 な 出 来 事	西 暦	年 号	主 な 出 来 事	
1991年	8月26日 10月14日	・外務省ソ連課長による日ソ交渉経過説明会。 ・モスクワでの中山、パンキン外相会談でビザなし渡航合意。	1995年	平成7年1月23日	・ロシア北方四島行政関係者6人がビザなし訪問。(花咲港に入港)	
	11月17～23日	・大矢市長、北方領土相互理解促進対話、交流使節団副団長として訪ソ。		4月23～28日	・北方四島からビザなし交流団第1陣73人が来道。(今年度、全7陣で426人が来道)	
	12月3～5日	・ロシア、ソビエト連邦社会主義共和国ロシアテレビ公社が北方領土問題取材のため来根。		5月6日	・ロシア国境警備隊に逮捕、抑留されていた第58海栗丸の久保田金藏船長と第83金徳丸の寺沢則昭漁労長が釈放。これにより、ロシアに抑留されている日本人は約2年ぶりにゼロとなる。	
	1992年	4年4月1日 4月22～27日		・根室市役所に国際交流課新設。 ・北方四島在住島民、ロシア側ビザなし交流団花咲港に歴史的な第1歩。(第1陣19人が来道今年度、全6陣で268人が来道)	5月19～23日	・北方四島、日本側ビザなし渡航実施。(日本からの第1陣46人が訪問今年度、全8陣で371人渡航)【平成7年度より国会議員が訪問顧問として参加、第1陣に鈴木宗男衆院議員、坪井一宇参院議員が参加した】
		5月11～17日		・北方四島への日本側ビザなし渡航実施。(日本からの第1陣45人が国後島、色丹島、択捉島を訪問。今年度、全6陣で268人渡航)	6月7日	・衆参両院の沖縄及び北方問題に関する特別委員会が北方領土問題の解決促進に関する決議を採決。
	5月30日	・根室市北方領土返還要求推進協議会会長に河原勝治氏選出。		7月5～7日	・平成7年度第1回の政府人道支援助物資が出港(国後島、色丹島を支援)	
	8月19日	・第1回北方領土問題教育指導者研修会開催。(以降毎年開催。)		7月15～16日	・ロシア、イズベスチヤ紙のオットーラツィス論説委員が北方領土問題取材のため来根。	
	8月22～26日	・第15回北方領土墓参実施。 (第1班、択捉島年朧、紗那を墓参) (第2班、色丹島斜古丹、多楽島フルベツを墓参)		8月6日	・北方領土返還要求現地根室大会並びに根室市民のつどい開催。(50年大会・市中パレード実施)	
	9月9～16日	・(第3班、国後島乳呑路を墓参)		8月13～18日	・第18回北方領土墓参実施。 (第1班、択捉島別飛、留別、国後島近布内、植沖を墓参)	
	9月12～14日	・(第4班、国後島おけり、中の古丹を墓参)			8月22～25日	・(第2班、国後島東浦、乳呑路を墓参)
1993年	5年2月7日	・北方領土の日啓発無線伝信事業開催。	8月26～29日	・(第3班、多楽島フルベツ、色丹島相見崎を墓参)		
	4月22～26日	・北方四島からビザなし交流団第1陣46人が来道。(今年度、全8陣で406人が来道)	9月8日	・ロシア連邦院国際問題委員会一行(7名)が来根、北方領土を視察。		
	5月14～16日	・北方四島、日本側ビザなし渡航実施。(日本からの第1陣47人が国後島、色丹島、択捉島を訪問。今年度、全9陣で418人渡航)	9月10日	・北方四島物語記者追悼50年祭開催。		
	8月22～25日	・第16回北方領土墓参実施。 (第1班、志免島西浦泊を墓参) (第2班、国後島泊を墓参)	10月5日	・平成6年10月の北海道東方沖地震による人道援助の一環として色丹島に建設中の仮設診療所が完成。		
	9月3～7日	・(第3班、択捉島留別、別飛、色丹島アナマを墓参)	1996年	8年1月22日	・ロシア北方四島行政関係者6人がビザなし訪問。(花咲港に入港)	
	9月8～9日	・(第4班、国後島植内、ニキシロを墓参) (第5班、水晶島秋味場を墓参)		3月25日	・根室市が元島民の手記による北方領土50年史を発刊。	
	10月8日	・北方領土返還要求署名運動6千万人達成。	4月3日	・北方水域操業自粛ラインが1977(昭和52年)年の2百カイリ暫定措置法の施行に伴う旧ラインの設定以来19年ぶりに改定される。		
	10月11日	・エリツィン大統領来日。	4月18～23日	・北方四島からビザなし交流団第1陣69人が来道。(今年度、全6陣で413人が来道)		
	10月12日	・東京宣言「経済宣言」に日ロ首脳が調印北方領土問題については交渉対象として四島の名前が明記された。	5月25～27日	・北方四島、日本側ビザなし渡航実施。(日本からの第1陣48人が訪問。今年度、全9陣で422人渡航)		
	1994年	11月26日	・カレイ刺し網漁船第68由貴丸の能登敬一船長が、納沙布岬沖で国境警備隊による銃撃を受け左足を負傷、逮捕される。	6月21日	・「北方地域旧漁業者等に対する特別措置に関する法律の一部を改定する法律案」が通常国会で可決され、これにより元島民と旧漁業権者に限られていた北対協資金の融資資格が、一定の要件を満たして生前継承の手続きをとることによって、子供や孫にも適用されるようになる。(10月1日施行)	
6年1月9日		・ロシア北方四島行政関係者7人がビザなし訪問。(花咲港に入港)	7月23日	・チジョフ駐日ロシア大使が来根、北方領土を視察(駐日大使の来根は33年ぶり)		
1月26～27日		・北千島、セベロクラーリス市代表団来根根室市との姉妹都市提携に調印。	8月20日	・日本の人道援助の一環として色丹島アナマに建設中の小学校が完成。		
4月5日		・ボキージン南クリール地区長が根室市に対し北方領土水域での民間協定による漁業協力を提案。	8月25日～	・第18回北方領土墓参実施。 (第1班、国後島古釜布留内を墓参) (第2班、択捉島内保、紗那を墓参) (第3班、志免島カフエノツ、色丹島稲茂尻を墓参) (第4班、国後島古丹浦、勇留島トコマを墓参)		
4月18日		・ビザなし渡航の特別措置として、銃撃を受け逮捕された第68由貴丸、能登敬一船長への面会のため親族3名、外務省職員、医師が色丹島アナマに向けて出発。	8月28日	・根室市内の漁船(第52多喜丸、第28昭久丸)が操業中に銃撃を受け、船長が負傷する。		
4月22～27日		・北方四島からビザなし交流団第1陣70人が来道。(今年度、全6陣で342人が来道)	10月1日	・「北方地域旧漁業者等に対する特別措置に関する法律の一部を改正する法律」施行。		
5月11～13日		・北方四島、日本側ビザなし渡航実施。(日本からの第1陣48人が訪問。今年度、全7陣で324人渡航)	10月12日	・根室市内のサンマ漁船がロシア国境警備隊の臨検を受け、乗組員5名が逮捕される。根室海峡における日本漁船の逮捕は1994年10月4日以来。(平成6年)		
7月4～8日		・初の北隣協主催による、日本側ビザなし訪問実施。(団長大矢根室市長、計45名)	1997年	9年3月6日	・エリツィン・ロシア大統領が年次教書を発表し、北方領土の日ロ共同開発を含むあらゆる面で日本との協力を進める用意があることを表明。	
8月15日		・カニこご漁船第38費栗丸の名越憲和甲板員が秋勇留島沖で国境警備隊による銃撃を受け負傷、逮捕される。		3月25日	・歯舞群島・水晶島にある所有地の登記内容変更を法務局に却下された根室市の元島民・外務省一郎氏が却下取消を求めた「北方領土登記変更訴訟(外務訴訟)」の判決で、釧路地裁は「北方領土内の土地は登記の対象であり、登記官が現地調査できなくても権利変動の登記を受け付けることができる」として、法	
8月22～24日		・第17回北方領土墓参実施。 (第1班、多楽島フルベツを墓参) (第2班、国後島泊、フニを墓参)				
8月23～25日	・(第3班、国後島ラシコマンベツを墓参)					
8月31～9月2日	・(第4班、色丹島チボイ、択捉島年朧、紗那を墓参)					
10月4日	・根室東方沖でマグニチュード7.8の地震が発生。釧路、根室地方はもとより北方四島も甚大なる被害を受ける。(北海道東方沖地震)					
10月6日	・カレイ刺し網漁船の第68室栗丸が秋勇留島沖で国境警備隊による銃撃を受け沈没。浅井雄一船長他2名が逮捕される。					
10月15～17日	・北方領土返還要求運動連絡協議会(北連協)が北海道東方沖地震で被災した北方四島在住ロシア人を救済するため「北方領土島民救済委員会」を設置。					
		・政府、北海道、民間団体による北方領土への人道支援訪問団が根室港を出港(国後島、色丹島、択捉島を支援)				

西 暦	年 号	主 な 出 来 事	西 暦	年 号	主 な 出 来 事
1997年		務局側に却下取消を命じる（法務局側はこの判決を不服として4月7日に札幌高裁に控訴、現在も係争中）	1998年	8月4日	・ビザなし渡航による日ロ双方の訪問者数が、平成4年4月の実施以来5千人を突破する。
	4月24日	・フルブリス・ロシア国会議員が来根、北方領土を視察。		8月17～31日	・第21回北方領土墓参実施。
	4月23～28日	・北方四島からビザなし交流団第1陣が来道。（今年度、全8陣）		8月17～20日	（第1班、択捉島留別・蒙取）
	5月19～23日	・北方四島、日本側ビザなし渡航実施。（日本からの第1陣が訪問。今年度、全11陣）		8月21～25日	（第2班、色丹島アナム、志発島カフェノツ、多楽島フルベツ）
	5月19～23日	・堀達也北海道知事が北方領土を訪問。		8月27～31日	（第3班、国後島礼文磯、白糠泊）
	6月6～7日	・「日ロ友好と北方領土」討論会出席のため、アレクサンドル・パノフ駐日ロシア大使と孫崎亨北海道担当特命全権大使が来根。		10月3日	・政府、ビザなし交流で99年度から教員、地質学者を派遣し、専門家交流を大幅に拡大する方針を決定。
	6月25日	・納沙布岬沖合の日ロ中間ライン付近で操業中のカレイ刺し網漁船・第63栄幸丸がロシア国境警備隊の銃撃を受け、乗組員2名が負傷。		11月11～13日	・小淵首相ロシアを公式訪問、エリツィン大統領と会談し、国境確定委員会及び共同経済活動委員会の設置、元島民の北方四島への自由往来などで合意。また、両首脳は「モスクワ宣言」に署名し、クラスノヤルスク及び川奈合意に基づき「2000年までの日ロ平和条約締結に全力を尽くす」との決意が日ロ間の公式文書で初めて確認される。
	8月25～28日	・第19回北方領土墓参実施。（第1班、択捉島年萌・別飛）	1999年	11年1月18日	・根室と国後島間に設定されていた通信用「海底ケーブル」の一部引き揚げられた。
	8月27日	・日本側ビザなし訪問団が根室港を出港、今後は日本側訪問団に限り根室港からの出入港が認められる。		5月4日	・太田誠一総務庁長官は北方領土視察。
	8月30～9月1日	・第19回北方領土墓参実施。（第3班、国後島泊）		5月21～24日	・北方四島、日本側ビザなし渡航実施。（日本からの第1陣が訪問。今年度、全16陣）
	8月30～9月3日	（第4班、国後島東沸、水晶島茂尻消・秋味場）		5月26日	・藤原市長「ビザなし交流訪問団团长」としてビザなし交流に初参加。
	9月30日	・丹波実外務省審議官が第6回ビザなし訪問団に同行、外務省高官の北方領土訪問は初めて		6月3～8日	・北方四島からビザなし交流団第1陣が来日。（今年度、全8陣、うち来道5陣）
	11月1～2日	・ロシアのクラスノヤルスクで日ロ非公式首脳会談が行われ、1993年の東京宣言に基づき2000年までに平和条約を締結するよう全力を尽くすこと合意。		6月9～15日	・第1班北方四島墓地現地調査（国後島、択捉島）
	11月13日	・日ロ定期外相会談で、小淵・プリマコフ両外相が日ロ平和条約締結に向け両外相を加えた交渉グループを新たに設置することで合意。		6月30～7月7日	・第2班北方四島墓地現地調査（択捉島）
	12月15日	・北方四島人道支援の一環として建造中の自航式はしげ「希望丸（80ト）」が完成。（引渡式は2月2日）		7月29日	・「北方領土・国後島」爺爺岳 専門家交流訪問団 出港。
	12月30日	・北方四島周辺海域での日本漁船操業枠組み交渉第13回協議が妥結し、協定文書の合意内容を確認する覚書に日ロ両国代表が調印。		8月6日	・「択捉島ラッコ専門家交流訪問団」出港。
1998年	10年1月22日	・平成9年11月のクラスノヤルスク合意を受けた初の日ロ外務次官級協議がモスクワで開催、両国外相を委員長とする「平和条約締結問題日ロ合同委員会」を設置することで合意、また、ロシア側は北方四島の共同経済活動を提案。		8月25日～28日	・第22回北方領土墓参実施。（第1班 択捉島紗那、フレシコタン）
	2月7日	・北対協及び根室市、北方領土啓発ホームページを開設。（http://www.hoppou.go.jp）		8月30～9月1日	（第2班 色丹島キリトウシ、国後島父吾路）
	2月21日	・小淵外相訪ロ、モスクワで北方領土周辺水域における日本漁船の安全操業協定に調印。		8月30～9月2日	（第3班 国後ニキシロ、近布内）
	4月1日	・根室市、機構改革で北方領土対策室を新設。		9月11日～12日	・98年の日ロ首脳会談で合意された、北方四島への元島民、家族による初の「北方領土自由訪問」第1陣が志発島へ出発。
	4月17日	・政府、北方領土へのビザなし渡航者を制限していた1991年10月の閣議了解を変更し、従来の渡航対象者に加え「学術・文化・社会等の各分野の専門家」も対象とすることを決定。		10月20日	・北方領土返還要求全国キャラバンの東日本コースが根室市役所前から出発する。
	4月18～19日	・帯広県・川奈で日ロ非公式首脳会談開催。日ロ平和条約について「東京宣言に基づき、北方四島の帰属問題の解決を内容とし、21世紀に向けての日ロ友好協力の原則を盛り込んだものとなるべき」との考えで一致。		10月24日	・国後島古釜布に緊急避難所兼宿泊施設「日本人とロシア人の友好の家」が完成。現地で完成式典が行われる。
	4月24日	・北方領土登記訴訟の原告で元島民（水晶島出身）、外野喜一郎氏が死去、94歳。	2000年	11月1日	・道立北方四島交流センターの愛称が「ニ・ホ・ロ」に決定する。
	7月15～20日	・北方四島からビザなし交流団第1陣が来日。（今年度、全9陣、うち来道6陣）		2月7日	・道立北方四島交流センターがオープンする。
	7月17～20日	・北方四島、日本側ビザなし渡航実施。（日本からの第1陣が訪問。今年度、全12陣）		2月20日	・北方領土フォーラム「新世紀を迎える北方四島の将来」が北方四島交流センターで開催。
	8月1～8日	・第一回北方四島墓地現地調査（国後島）		4月21日	・根室市南沖の日本200海里内で宮城県漁船がロシア警備隊に銃撃され、だ捕される。
	8月18～22日	・第二回北方四島墓地現地調査（色丹、多楽、秋勇留島）		5月12日	・統調弘総務庁長官が北方領土を視察。
	6月23日	・政府人道支援による国後島・古釜布橋橋改修の目録贈呈のため、鈴木北海道開発庁長官が現職官僚として初めて国後・択捉島を訪問。		5月24日	・「国後シマフクロウ専門家交流訪問団」（日本側）が国後島でシマフクロウの生態調査をおこなう。
	6月26日	・歯舞群島・水晶島沖で歯舞漁協所属のク・2流し網漁船（乗組員8名）がロシア国境警備隊にだ捕される（7月1日釈放され、帰港）		5月28日	・羅臼町のタラ漁船が択捉島西側でロシア国境警備隊にだ捕される。
	6月29日	・東郷和彦外務省総括審議官が来根。		6月18日	・「北方四島・海獣類と鳥類専門家交流訪問団」が発出する。
	7月10日	・歯舞群島・水晶島沖のロシア主張領海内で根室のサンマ棒受け漁船（乗組員1名）がロシア国境警備隊にだ捕される（7月13日釈放）		8月9日	・第23回北方領土墓参実施。（第1班、国後古丹消、ハッチャス）
	7月21日	・北海道の事業、北方四島交流施設が市内徳香で着工される。		8月23日	（第2班、国後、択捉 濃霧で上陸断念、船上で慰霊祭を行う）
	7月27日	・北方領土登記訴訟の原告の外野喜一郎氏が1月に死去したことに伴い、原告弁護団が長男の訴訟継承を札幌高裁に申し立てる。		8月24日	（第3班、択捉入里筋、グヤ、国後植内）
				9月3日	（第4班、色丹船茂尻、秋勇留オタモイ、志発西浦泊）
				9月14日	・森田一運輸大臣・北海道開発庁長官が北方領土を視察。
				10月1日	・羽田孜幹民主党幹事長がビザなし交流に首相経験者として初めて参加。
				11月15日	・プーチン・ロシア大統領が来日。日ロ首脳会談が開かれる。領土問題解決による日ロ平和条約の締結について交渉継続するとした共同声明を発表。
				11月27日	・統調弘総務庁長官がビザなし交流に参加。
					・「北方四島返還要求国民集会inNEMURO」が納沙布岬の望郷の岬公園で行われる。
					・衆議院の沖縄及び北方問題に関する特別委員会に藤原根室市長ら3人が意見陳述。
					・全国の北方領土返還要求運動都道府県民会議、北方領土元居住者らを対象にした「北方領土返還要求運動関係者特別集会」が北方四島交流センターで開催される。

根室市統計書（平成12年度版）

平成13年3月 発行

編集 根室市総務部情報管理課

発行 根 室 市

根室市常盤町2丁目27番地

印刷 大洋印刷株式会社

根室市本町4丁目2番地
